

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者
(令和4年度・目次)

本資料は、食品リサイクル法に基づく定期報告(令和年4度実績)の表17「国が公表を行うことについての合意の有無」において、「有」と記載いただいたすべての事業者について、「事業者名」、「発生原単位」、「再生利用等実施率」、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」及び「食品循環資源の再生利用等

の促進のために実施した取組」を掲載しています。

なお、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」については、全49事項のうち、「該当なし」と回答のあった事項を除く事項に占める「適」と回答のあった事項の割合を「表14における適の割合」として掲載しています。

● 食品製造業

・畜産食料品製造業

部分肉・冷凍肉製造業	3ページ
肉加工品製造業	9ページ
牛乳・乳製品製造業	15ページ
その他の畜産食料品製造業	22ページ

・水産食料品製造業

水産缶詰・瓶詰製造業	29ページ
海藻加工業	31ページ
塩干・塩蔵品製造業	32ページ
水産練製品製造業	34ページ
冷凍水産物製造業	36ページ
冷凍水産食品製造業	39ページ
その他の水産食料品製造業	43ページ

・野菜缶詰・果実缶詰・農産保存食料品製造業

野菜缶詰・果実缶詰・農産保存食料品製造業(野菜漬物を除く。)	51ページ
野菜漬物製造業	55ページ

・調味料製造業

しょうゆ製造業	59ページ
味そ製造業	62ページ
ソース製造業	64ページ
食酢製造業	66ページ
その他の調味料製造業	67ページ

・糖類製造業

甘しや糖製造業	73ページ
てん菜糖製造業	75ページ
砂糖精製業	76ページ
ぶどう糖・水あめ・異性化糖製造業	77ページ

・精穀・製粉業

精米・精麦業	79ページ
小麦粉製造業	85ページ
その他の精穀・製粉業	89ページ

・パン・菓子製造業

パン製造業	91ページ
菓子製造業	97ページ

・動植物油脂製造業

動植物油脂製造業(食用油脂加工業を除く。)	113ページ
食用油脂加工業	116ページ

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者
(令和4年度・目次)

本資料は、食品リサイクル法に基づく定期報告(令和年4度実績)の表17「国が公表を行うことについての合意の有無」において、「有」と記載いただいたすべての事業者について、「事業者名」、「発生原単位」、「再生利用等実施率」、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」及び「食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組」を掲載しています。

なお、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」については、全49事項のうち、「該当なし」と回答のあった事項を除く事項に占める「適」と回答のあった事項の割合を「表14における適の割合」として掲載しています。

・その他の食料品製造業		・茶・コーヒー製造業(清涼飲料を除く。)	
でん粉製造業	118ページ	製茶業	220ページ
麺類製造業	120ページ	コーヒー製造業	221ページ
豆腐・油揚げ製造業	127ページ		
あん類製造業	133ページ		
冷凍調理食品製造業	134ページ		
そう菜製造業	141ページ		
すし・弁当・調理パン製造業	156ページ		
レトルト食品製造業	165ページ		
他に分類されない食料品製造業	169ページ		
・清涼飲料製造業			
清涼飲料製造業(茶、コーヒー、果汁など残さが出るものに限る。)			
	188ページ		
清涼飲料製造業(その他)	196ページ		
・酒類製造業			
果実酒製造業	201ページ		
ビール類製造業	202ページ		
清酒製造業	204ページ		
単式蒸留焼酎製造業	206ページ		
蒸留酒・混成酒製造業(単式蒸留焼酎製造業を除く。)	215ページ		

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 部分肉・冷凍肉製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	鹿児島ミート販売株式会社	製造量	242.41121	kg/t	92.8	95.5	
2	株式会社ジャパンフォアグラ	製造量	76.52534	kg/t	100.0	100.0	
3	株式会社サンエー	売上高	35.19737	kg/百万円	89.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.66t)子供食堂へ寄付(年4回 165kg/回)
4	株式会社オヤマ	製造量	344.05340	kg/トン	100.0	95.5	
5	日本フードパッカー津軽株式会社	枝肉投入重量	57.91033	kg/t	100.0	95.5	生産歩留向上のための従業員教育
6	株式会社メイショク	製造量	39.84850	kg/t	98.0	100.0	
7	琉球協同飼料株式会社 やんばるミートプラザ	製造量	36.37168	kg/t	100.0	100.0	
8	日本フードパッカー株式会社	製造量	75.22911	kg/t	90.5	97.1	
9	株式会社大里食肉センター	製造量	96.99227	kg/t	100.0	82.6	
10	株式会社ミートサプライ	製造量	41.01322	kg/t	88.4	100.0	
11	中日本フード 株式会社	製造量	250.00000	kg/t	83.6	95.7	
12	株式会社千興ファーム	製造量	228.13225	kg/t	96.6	91.3	
13	愛知県経済農業協同組合連合会	製造量	3.75197	kg/t	10.3	91.3	
14	株式会社JA全農みえミート	売上高	110.13774	kg/トン	94.3	100.0	
15	株式会社 全農ライフサポート山形	製造量	15.42707	kg/t	100.0	100.0	
16	中濃ミート事業協同組合	製造量	113.11776	kg/t	16.3	95.5	
17	株式会社ローリー	製造量	16.96343	kg/t	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 部分肉・冷凍肉製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
18	プライフーズ株式会社	製造量	62.52005	kg/トン	99.8	100.0	
19	北九州ミートセンター株式会社	製造量	169.29247	kg/t	100.0	95.7	
20	佐世保食肉センター株式会社	製造量	90.33889	kg/t	63.0	95.7	
21	株式会社四日市ミート・センター	製造量	302.01863	kg/t	89.8	91.7	
22	IHミートパッカー株式会社	売上高	243.04250	kg/百万円	44.0	100.0	環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証継続と運用。
23	高松市食肉加工株式会社	製造量	343.78482	kg/t	91.2	95.5	
24	高知県食鶏農業協同組合	売上高	214.63643	kg/t	100.0	95.7	
25	農事組合法人東濃ミートセンター	製造量	648.29448	kg/t	100.0	96.0	
26	協同組合南州高山ミートセンター	製造量	433.49943	kg/t	100.0	95.7	
27	大隅ミート産業 株式会社	製造量	114.73963	kg/t	100.0	86.4	
28	株式会社ナンチクファクトリー	製造量	112.72364	kg/t	100.0	95.5	
29	株式会社 秋吉グループ本部	製造量	128.94506	kg/t	63.7	96.6	
30	株式会社 福吉食品	製造量	740.71997	kg/t	100.0	95.7	
31	福留ハム株式会社	製造量	466.32124	kg/t	0.0	96.0	
32	株式会社なかやま牧場	原料肉	244.78453	kg/t	88.8	87.8	
33	株式会社岡山県食肉センター	製造量	148.79329	kg/t	59.1	95.7	
34	株式会社 アラカワフーズ	製造量	1,435.48055	kg/t	100.0	95.7	
35	サンキョーミート株式会社	製造量	30.24633	kg/t	100.0	95.5	
36	株式会社 鳥取県食肉センター	処理頭数	2.38909	kg/頭	88.0	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 部分肉・冷凍肉製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
37	鳥取県畜産農業協同組合	製造量	414.92403	kg/t	46.9	80.0	
38	鳥取東伯ミート株式会社	売上高	98.02632	kg/百万円	98.3	95.7	
39	株式会社JA食肉かごしま	製造量	169.98201	kg/t	97.3	95.5	
40	養老ミート株式会社	製造量	206.28862	kg/t	100.0	95.7	
41	有限会社有菌食品	製造量	447.73913	kg/t	100.0	95.5	
42	マルハニチロ畜産株式会社	製造量	544.27287	kg/t	84.0	100.0	
43	株式会社熊本畜産流通センター	製造量	102.23013	kg/t	100.0	95.0	
44	丸洋食品有限会社	売上高	3,626.64714	kg/百万円	100.0	85.0	
45	志布志畜産株式会社	製造量	170.16861	kg/t	100.0	95.2	
46	株式会社 ホクビー	製造量	63.10857	kg/t	100.0	95.7	
47	株式会社かみふらの工房	売上高	189.56001	kg/t	100.0	100.0	
48	大栄フーズ株式会社	製造量	247.97896	kg/t	100.0	95.5	
49	良精畜産株式会社	原料重量(枝肉)	354.52837	kg/t	99.8	100.0	
50	株式会社 ホクショク	製造量	1,263.62015	kg/t	20.9	100.0	
51	協同食品株式会社	製造量	154.12969	kg/t	100.0	95.7	
52	株式会社 大分県畜産公社	製造量	224.63503	kg/t	88.4	95.0	
53	株式会社 阿波どり	製造量	541.67231	kg/t	92.1	96.0	
54	株式会社 丸本	製造量	158.69565	kg/t	73.8	89.7	
55	オンダン農業協同組合	製造量	38.09524	kg/t	92.7	97.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 部分肉・冷凍肉製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
56	株式会社 高知ビーフ	製造量	157.99859	kg/t	0.0	90.5	事業活動において発生する主な廃棄物は牛骨・牛脂・脊柱である。その内、牛脂については利用事業者に譲渡することによって、再生利用の取り組みを実施しているが、利用業者が食用油の原料としている為、食品廃棄物にはカウントしていない。
57	株式会社JAフーズさが	製造量	49.52331	kg/t	99.8	96.0	廃油混焼ボイラーの使用
58	株式会社 ゼンショク	売上高	33.95478	kg/百万円	100.0	100.0	
59	株式会社新潟コープ畜産	製造量	17.20444	kg/t	6.5	100.0	
60	南日本ハム株式会社	製造量	178.11499	kg/t	68.1	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.36t)
61	西日本フード株式会社	製造量	235.71855	kg/t	80.5	95.7	
62	ジャパンミート株式会社	製造量	120.48108	kg/t	28.6	95.7	
63	株式会社ミートクレスト	製造量	99.35065	kg/t	83.1	87.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.2945t)
64	宮崎ビーフセンター株式会社	製造量	124.42126	kg/t	96.3	95.5	
65	株式会社 ナンチク	製造量	25.00907	kg/t	100.0	95.8	
66	株式会社 丸正フーズ	製造量	675.13344	kg/t	100.0	91.3	食品廃棄物の分別廃棄徹底と教育の実施 年1回
67	西日本ベストパッカー株式会社	製造量	162.58724	kg/t	100.0	95.5	
68	株式会社 カミチク	製造量	136.86736	kg/t	100.0	95.5	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.02t)
69	株式会社ミヤチク	製造量	577.96062	kg/t	81.0	96.0	
70	滝沢ハム株式会社	売上高	21.71973	kg/t	100.0	100.0	
71	株式会社コープデリフーズ	売上高	7.65993	kg/百万円	100.0	100.0	
72	株式会社エムアイフードスタイル	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 部分肉・冷凍肉製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
73	イオンフードサプライ株式会社	売上高	17.56932	kg/百万円	100.0	100.0	イオングループにおける食品リサイクルループへの参画 ・MAP包装による消費期限延長の取組み
74	株式会社ニチレイフレッシュプロセス	売上高	20.93539	kg/百万円	100.0	100.0	
75	協業組合本庄食肉センター	売上高	2,702.91262	kg/百万円	46.3	100.0	自組合で発生した食品廃棄物等は、自組合敷地内で特定飼料(肥料)の製造に取り組み近隣の農家(除く畜産農家)に無償にて還元している。
76	群馬ミート株式会社	生産数量	52.10323	kg/t	100.0	100.0	
77	日本ピュアフード株式会社	製造量	56.17349	kg/t	93.8	96.3	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:50kg)
78	関東日本フード株式会社	製造数量	173.06294	kg/トン	46.8	100.0	
79	スターゼンミートプロセッサー株式会社	製造量	1,789.01435	kg/t	98.1	100.0	
80	JA全農ミートフーズ株式会社	製造量	108.89920	kg/t	98.6	100.0	
81	株式会社ウェルファムフーズ	売上高	133.00005	kg/t	100.0	97.1	
82	原田畜産食品株式会社	製造量	327.07896	kg/t	87.3	100.0	
83	IHミートソリューション株式会社	製造量	33.63202	kg/t	67.7	100.0	2022年9月より動植物性残渣として全量廃棄していた1事業所において、再生利用できる業者との取引開始。
84	マルハニチロ株式会社	製造量	415.18804	kg/t	100.0	100.0	・バイオマスプラントの安全稼働・増設 詳細はこちらのリンクから < https://www.maruh-nichiro.co.jp/corporate/sustainability/environment/build/ > ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:16.867 t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 部分肉・冷凍肉製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
85	株式会社ロジスティクス・ネットワーク	売上高	99.34897	kg/百万円	100.0	100.0	グループの環境目標に連鎖した環境目標(リサイクル率99%以上)を定め、環境保全委員会で実績報告をした
86	乙川畜産食品株式会社	売上高	101.91593	kg/百万円	89.9	95.7	
87	株式会社 ふじなわ	製造量	269.38706	kg/t	17.8	100.0	
88	株式会社 紀ノ國屋	売上高	2.01439	kg/百万円	100.0	94.7	
89	株式会社 ウスネ	売上高	365.46151	kg/t	78.9	77.3	
90	株式会社 コシヅカ	売上高	56.32986	kg/百万円	36.9	100.0	
91	全国農業協同組合連合会	製造量	314.44846	kg/t	86.2	100.0	
92	株式会社一ノ瀬畜産	製造量	308.30006	kg/t	97.4	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 肉加工品製造業

基準発生原単位 113kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社ジャパンフォアグラ	売上高	8.19277	kg/百万円	100.0	100.0	
2	杉本食肉産業株式会社	売上高	215.29217	kg/百万円	82.1	96.0	
3	日本一フード株式会社	売上高	180.91544	kg/百万円	92.5	95.5	
4	ニッシン食販株式会社	売上高	97.90920	kg/百万円	100.0	100.0	
5	有限会社 サン・フーズ	売上高	2,994.31357	kg/百万円	100.0	73.7	
6	株式会社丸市ミート	売上高	1,180.00000	kg/百万円	100.0	100.0	
7	株式会社 アマタケ	製造重量	110.58772	kg/t	99.1	100.0	・各部門の代表者を集めて環境に関わる会議を定期的で開催しています。また、フードロスの削減のためにフードバンクへの登録、納品も行っています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.459t)
8	有限会社 阿部悦三商店	売上高	2,383.49171	kg/百万円	100.0	100.0	
9	日東ベスト株式会社	売上高	51.07720	kg/百万円	81.4	100.0	・食品残渣発生量の多い製造工程では、工程毎に小集団活動により発生削減に努めている。 ・水分が多いなど性状により飼料化、肥料化が難しい食品残渣は、メタンガス発電原料化とし廃棄物処分量を削減している。
10	株式会社マツイフーズ	売上高	31.45978	kg/百万円	95.3	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:1.3t、無償:4t)
11	印南養鶏農業協同組合	売上高	53.06882	kg/百万円	76.5	100.0	
12	銀河フーズ株式会社	売上高	26.66977	kg/百万円	40.4	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.2t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 肉加工品製造業

基準発生原単位 113kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
13	株式会社 栗山ノーサン	売上高	213.03483	kg/百万円	100.0	96.3	・都城市内の「みやこのじょうこども宅食」に登録しているが、元々が廃棄されていた食材を食べられるものに作り変えているので、そこからの廃棄される食品は提供できるものが少ない。
14	東北日本ハム株式会社	売上高	60.33195	kg/百万円	98.6	95.5	
15	株式会社ヤガイ	売上高	35.66667	kg/百万円	100.0	100.0	
16	エスフーズ株式会社	売上高	22.62805	kg/百万円	97.8	95.2	
17	プリマハムミートファクトリー株式会社	売上高	15.23682	kg/百万円	94.1	100.0	
18	天狗中田産業株式会社	売上高	2.43066	kg/百万円	95.6	97.1	
19	株式会社 昔亭	売上高	37.22212	kg/百万円	85.2	95.2	①廃棄の少ない原材料を選定している。(製造工程で使用しない部分の仕入れをしない等) ②製品の大量廃棄につながらないよう、ヒューマンエラー防止強化に取り組んでいる。(受注部門、物流部門、生産部門が連携し、円滑な生産活動を行っている等) ③製品の製造工程で発生する規格外品を、他の製品へ再利用する取り組みをしている。 ④製品の製造工程で発生する「動物性残渣」、「廃食用油」、「廃油」、「汚泥」は、リサイクル可能な処理業者への選択等を行い、再資源化を進めている。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 肉加工品製造業

基準発生原単位 113kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
20	フルタフーズ株式会社	売上高	91.12435	kg/百万円	57.7	90.9	①廃棄の少ない原材料の選定をしている。(製品工程で使用しない部分の仕入れをしない等) ②製品の大量廃棄につながらないよう、ヒューマンエラー防止強化に取り組んでいる。(受注部門、物流部門、生産部門が連携し、円滑な生産活動を行っている等) ③製品の製造工程で発生する規格外品を、ほかの製品へ再利用する取り組みをしている。 ④製品の製造工程で発生する「動物性残渣」、「廃食用油」、「廃油」、「汚泥」は、リサイクル可能な処理業者の選択等を行い、再資源化を進めている。
21	福留ハム株式会社	売上高	25.16095	kg/百万円	46.0	96.0	
22	株式会社ジョイフル	売上高	31.07239	kg/百万円	64.0	85.2	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.61t)社販用チキンステーキを子供食堂へ提供。1月と7月にフードドライブ活動を実施しており、重量は計測しておりません。
23	株式会社秋川牧園	売上高	81.29552	kg/百万円	100.0	95.8	・過去に、フードバンクに無償で提供していますが、数量の把握が出来ていません。また、弊社ではなるべくロスのない食べ物作りに日々取り組んでおります。
24	林兼産業株式会社	売上高	26.74702	kg/百万円	97.4	95.5	・NPO法人皆繋様を通じて、下関市内の子ども食堂に食肉加工品を寄贈いたしました。寄贈した食材はハム・ソーセージの製造過程において発生した形の整っていない製品やスライス端材などですが、これらは十分に美味しく食べられるものであり、育ち盛りの子供たちに食べてもらいたいとの思いから寄贈いたしました。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.35t)
25	鳥取東伯ミート株式会社	売上高	37.37374	kg/百万円	100.0	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 肉加工品製造業

基準発生原単位 113kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
26	伊藤ハム米久フーズ株式会社	売上高	45.51489	kg/百万円	94.2	100.0	製造工程でアイテム切り替え時に発生する残原料を従来は廃棄していたが、可能な限り再利用するようにしている。連続稼働を継続させているが、メンテナンス日を設定し、計画整備することでチョコ停ドカ停を抑え、食品廃棄物の発生を抑制している。改善活動テーマに原料廃棄削減やネタ残廃棄量削減、不良低減といった具体性を持たせ、取り組んでいる。
27	有限会社石澤産業	売上高	3,360.15038	kg/百万円	100.0	93.3	
28	株式会社壺番屋	売上高	16.97892	kg/百万円	100.0	95.7	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:23.4t)ビーフカツ5572ケース
29	鹿児島協同食品株式会社	売上高	274.00000	kg/百万円	100.0	95.5	
30	マルハニチロ畜産株式会社	売上高	135.13210	kg/百万円	96.7	100.0	
31	フィード・ワンフーズ株式会社 西日本事業部	売上高	61.24866	kg/百万円	97.4	95.2	
32	ありた株式会社	売上高	572.05226	kg/百万円	100.0	95.2	
33	太洋食品株式会社	売上高	750.00000	kg/百万円	100.0	100.0	
34	ホクレン農業協同組合連合会	売上高	20.63712	kg/百万円	100.0	94.6	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:6.11t)
35	日本ハム北海道ファクトリー株式会社	売上高	46.78802	kg/百万円	98.3	96.0	・廃棄していた生ハム端肉を再利用したドライ生ハムの製造及び量産化。
36	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	1,027.38095	kg/百万円	100.0	100.0	
37	株式会社坂口精肉店	売上高	199.88242	kg/百万円	100.0	100.0	
38	協同食品株式会社	売上高	24.64553	kg/百万円	99.9	95.7	
39	四国フーズ株式会社	売上高	379.74402	kg/百万円	98.4	96.0	
40	株式会社 ビージョイ	売上高	204.13933	kg/百万円	100.0	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 肉加工品製造業

基準発生原単位 113kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
41	日本食品株式会社	売上高	25.33703	kg/百万円	96.4	95.5	
42	日本食研製造株式会社	売上高	30.75523	kg/百万円	100.0	86.4	
43	南日本ハム株式会社	売上高	18.97580	kg/百万円	100.0	95.7	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.36t)
44	株式会社キング食品	売上高	35.13816	kg/百万円	99.4	94.7	
45	株式会社丸協食産	売上高	52.68044	kg/百万円	53.3	95.5	
46	株式会社 トライアルカンパニー	売上高	3.19667	kg/百万円	80.8	96.0	
47	株式会社 ナンチク	売上高	37.61349	kg/百万円	100.0	95.8	
48	株式会社 丸正フーズ	売上高	129.94063	kg/百万円	0.0	91.3	・食品廃棄物の分別廃棄徹底と教育の実施 年1回
49	株式会社ミヤチク	売上高	571.87500	kg/百万円	0.0	96.0	
50	那須高原ハム株式会社	売上高	42.49799	kg/百万円	100.0	100.0	
51	株式会社パル・ミート	売上高	25.30131	kg/百万円	100.0	100.0	委託先(産業廃棄物処理業者)の視察を年1回以上実施しています。
52	滝沢ハム株式会社	売上高	45.39185	kg/百万円	80.5	100.0	
53	日本ハムファクトリー株式会社	売上高	26.37590	kg/百万円	94.9	100.0	製造工程での再利用比率の拡大に向けての検証を実施し規格化。形状不良等を包装してB級品としての社内・外への販売の拡大。廃棄基準見直しによる社内再資源化の促進。毎月の廃棄物実績表の配信による周知。
54	プライムデリカ株式会社	売上高	14,137.73585	kg/百万円	100.0	100.0	生産上で出た余剰の商品を従業員向けに販売実施、生産ラインでの落 下品を無くす為様々な取り組みを実施、食品減容機の導入、食品消滅機 の導入 等
55	ローマイヤ株式会社	売上高	43.39215	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 肉加工品製造業

基準発生原単位 113kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
56	株式会社江戸清	売上高	22.17273	kg/百万円	100.0	100.0	FSSC22000認証取得し、製品の歩留まり向上、食品廃棄物減量に取り組む。
57	米久かがやき株式会社	売上高	68.56253	kg/百万円	100.0	95.8	
58	信州ハム株式会社	売上高	38.27272	kg/百万円	100.0	100.0	エコプロジェクト委員会を月一回開催、係別廃棄量の把握と分析と廃棄端材を減らすための商品開発の取り組み。注文量と生産計画量の精査。可能な限り年一回以上の中間処理委託先の調査と見学、意見交換会
59	株式会社 デリフレッシュフーズ	売上高	81.86807	kg/百万円	100.0	90.9	・工場から出る廃棄物の分別化実施
60	株式会社高井産業	原材料重量	374.99252	kg/t	100.0	100.0	
61	株式会社 鎌倉ハム 富岡商会	売上高	28.79937	kg/百万円	100.0	88.2	
62	伊藤ハム米久プラント株式会社	売上高	49.68079	kg/百万円	93.9	100.0	「エコプロジェクトセンター(富士宮市朝霧)」では、自社工場にて排出された食品加工残渣や排水汚泥と、牛糞、ビールかす、コーヒーかすなどの未利用有機資源(バイオマス)を利用した肥料(コンポストパワー/Compost Power)を年間約350t生産しています。これらの肥料は、契約農家やスポーツ施設の芝生管理などに利用されています。
63	浅草ハム株式会社	売上高	52.52567	kg/百万円	99.9	100.0	・毎日、廃棄データを把握し、日々の作業に可能な限りスピーディに反映させるようにしております。食品ロスにつきましてはバイオマスによりメタンガス化エネルギー回収に充てていることで、環境負荷低減につなげています。
64	日本ピュアフード株式会社	製造量	84.42060	kg/t	100.0	96.3	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:50kg)
65	株式会社アサヒプロイラー	製造原価	209.50018	kg/百万円	73.2	100.0	
66	スターゼン株式会社	売上高	35.32992	kg/百万円	67.2	100.0	
67	JA全農ミートフーズ株式会社	売上高	32.83452	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 肉加工品製造業

基準発生原単位 113kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
68	大山春雪さぶーる株式会社	売上高	65.54242	kg/百万円	96.8	100.0	
69	住商フーズ株式会社	売上高	44.49813	kg/百万円	100.0	100.0	
70	プリマハム株式会社	売上高	10.69134	kg/百万円	76.3	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 91kg)
71	株式会社 紀ノ國屋	売上高	10.73171	kg/百万円	100.0	94.7	
72	全国農業協同組合連合会	売上高	98.87186	kg/百万円	71.1	100.0	
73	株式会社ニッスイ	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 7.9 t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 牛乳・乳製品製造業

基準発生原単位 108kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	栄屋乳業株式会社	売上高	140.33457	kg/百万円	38.9	97.3	
2	株式会社東京めいらく	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	96.3	・廃棄物削減委員会活動において、従業員教育による廃棄物の分別化
3	大内山酪農農業協同組合	売上高	173.61868	kg/百万円	100.0	97.1	・賞味期限を可能な限り延ばすことによって、廃棄品の減少に努める。
4	フジッコ株式会社	売上高	11.16641	kg/百万円	100.0	100.0	
5	沖縄森永乳業株式会社	売上高	0.12774	kg/百万円	100.0	100.0	
6	中央製乳株式会社	売上高	61.84350	kg/百万円	100.0	95.5	
7	日本酪農協同株式会社	売上高	30.82026	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:36t)
8	森永デザート株式会社	売上高	49.60372	kg/百万円	100.0	95.5	・社内での原材料ロス、故障ロス、及び小集団活動の推進により、食品廃棄や原料廃棄の減量化に取り組んでいる。
9	エムアンドビー株式会社	売上高	123.91304	kg/百万円	73.8	95.2	
10	名古屋製酪株式会社	売上高	76.13509	kg/百万円	100.0	100.0	
11	六甲バター株式会社	売上高	19.34930	kg/百万円	30.3	100.0	・動植物性残渣をメタンガス化処理契約を交わし、5月より再生利用実施量が多くなる見込み ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2.1t)
12	株式会社 サンコー食品	売上高	2.68786	kg/百万円	0.0	100.0	
13	林一ニ株式会社	売上高	33.04869	kg/百万円	100.0	95.0	
14	泉南乳業株式会社	売上高	87.06134	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.38t)
15	井村屋フーズ株式会社	売上高	23.23462	kg/百万円	100.0	100.0	
16	アサヒフーズ株式会社	売上高	72.12875	kg/百万円	100.0	95.7	
17	奥中山高原農協乳業株式会社	売上高	51.21743	kg/百万円	100.0	85.7	
18	酪王協同乳業株式会社 本社工場	売上高	47.79599	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 牛乳・乳製品製造業

基準発生原単位 108kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
19	グリコマニュファクチャリングジャパン株式会社	売上高	41.35952	kg/百万円	93.9	100.0	神戸工場では、再生利用先の養豚業者から豚肉を購入し、社員食堂や事業所内保育園で提供するリサイクル啓蒙活動を実施する他、事業所内保育園でリサイクルで作られた肥料を用いて家庭菜園で野菜を栽培し、昼食などに利用する活動を行っている。他にも柏原工場では、地元の障がい者支援センター、パン工房と共同で端数で廃棄する予定の粉ミルク缶を使いパンに加工するフードロス削減活動を行っている。
20	森永北陸乳業株式会社	売上高	136.79697	kg/百万円	98.8	100.0	
21	江崎グリコ株式会社	売上高	2.80086	kg/百万円	94.7	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:8.1t)
22	広島森永乳業株式会社	売上高	52.53077	kg/百万円	100.0	95.5	
23	チチヤス株式会社	売上高	24.75935	kg/百万円	91.5	90.9	・施設等などへの無償提供を実施しています。 ・福祉目等へ提供量(無償:0.53t)
24	オハヨー乳業株式会社	売上高	76.60574	kg/百万円	98.2	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:3.0t)
25	大山乳業農業協同組合	製造量	9.77594	kg/t	81.5	96.6	
26	日世株式会社	売上高	65.88313	kg/百万円	99.9	100.0	
27	株式会社 カネカ	売上高	637.38318	kg/百万円	99.4	100.0	①食品統廃合による製品廃棄量の削減。 ②夏季の長期運休時には再加工用のバターを廃棄していたが冷凍庫保管化により再生利用した。 ③乾燥肥料の拡販(廃棄物の削減)に向け、消臭剤添加による臭気低減プロセスの工程実装化を計画中。
28	マリンフード株式会社	売上高	32.90962	kg/百万円	0.0	100.0	・廃棄物発生量抑制と再生利用を目的とした社内プロジェクトの立ち上げと取り組み。
29	九州乳業株式会社	売上高	3.48979	kg/百万円	100.0	78.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位		108kg/百万円			
業種	畜産食料品製造業 牛乳・乳製品製造業	再生利用等実施率目標値		95%			
No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
30	株式会社ミルクの郷	売上高	38.02661	kg/百万円	100.0	100.0	
31	株式会社北海道酪農公社	売上高	316.70356	kg/百万円	100.0	96.0	
32	北海道乳業株式会社	売上高	159.41754	kg/百万円	96.4	100.0	
33	株式会社 ダイマル乳品	売上高	79.09722	kg/百万円	38.6	100.0	
34	よつ葉乳業株式会社	売上高	9.28374	kg/百万円	99.9	100.0	
35	四国明治株式会社	売上高	15.03586	kg/百万円	99.4	96.3	・パッケージ入り製品については、工場内で分離機を導入し、委託業者が資源利用しやすい取り組みを行っている。 ・受給予測精度向上に取り組み、製品のロス抑制の取り組みを継続的に行っている。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:0t)→グループとして提供を行っていないため。
36	四国乳業株式会社	売上高	6.54346	kg/百万円	64.1	95.7	
37	富士食品工業株式会社	売上高	135.68773	kg/百万円	97.0	95.5	
38	いばらく乳業株式会社	売上高	18.57803	kg/百万円	99.9	100.0	・生産部内による歩留管理と廃棄物減量対策の実施。 ・社内経営職会議や生産会議において、産業廃棄物排出減少を必要に応じて協議。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.4t)
39	筑波乳業株式会社	売上高	22.93666	kg/百万円	99.1	100.0	・生産ラインでの食品廃棄物低減に努めるとともに、朝礼などで分別の徹底を呼び掛け、廃棄物に対する意識向上を図った。
40	赤城乳業株式会社	売上高	81.26697	kg/百万円	89.8	100.0	・従業員の教育
41	信州ミルクランド株式会社	売上高	51.59041	kg/百万円	100.0	100.0	
42	富士森永乳業株式会社	売上高	99.07360	kg/百万円	100.0	100.0	
43	トモエ乳業株式会社	売上高	5.70852	kg/百万円	100.0	95.5	
44	安曇野食品工房株式会社	売上高	4.27892	kg/百万円	96.6	100.0	
45	足柄乳業株式会社	売上高	84.12500	kg/百万円	63.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 牛乳・乳製品製造業

基準発生原単位 108kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
46	ハヶ岳乳業株式会社	売上高	15.87179	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2.9t)
47	古谷乳業株式会社	売上高	30.90787	kg/百万円	100.0	100.0	・ 2005年にISO14001を取得後、社内で食品廃棄並びに原料廃棄の削減の取り組みをしている。 ・ 今年度、ちばSDGs/パートナーに登録し、取り組みをしています。
48	高梨乳業株式会社	売上高	76.56978	kg/百万円	95.7	100.0	
49	エムケーチーズ株式会社	売上高	21.11818	kg/百万円	45.4	100.0	・ISO14001環境活動を中心に食品廃棄の発生抑制を弊社各職場取組みにて進捗 ISO 会議にて月毎の食品廃棄物発生量の状況報告実施
50	守山乳業株式会社	生産量	42.69772	kg/t	100.0	100.0	
51	森永エンゼルデザート株式会社	売上高	46.05669	kg/百万円	100.0	100.0	
52	日清ヨーク株式会社	売上高	20.93931	kg/百万円	99.6	100.0	・再生利用委託先の視察を定期的に実施しています。
53	株式会社宝幸	売上高	29.88776	kg/百万円	87.7	96.0	・水産缶詰・瓶詰製造業にて、さば切り身の未利用部位を発酵させ、さばジャンの製造 (検討中) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2.9t)
54	横浜森永乳業株式会社	製造量	17.79485	kg/kl	97.9	100.0	
55	株式会社 ヤクルト本社	売上高	2.92728	kg/百万円	86.4	100.0	
56	ハーゲンダッツジャパン株式会社	売上高	6.60546	kg/百万円	79.9	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.6t)
57	明治ホールディングス株式会社	売上高	16.19547	kg/百万円	92.9	100.0	・全国の生産系事業所に対し、食品廃棄物等再生利用率の目標値を定め、目標値に達していない事業所については状況をヒアリングのうえ、新規再生利用事業者の紹介等を行っている。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位		108kg/百万円			
業種	畜産食料品製造業 牛乳・乳製品製造業	再生利用等実施率目標値		95%			

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
58	B-Rサーティワンアイスクリーム株式会社	売上高	26.99937	kg/百万円	79.7	100.0	・製造部門においては、可能な限り毎年、処理場の視察を実施し、食品廃棄物が適切に処理されていることを確認するように努めている。・店舗については、当社はアイスクリームという消費期限のない冷凍食品であるため、期限切れによる廃棄は発生しない。ただし、クレープという商品は、注文を受けて作る商品であり、当日に販売数を予測して原料を仕込むものであるため、予測数と販売数にズレが生じた場合、廃棄が発生する。しかしながら、ここ数年、販売している各店舗でこのズレ幅を小さくするように取り組みを行っており、成果をあげてきている。・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.06t)
59	クラシエフーズ株式会社	売上高	38.56709	kg/百万円	97.6	100.0	
60	雪印メグミルク株式会社	売上高	17.13708	kg/百万円	94.8	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:131t) ・当社のフードバンク、フードパントリーへの支援実績を統合報告書に掲載して従業員に配布、および統合報告書に関する意見交換を全従業員を対象に実施する事で、情報共有および啓蒙活動を実施している。
61	森永乳業株式会社	売上高	20.61534	kg/百万円	90.2	100.0	・自工場で豆腐製造時に発生するおからは場内で加工し、グループ会社を通じて飼料として販売している。 ・出荷許容期限の過ぎた製品について、事業所内でサンプリングとして消費している。 ・フードバンク、子ども食堂などへの製品、余剰非常食などの提供実施 ・無償でのフードバンクなどへの食品提供を実施しているが、重量単位では把握していない。
62	フロマージェ アソシエ ジャポン株式会社	製造数量	260.31562	kg/t	100.0	100.0	・チーズホエーの有効活用 of 検討(他社と共同にて) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:3t)
63	雪印ビーンスターク株式会社	売上高	13.56371	kg/百万円	89.0	100.0	
64	株式会社ロッテ	売上高	9.31262	kg/百万円	56.8	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への菓子食品提供量(無償:10.7t) ・福祉目的でのフードバンク等へのアイス食品提供量(無償:4.4t)
65	興真乳業株式会社	売上高	0	kg/百万円	0.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 牛乳・乳製品製造業

基準発生原単位 108kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
66	アサヒ飲料株式会社	売上高	9.16068	kg/百万円	94.6	100.0	
67	小岩井乳業株式会社	売上高	11.9198	kg/百万円	100.0	100.0	
68	協同乳業株式会社	売上高	43.78529	kg/百万円	99.2	95.7	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:11.5t)
69	ダノンジャパン株式会社	生産量	179.62591	kg/t	100.0	100.0	・従業員への配布 ※冷蔵日配品の為、常温保管が出来ずフードバンクでの取り扱いが困難と判断。
70	フォンテラジャパン株式会社	売上高	1.76068	kg/百万円	78.2	100.0	昨年度から飼料用途で新規に取引を開始している2社を含めて、今年度も安定した取引が行われています。
71	デイリー・プロダクツ・ソリューションズ株式会社	売上高	21.90482	kg/百万円	11.7	95.7	
72	全国農業協同組合連合会	売上高	50.84746	kg/百万円	25.0	100.0	
73	やまぐち県酪乳業株式会社	売上高	59.34998	kg/百万円	100.0	100.0	・製造設備の都合により、製造指示量より調合した製品量が多くなるが、余剰になった製品は専用の回収タンクに回収し、冷蔵保管して次回の製品の調合時に使用し食品ロス無くすようにする。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供については、常温では腐敗しやすい製品の為、配送等の負担が大きい。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 その他の畜産食料品製造業

基準発生原単位 501kg/t

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	コーチンミライズ株式会社	売上高	556.62918	kg/t	80.9	87.0	
2	丸トポートリー食品株式会社	製造量	376.36048	kg/t	100.0	90.0	
3	株式会社ジャパンフォアグラ	製造量	78,170.73171	kg/t	100.0	100.0	
4	岩手農協チキンフーズ 株式会社	製造量	252.59184	kg/t	100.0	100.0	
5	株式会社 PJ二戸フーズ	製造量	260.64897	kg/t	100.0	100.0	
6	株式会社 十文字チキンカンパニー	製造量	255.22627	kg/t	100.0	100.0	
7	日本ホワイトファーム新潟株式会社	製造量	330.32688	kg/t	99.6	95.5	
8	株式会社 坪井商店	売上高	174.13333	kg/百万円	100.0	100.0	
9	株式会社但馬どり	製造量	460.26655	kg/t	100.0	100.0	
10	長崎ブロイラー産業株式会社	製造量	660.95768	kg/t	100.0	95.5	
11	エビスブロイラーセンター株式会社	製造量	495.27545	kg/t	100.0	95.7	
12	三州食品株式会社	製造量	97.43143	kg/t	100.0	95.2	
13	三重チキン株式会社	製造数量	403.91027	kg/t	100.0	90.0	
14	住田フーズ株式会社	売上高	367.63867	kg/t	100.0	100.0	
15	株式会社岩手チキン工房	売上高	917.02128	kg/百万円	100.0	100.0	
16	株式会社 丸文牧野商店	製造量	2,145.23529	kg/t	100.0	95.5	
17	株式会社 アマタケ	製造重量	685.80334	kg/t	100.0	100.0	・各部門の代表者を集めて環境に関わる会議を定期的に行っています。また、フードロスの削減のためにフードバンクへの登録、納品も行っています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.459t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 その他の畜産食料品製造業

基準発生原単位 501kg/t

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
18	株式会社共立	製造量	500.00000	kg/t	100.0	95.7	
19	株式会社 佐賀ブロイラー	製造量	236.23122	kg/t	100.0	95.7	
20	株式会社マルセ	製造量	819.88743	kg/t	100.0	95.5	
21	福島エーアンドエーブロイラー株式会社	売上高	1,833.48924	kg/百万円	100.0	100.0	
22	株式会社 フレッシュチキン軽米	売上高	1,014.98715	kg/百万円	100.0	100.0	
23	ぜんぎょれん食品株式会社	売上高	254.38527	kg/百万円	100.0	100.0	
24	株式会社 ベストーン	製造量	27.31784	kg/t	100.0	100.0	・そうざい製造業および、すし・弁当・調理パン製造業の工場から発生する可食食品廃棄物(歩留まりなどで余分に製造する食品)を詰め合わせて、従業員向けに廉価で販売を実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.2t) 地域で運営されているこども食堂へ月2回無償提供を実施
25	株式会社本家比内地鶏	売上高	216.64275	kg/百万円	100.0	95.5	
26	株式会社 あらい	製造量	133.63029	kg/t	100.0	91.3	
27	三州エッグ株式会社	製造量	393.96869	kg/t	100.0	95.5	
28	株式会社 共栄食品	製造量	422.11452	kg/t	100.0	95.5	
29	株式会社 籠谷	製造量	97.11138	kg/t	100.0	100.0	
30	プライフーズ株式会社	製造量	379.91161	kg/トン	100.0	100.0	
31	新潟ポートリー事業協同組合	製造量	6.05400	kg/t	100.0	100.0	
32	印南養鶏農業協同組合	製造量	1,535.96894	kg/t	100.0	100.0	
33	株式会社エミー	製造量	135.57818	kg/t	100.0	95.5	
34	一般社団法人 佐賀県畜産公社	製造量	126.99306	kg/t	82.5	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 その他の畜産食料品製造業

基準発生原単位 501kg/t

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
35	日本ホワイトファーム株式会社	生鳥処理重量	273.47974	kg/トン	100.0	97.4	
36	マルイ食品株式会社	製造量	47.97754	kg/t	100.0	95.7	
37	イフジ産業株式会社	製造量	131.38900	kg/t	17.1	100.0	・現在、卵殻と卵殻膜を分離し卵殻は歯磨き粉の研磨剤(アパタイト)の原料としているが、卵殻膜の利用については他社との協力のもと開発中である。
38	株式会社 エビス商事	製造量	161.55369	kg/t	100.0	95.5	
39	伊達物産株式会社	製造量	318.32096	kg/t	100.0	100.0	
40	セイケイ協同組合	製造量	294.12621	kg/t	100.0	95.7	
41	有限会社 みやけ食品	製造量	97.12400	kg/t	36.8	100.0	
42	宮崎くみあいチキンフーズ株式会社	製造量	272.00429	kg/t	100.0	95.7	
43	株式会社ホクリヨウ	売上高	70.24070	kg/百万円	92.2	100.0	
44	山口農協直販株式会社	売上高	92.97680	kg/百万円	34.2	94.4	
45	株式会社 チキン食品	製造量	728.87832	kg/t	100.0	95.5	
46	深川養鶏農業協同組合	製造量	560.05300	kg/t	100.0	95.7	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.5t)＜子ども食堂へ＞

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 その他の畜産食料品製造業

基準発生原単位 501kg/t

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
47	株式会社奥三河どり	製造量	759.95228	kg/t	100.0	82.6	
48	株式会社大山どり	鶏肉等製品製	605.65091	kg/t	100.0	100.0	
49	米久おいしい鶏株式会社	製造量	536.29470	kg/t	100.0	97.2	
50	株式会社甘竹田野畑	売上高	306.30476	kg/t	100.0	100.0	
51	共栄食鳥株式会社	製造量	251.80599	kg/t	100.0	100.0	
52	株式会社王将フードサービス	製造量	26.69828	kg/t	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:101t)
53	岐阜アグリフーズ株式会社	製造量	450.10622	kg/t	100.0	95.0	・廃棄している副産物(もみじ、ガラ、小骨)を販売促進し、廃棄物の抑制に努めています。
54	中丹養鶏事業協同組合	製造量	323.53338	kg/t	100.0	100.0	
55	株式会社 熊本チキン	製造量	183.46373	kg/t	100.0	95.5	
56	株式会社シガポートリー	売上高	330.66667	kg/百万円	100.0	95.7	
57	宮崎サンフーズ株式会社	製品量	455.91759	kg/t	100.0	95.7	・グループでサッカーチーム(テゲバジャーロ)のメインスポンサーとなり、勝利を納めるごとに、地域の子ども食堂に製品を無償で提供している。
58	株式会社エヌチキン	製造量	206.77465	kg/t	100.0	95.7	
59	南薩食鳥株式会社	製造量	368.19381	kg/t	100.0	95.7	
60	株式会社JA香川県フードサービス	製造量	26.37615	kg/t	100.0	95.5	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.3 t)
61	サンミート株式会社	売上高	171.56378	kg/百万円	100.0	96.4	
62	農協食品 株式会社	製造量	263.84243	kg/t	96.1	95.8	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.2t)
63	株式会社 イシイフーズ	製造量	718.72628	kg/t	100.0	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 その他の畜産食料品製造業

基準発生原単位 501kg/t

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
64	オンダン農業協同組合	製造量	510.00776	kg/t	100.0	97.3	
65	株式会社JAフーズさが	製造量	558.06071	kg/t	93.5	96.0	・廃油混焼ボイラーの使用
66	株式会社 ヨコオ	売上高	815.22628	kg/百万円	83.5	91.7	・2021年1月より、設備・人員を導入して、食鳥胸ガラのほぼ全量を商品化。食品残渣と調味料系残渣を分別廃棄し、一部残渣の再生利用を可能とする。製造における廃食用油は、廃油燃料化装置を利用し、ボイラ燃料として自家消費している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.4 t) 佐賀県地域のこども食堂へ冷凍食品を毎月提供(2団体、全30ヶ所)
67	株式会社 中央食鶏	製造数量	3,923.48754	kg/t	100.0	100.0	
68	株式会社ジャパンファーム	製造量	297.54466	kg/t	100.0	90.9	
69	貞光食糧工業株式会社	製造量	479.56410	kg/t	100.0	94.1	
70	南日本ハム株式会社	製造量	33.90290	kg/t	100.0	95.7	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.36t)
71	株式会社 地鳥屋とりこ	製造量	808.69565	kg/t	100.0	95.8	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.01 t)
72	株式会社 大分県酪食肉公社	製造量	420.95700	kg/t	93.9	91.3	
73	株式会社 児湯食鳥	製造量	433.59271	kg/t	100.0	95.7	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.032t)
74	株式会社エビス	製造量	470.54287	kg/t	100.0	95.5	
75	赤鶏農業協同組合	製造量	458.61226	kg/t	100.0	90.9	
76	農事組合法人福栄組合	製造量	711.94929	kg/t	100.0	95.7	
77	富士食品株式会社	製造量	167.73634	kg/t	100.0	91.3	
78	鹿児島くみあいチキンフーズ株式会社	製造量	666.69441	kg/t	100.0	95.5	
79	有限会社二幸食鳥	製造量	930.27432	kg/t	100.0	95.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 その他の畜産食料品製造業

基準発生原単位 501kg/t

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
80	株式会社 西川	原料	352.66867	kg/t	100.0	100.0	
81	イセデリカ株式会社	製造量	164.62763	kg/t	100.0	100.0	・受注変動による在庫の超過品を地域の企業や法人に配布 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2.578t)
82	株式会社エッグドリーム八千代	売上高	29.28204	kg/百万円	100.0	100.0	
83	いなば食品 株式会社	売上高	31.01178	kg/百万円	100.0	100.0	
84	プリマ食品株式会社	製造量	38.71119	kg/t	99.5	88.0	
85	サンヨーエッグ株式会社	売上高	135.39261	kg/t	100.0	100.0	
86	株式会社境食鳥	原材料数量	0.84021	kg/羽	100.0	87.5	
87	群馬農協チキンフーズ株式会社	製造数量	410.19566	kg/t	100.0	100.0	
88	株式会社三和食鶏	原材料数量	0.83345	kg/羽	100.0	100.0	
89	株式会社 ホテイフーズコーポレーション	製造量	55.94815	kg/t	100.0	100.0	
90	株式会社 全農キューピー・エッグステーション	割卵量(処理量)	94.44126	kg/t	100.0	100.0	
91	さわやか株式会社	製造数量	13.64307	kg/t	0.5	100.0	
92	株式会社浜田商店	製造量	465.11628	kg/t	100.0	95.7	
93	日本ピュアフード株式会社	製造量	1,159.85425	kg/t	97.7	96.3	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:50kg)
94	株式会社ニッピ コラーゲン事業部	売上高	39.66968	kg/百万円	0.0	100.0	
95	株式会社カネセイ食品	売上高	75.98784	kg/百万円	100.0	100.0	
96	株式会社ウェルファムフーズ	売上高	411.89176	kg/t	100.0	97.1	
97	キューピー株式会社	製造量	106.74749	kg/t	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:12.25t)
98	キューピータマゴ株式会社	製造量	75.44026	kg/t	96.4	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:6.7t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	畜産食料品製造業 その他の畜産食料品製造業

基準発生原単位 501kg/t

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
99	イセ食品株式会社	売上高	31.26453	kg/百万円	84.4	100.0	・イセグループ内での積極的な処理を行い、循環型農業を目指して取り組んでいます。
100	アイ・ティー・エスファーム株式会社	製造量	239.14043	kg/t	100.0	100.0	
101	トリゼン食鳥肉協同組合	製造量	71.82112	kg/t	100.0	95.8	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 水産缶詰・瓶詰製造業

基準発生原単位 480kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	マルヨ水産株式会社	売上高	#DIV/0!	kg/百万円	#DIV/0!	95.5	
2	岩手缶詰株式会社	売上高	626.20824	kg/百万円	99.8	100.0	
3	株式会社 加島屋	売上高	26.36081	kg/百万円	78.6	100.0	
4	株式会社ハチカン	売上高	173.50803	kg/百万円	100.0	100.0	・製品廃棄(131トン)バイオガス⇒肥料でリサイクル100%にしました。
5	気仙沼ほてい株式会社	売上高	94.80813	kg/百万円	100.0	100.0	
6	相浦缶詰株式会社	売上高	1,248.98291	kg/百万円	100.0	95.2	
7	太洋食品株式会社	売上高	714.28571	kg/百万円	100.0	100.0	
8	佐藤水産株式会社	売上高	59.52381	kg/百万円	100.0	95.0	
9	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	712.38449	kg/百万円	99.3	100.0	
10	株式会社マルハニチロ九州	売上高	26.34529	kg/百万円	100.0	95.8	・生産量の多い商品を選定し、ポルプ活動により生産ロスを削減する取り組みを実施 ・設備保全計画を各現場で設定し、トラブルによる生産ロスを削減する取り組みを実施 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.45t)
11	田原缶詰株式会社	売上高	1,304.85437	kg/百万円	100.0	100.0	・日本缶詰びん詰レトルト食品協会が主催する全国の児童養護施設への無償の寄付を毎年行っているが、トン単位までいかない程度の量。また過去には熊本地震等災害が起きた際には有償ではあるが提供等を行っている。

12	駒越食品株式会社	売上高	377.65342	kg/百万円	100.0	100.0	・魚粕が主となる発生要因の為、利用率の向上を図り発生量の減少に努めている ・業界団体主催の福祉事業(子育て応援事業)に協賛し、製品の提供を行う ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.01t)
13	株式会社 富士冷	売上高	85.61448	kg/百万円	100.0	95.2	
14	はごろもフーズ株式会社	売上高	36.32340	kg/百万円	99.3	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.96t)
15	いなば食品 株式会社	売上高	31.01178	kg/百万円	100.0	100.0	
16	山梨罐詰株式会社	売上高	176.71168	kg/百万円	100.0	100.0	・食品残渣及びシロップ排水をメタン発酵によりエネルギー変換している。(残渣48t、シロップ排水205.2t)
17	信田缶詰株式会社	原料数量	279.39828	kg/t	100.0	100.0	
18	株式会社由比缶詰所	売上高	355.48443	kg/百万円	100.0	100.0	
19	株式会社宝幸	売上高	770.72737	kg/百万円	99.0	96.0	・水産缶詰・瓶詰製造業にて、さば切り身の未利用部位を発酵させ、さばジャンの製造(検討中) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2.9t)
20	伊藤食品株式会社	売上高	255.2863	kg/百万円	100.0	100.0	
21	株式会社STIサンヨー	売上高	1285.71429	kg/百万円	100.0	100.0	
22	株式会社ニッスイ	売上高	0.47955	kg/百万円	0.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:7.9 t)
23	日興食品株式会社	売上高	29.0606	kg/百万円	100.0	90.9	・柑橘類のサイレージによる牛の給餌の比率を高める。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:8.7t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 海藻加工業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	フジッコ株式会社	売上高	4.06593	kg/百万円	40.3	100.0	
2	理研食品株式会社	売上高	25.92458	kg/百万円	100.0	95.2	
3	マルキン食品株式会社	売上高	284.90760	kg/百万円	100.0	91.3	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.35t)
4	株式会社 くらこん	売上高	16.97531	kg/百万円	98.8	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.478t)
5	生活協同組合コープさっぽろ	売上高	4.68750	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:179.1t)
6	五木食品株式会社	売上高	136.84211	kg/百万円	100.0	97.3	・食品(生めん)残差廃棄の再資源化 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:4.8t)(地元子ども食堂等への食材提供)
7	はごろもフーズ株式会社	売上高	0.46131	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.96t)
8	伊那食品工業株式会社	売上高	136.27737	kg/百万円	100.0	100.0	
9	吉美食品株式会社	売上高	16.34473	kg/t	15.4	95.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 塩干・塩蔵品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	三富産業株式会社	売上高	176.55786	kg/百万円	100.0	100.0	
2	株式会社山太	売上高	428.57143	kg/百万円	100.0	95.0	
3	株式会社伴助	売上高	130.23083	kg/百万円	100.0	100.0	
4	株式会社ヨシムラ	売上高	253.11203	kg/百万円	100.0	100.0	
5	マルヨ水産株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	95.5	
6	株式会社 行場商店	売上高	108.70269	kg/百万円	100.0	90.9	
7	株式会社 ヤマヨ	売上高	35.22727	kg/百万円	100.0	78.3	
8	佐藤水産株式会社	売上高	55.68141	kg/百万円	100.0	95.0	
9	株式会社カネコメ田中水産	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	92.0	
10	株式会社オダ水産	売上高	250.00000	kg/百万円	100.0	100.0	
11	株式会社 山大 小林商店	売上高	13.56209	kg/百万円	100.0	100.0	
12	株式会社 海幸	売上高	80.64516	kg/百万円	100.0	95.7	
13	株式会社 西川	原料	31.87401	kg/t	100.0	100.0	
14	株式会社カネジョウ大崎	売上高	395.47354	kg/百万円	100.0	100.0	
15	株式会社サスイチ	売上高	273.76281	kg/百万円	100.0	100.0	
16	株式会社山安	売上高	208.35772	kg/百万円	100.0	100.0	
17	合資会社 伊豆大作商店	売上高	733.64405	kg/百万円	100.0	100.0	100%養殖魚の撒き餌の原料として販売している。
18	有限会社 ヤマカ水産	売上高	193.61413	kg/百万円	100.0	95.7	
19	株式会社 サスヨ水産	売上高	139.58621	kg/百万円	100.0	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位	設定なし
業種	水産食料品製造業 塩干・塩蔵品製造業	再生利用等実施率目標値	95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
20	株式会社 マルヒガシ間宮水産	売上高	273.82022	kg/百万円	100.0	95.7	
21	株式会社 マルヤ水産	売上高	174.18033	kg/百万円	100.0	95.7	
22	株式会社 坂健水産	売上高	1767.47967	kg/百万円	100.0	95.7	
23	沼津海産物 協同組合	売上高	330	kg/百万円	100.0	95.7	
24	有限会社 マルヒロ水産	売上高	169.01408	kg/百万円	100.0	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 水産練製品製造業

基準発生原単位 227kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	ヤマサ蒲鉾株式会社	売上高	53.79327	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.428t)
2	株式会社紀文西日本	売上高	80.99391	kg/百万円	100.0	100.0	
3	株式会社 十味惣	売上高	77.97753	kg/百万円	100.0	97.1	・自社の中で環境保全を推進するグループを結成
4	マルヨ水産株式会社	売上高	633.53845	kg/百万円	98.4	95.5	
5	カネテツデリカフーズ株式会社	売上高	25.57951	kg/百万円	100.0	100.0	・弊社社員に年一回 食品廃棄物分別研修を実施
6	長崎蒲鉾水産加工業協同組合	製造量	975.92385	kg/t	100.0	95.2	
7	伏見蒲鉾株式会社	製造量	53.89658	kg/t	99.4	100.0	
8	株式会社 堀 川	製造量	22.39959	kg/t	100.0	100.0	・できるだけ肥料よりも飼料へのリサイクルを図っている。
9	ヤマサちくわ株式会社	売上高	63.96081	kg/百万円	98.9	96.7	
10	フジミツ株式会社	売上高	185.36379	kg/百万円	44.0	95.8	
11	林兼産業株式会社	売上高	27.62462	kg/百万円	91.4	95.5	・NPO法人皆繋様を通じて、下関市内の子ども食堂に食肉加工品を寄贈いたしました。寄贈した食材はハム・ソーセージの製造過程において発生した形の整っていない製品やスライス端材などですが、これらは十分に美味しく食べられるものであり、育ち盛りの子供たちに食べてもらいたいとの思いから寄贈いたしました。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.35t)
12	株式会社 かね貞	売上高	10.29072	kg/百万円	100.0	91.7	
13	株式会社 大市珍味	売上高	32.99715	kg/百万円	87.1	95.7	
14	佐藤水産株式会社	売上高	56.05247	kg/百万円	100.0	95.0	
15	株式会社 フレッシュデポ	売上高	82.22958	kg/百万円	100.0	96.0	
16	津久司蒲鉾 有限会社	売上高	650.00000	kg/百万円	100.0	87.0	
17	株式会社クリエイイト伊方	製造量	250.00000	kg/t	100.0	84.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 水産練製品製造業

基準発生原単位 227kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

18	株式会社 あじかん	売上高	29.83107	kg/百万円	99.6	100.0	
19	株式会社キング食品	売上高	37.47929	kg/百万円	100.0	94.7	
20	株式会社 北九州ニッスイ	売上高	57.26278	kg/百万円	26.8	95.5	
21	株式会社紀文食品	売上高	66.17816	kg/百万円	99.7	100.0	・微生物を利用した食品残渣処理機の導入
22	東洋水産株式会社	売上高	26.38207	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.57t)
23	マルハニチロ株式会社	売上高	110.10979	kg/百万円	98.6	100.0	・バイオマスプラントの安全稼働・増設 詳細はこちらのリンクから < https://www.maruha-nichiro.co.jp/corporate/sustainability/environment/build/ > ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:16.867t)
24	一正蒲鉾株式会社	売上高	94.31677	kg/百万円	74.8	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.0t)
25	株式会社ニッスイ	売上高	26.03048	kg/百万円	79.3	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:7.9t)
26	株式会社スギヨ	売上高	31.95762	kg/百万円	83.4	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:38t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産物製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	三富産業株式会社	売上高	189.28481	kg/百万円	100.0	100.0	
2	株式会社明豊	売上高	31,713.96896	kg/百万円	100.0	95.5	・冷凍すり身の加工(カツオの削り粉を利用)の促進。令和4年8月以降、例年の10倍ほど増加したため、食品廃棄物の量がかかなり減少している。
3	株式会社 丸重宇部商店	売上高	272.66723	kg/百万円	0.0	100.0	
4	宮本水産株式会社	売上高	123,480.00000	kg/百万円	100.0	95.5	
5	株式会社 フレッシュまるいち	売上高	13.35678	kg/百万円	23.9	100.0	
6	(株)エスディハチカン	売上高	202.62664	kg/百万円	89.2	88.2	
7	協同水産株式会社	売上高	1,756.97211	kg/百万円	100.0	100.0	
8	株式会社 ヤマフ	売上高	463.76077	kg/百万円	100.0	96.0	
9	福岡中央魚市場株式会社	製造量	172.43697	kg/t	100.0	95.5	
10	大興水産株式会社	売上高	219.55000	kg/百万円	100.0	100.0	
11	長崎丸魚商事株式会社	売上高	1,687.51671	kg/百万円	100.0	72.7	
12	(有)北福海産	売上高	904.63918	kg/百万円	18.3	95.5	
13	株式会社 行場商店	売上高	108.78422	kg/百万円	100.0	90.9	
14	有限会社 第一水産	売上高	5,236.74242	kg/百万円	100.0	95.2	
15	友田セーリング株式会社	売上高	51.53483	kg/百万円	96.1	100.0	
16	株式会社渡會	売上高	122.96026	kg/百万円	100.0	100.0	
17	株式会社 全栄フーズ	売上高	270.07519	kg/百万円	100.0	95.5	
18	株式会社 丸政水産	売上高	40.34409	kg/百万円	100.0	96.4	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産物製造業

基準発生原単位 設定なし
再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
19	オホーツク海陸食品株式会社	売上高	845.97726	kg/百万円	72.1	100.0	
20	株式会社北海道日水	売上高	70.67039	kg/百万円	100.0	95.2	
21	高野冷凍株式会社	売上高	5,342.65734	kg/百万円	100.0	100.0	
22	有限会社 丸友幸栄水産	売上高	785.53922	kg/百万円	66.4	100.0	
23	紋別漁業協同組合	売上高	3,379.15743	kg/百万円	38.9	95.8	
24	(株)カネシン津山	売上高	65.69706	kg/百万円	100.0	100.0	
25	株式会社 丸イ 佐藤海産	売上高	187.66021	kg/百万円	90.6	100.0	
26	株式会社 マルナカ	売上高	80.98088	kg/百万円	100.0	100.0	
27	株式会社オダ水産	売上高	1,478.17460	kg/百万円	100.0	100.0	
28	株式会社マルキチ	売上高	636.95407	kg/百万円	46.8	100.0	
29	タカノブ食品 株式会社	売上高	21.49907	kg/百万円	100.0	95.2	
30	ハマイチ水産株式会社	売上高	5,946.77734	kg/百万円	100.0	100.0	
31	株式会社 富士冷	売上高	5,697.88107	kg/百万円	100.0	95.2	
32	株式会社エムアイフーズスタイル	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	100.0	
33	共和食品株式会社	売上高	245.81159	kg/百万円	100.0	100.0	
34	株式会社トライツナプロダクト	売上高	2,112.69059	kg/百万円	100.0	95.7	
35	株式会社マルイリフードサプライ	売上高	2,241.82396	kg/百万円	100.0	100.0	
36	巴水産株式会社	売上高	534.04038	kg/百万円	100.0	100.0	
37	株式会社 三河屋	売上高	295.42970	kg/百万円	100.0	100.0	
38	八洲商事株式会社	売上高	167.30155	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産物製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
39	丸洋水産株式会社	売上高	1,837.48045	kg/百万円	100.0	100.0	
40	ヤマミ水産株式会社	売上高	931.21590	kg/百万円	100.0	95.7	
41	株式会社カネトモ	売上高	482.35928	kg/百万円	100.0	100.0	
42	山松水産株式会社	売上高	179.91511	kg/百万円	100.0	100.0	
43	ダイトー水産株式会社	売上高	2,679.73856	kg/百万円	100.0	100.0	
44	太信水産株式会社	売上高	235.93156	kg/百万円	100.0	100.0	
45	有限会社 大熊冷凍食品	売上高	10,416.60597	kg/百万円	100.0	100.0	
46	株式会社ニッスイ	売上高	0	kg/百万円	0.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:7.9 t)
47	株式会社ヨンキュウ	売上高	300.72837	kg/百万円	100.0	97.1	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産食品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	三富産業株式会社	売上高	115.60482	kg/百万円	100.0	100.0	
2	盛信冷凍庫株式会社	売上高	182.14324	kg/百万円	100.0	100.0	
3	株式会社 フレッシュまるいち	売上高	58.94238	kg/百万円	45.8	100.0	
4	大隅地区養まん漁業協同組合	売上高	42.56720	kg/百万円	100.0	95.7	
5	村田漁業株式会社	製造量	605.83942	kg/t	100.0	95.7	
6	株式会社 マルヌシ	売上高	914.21514	kg/百万円	30.1	100.0	
7	株式会社枕崎市かつお公社	売上高	296.56177	kg/百万円	100.0	87.0	
8	株式会社 山神	売上高	1,145.38071	kg/百万円	63.2	100.0	
9	金子産業株式会社	売上高	520.52400	kg/百万円	98.7	100.0	
10	山津冷蔵食品株式会社	製造量	23.30706	kg/t	100.0	100.0	
11	株式会社丸尚	売上高	240.94457	kg/百万円	48.8	100.0	
12	株式会社山崎食品	売上高	193.13538	kg/百万円	100.0	100.0	
13	武輪水産株式会社	売上高	395.89594	kg/百万円	100.0	86.4	
14	株式会社 合食	売上高	40.23173	kg/百万円	100.0	92.0	
15	ワイケイ水産株式会社	売上高	170.03567	kg/百万円	100.0	100.0	・弊社社員に年1回の食品廃棄物研修を実施
16	日海水産株式会社	製造量	2,297.97416	kg/t	6.5	97.0	
17	マルケー食品株式会社	売上高	35.47388	kg/百万円	100.0	95.7	
18	クニヒロ株式会社	売上高	23.56262	kg/百万円	100.0	97.0	
19	株式会社 シーサット	売上高	59.69945	kg/百万円	100.0	95.8	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産食品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
20	北陽冷蔵株式会社	売上高	63.21909	kg/百万円	87.2	95.7	
21	株式会社角屋食品	売上高	765.30612	kg/百万円	100.0	95.7	
22	株式会社 大新	売上高	178.03178	kg/百万円	100.0	95.5	
23	弓ヶ浜水産株式会社	売上高	167.82609	kg/百万円	100.0	95.7	・規格外の小さい魚(廃棄品)を商品化するために、数社に原料の供給を行っている。(フライ、練り製品、缶詰など) ・魚の頭よりエキスの抽出に鮭の頭を提供している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.5t)
24	株式会社 ヤマヨ	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	78.3	
25	宮城東洋株式会社	売上高	35.44189	kg/百万円	100.0	100.0	
26	有限会社 世紀	売上高	146.84466	kg/百万円	100.0	91.3	
27	丸長食品加工株式会社	売上高	561.50845	kg/百万円	100.0	86.4	
28	株式会社エイペックス・キョクヨー	売上高	214.52054	kg/百万円	100.0	100.0	
29	指宿食品株式会社	製造量	679.92767	kg/t	100.0	95.5	
30	ぎょれん総合食品株式会社	売上高	150.45284	kg/百万円	99.5	91.3	
31	株式会社 長万部北勝水産	売上高	1,049.02080	kg/百万円	16.8	100.0	
32	たつみ食品株式会社	売上高	708.57143	kg/百万円	63.9	95.5	
33	海王食品株式会社	売上高	2,182.50559	kg/百万円	60.6	100.0	
34	マルカイチ水産株式会社	売上高	310.80558	kg/百万円	23.9	100.0	・引き続き、副産物の製品化、歩留まり向上を図ります。
35	株式会社 ヤマニ吉岡水産	売上高	104.47385	kg/百万円	77.8	100.0	
36	株式会社マルカ菅原商店	売上高	5,867.08861	kg/百万円	57.4	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産食品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
37	広洋水産株式会社	生産数量	672.06727	kg/t	99.6	100.0	
38	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	432.75862	kg/百万円	98.1	100.0	
39	株式会社カネコメ田中水産	売上高	1,405.65421	kg/百万円	34.4	92.0	
40	株式会社 丸 鮮	売上高	146.71900	kg/百万円	100.0	100.0	
41	株式会社 カネチョウ	売上高	847.15278	kg/百万円	84.0	96.3	
42	グローバル・オーシャン・ワークス株式会社	製造量	564.88550	kg/t	100.0	95.7	・加工残渣(端材)の商品化への取組み
43	東洋冷蔵フード&ロジスティクス株式会社	売上高	3,999.21844	kg/百万円	99.5	100.0	・SDGs推奨(食品ロス)→手順書、マニュアルを整備し製造品の歩留りの向上を図り、食品残さ発生抑制に努める ・エコアクション21活動による把握、改善
44	株式会社 カネセイ水産	売上高	261.01053	kg/百万円	100.0	100.0	
45	株式会社エドノフーズ	売上高	482.74648	kg/百万円	100.0	100.0	
46	株式会社 フジイ	売上高	3,875.62189	kg/百万円	100.0	87.0	
47	極洋水産株式会社	売上高	1,133.15667	kg/百万円	100.0	100.0	
48	有限会社 中 谷 商 店	売上高	965.54957	kg/百万円	100.0	97.3	
49	丸三水産株式会社	売上高	619.07067	kg/百万円	100.0	95.2	
50	有限会社大福商店	売上高	196.17141	kg/百万円	100.0	100.0	
51	有限会社丸一商店	売上高	876.31579	kg/百万円	100.0	100.0	
52	銚子東洋株式会社	売上高	138.32234	kg/百万円	100.0	92.3	
53	大坪水産株式会社	売上高	2,923.61624	kg/百万円	100.0	100.0	
54	マルコ水産株式会社	売上高	470.72551	kg/百万円	100	100	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産食品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
55	石原水産株式会社	売上高	305.67065	kg/百万円	100	100	
56	株式会社ヤマシタ	売上高	158.60582	kg/百万円	100	100	
57	東洋冷蔵株式会社	売上高	47.46137	kg/百万円	99.7	95.7	
58	双日食料水産株式会社	売上高	187.31465	kg/百万円	100.0	100.0	
59	株式会社マルハニチロリテールサー	売上高	136.13107	kg/百万円	100.0	100.0	
60	テーブルマーク株式会社	売上高	43.52035	kg/百万円	84.6	100.0	・香川県の工場から排出される動植物性残さを焼却化していたものを、2018年春から一部メタン化(再生利用)へ変更。
61	株式会社 ともや	売上高	960.07605	kg/百万円	0.0	93.3	・ほたて貝殻は、土壌改良材と牡蠣の養殖に有効に利用されていて、毎年発生する貝殻は全て消化されている。
62	株式会社ニッスイ	売上高	0.15988	kg/百万円	97.4	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:7.9t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 その他の水産食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	三富産業株式会社	売上高	163.66258	kg/百万円	100.0	100.0	
2	株式会社中平商店	売上高	720.62780	kg/百万円	100.0	95.2	
3	有限会社 鎌清商店	売上高	2,623.12634	kg/百万円	100.0	96.2	
4	株式会社ジャパンフォアグラ	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	100.0	
5	有限会社 平安海産	売上高	238.90309	kg/百万円	100.0	95.7	
6	有限会社泰幸商事	売上高	1,407.00000	kg/百万円	46.4	100.0	
7	株式会社 ヒサマル	売上高	927.32278	kg/百万円	100.0	95.2	
8	フジッコ株式会社	売上高	17.26906	kg/百万円	93.6	100.0	
9	株式会社 ダイイチ	売上高	371.20975	kg/百万円	100.0	95.2	
10	有限会社 大石商店	売上高	732.64192	kg/百万円	100.0	95.2	
11	大成水産株式会社	売上高	1,699.54688	kg/百万円	100.0	84.2	
12	株式会社福岡養鰻	売上高	38.64601	kg/百万円	100.0	95.2	
13	マルテ水産株式会社	売上高	1,038.92508	kg/百万円	100.0	95.2	
14	尾鷲物産株式会社	売上高	117.68849	kg/百万円	100.0	91.3	
15	有限会社田向商店	売上高	730.86420	kg/百万円	100.0	95.5	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:約0.5t)
16	株式会社ヤマサコウショウ	売上高	435.04390	kg/百万円	100.0	100.0	
17	立石水産 株式会社	売上高	1,043.57724	kg/百万円	100.0	95.2	
18	マルヨ水産株式会社	売上高	463.49867	kg/百万円	26.3	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 その他の水産食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
19	株式会社 ベストーン	売上高	25.60144	kg/百万円	100.0	100.0	・そうざい製造業および、すし・弁当・調理パン製造業の工場から発生する可食食品廃棄物(歩留まりなどで余分に製造する食品)を詰め合わせて、従業員向けに廉価で販売を実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.2t)地域で運営されていることも食堂へ月2回無償提供を実施
20	有限会社 鮫島商店	売上高	536.74833	kg/百万円	100.0	95.2	
21	有限会社 坂井商店	売上高	619.34426	kg/百万円	100.0	95.2	
22	有限会社 福島商店	売上高	846.95652	kg/百万円	100.0	95.2	
23	有限会社 立山商店	売上高	982.25000	kg/百万円	100.0	95.2	
24	株式会社 カネニニシ	売上高	921.07692	kg/百万円	100.0	95.2	
25	有限会社 山吉國澤百馬商店	売上高	558.95349	kg/百万円	100.0	95.2	
26	カネキ新港水産株式会社	売上高	313.39623	kg/百万円	100.0	100.0	
27	株式会社 鮫正水産	売上高	963.05587	kg/百万円	100.0	95.2	
28	有限会社 松本静志商店	売上高	1,076.42857	kg/百万円	100.0	95.2	
29	株式会社 協栄鯉節	売上高	428.55530	kg/百万円	100.0	95.2	
30	山津冷蔵食品株式会社	製造量	34.82115	kg/t	100.0	100.0	
31	有限会社 地島商店	売上高	736.15385	kg/百万円	100.0	95.2	
32	有限会社 ヤマカ商店	売上高	861.00386	kg/百万円	100.0	95.2	
33	山中水産 株式会社	売上高	1,143.11377	kg/百万円	100.0	95.2	
34	株式会社ローリー	売上高	8.30629	kg/百万円	100.0	100.0	
35	三福水産 株式会社	売上高	629.18750	kg/百万円	100.0	95.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 その他の水産食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
36	大丸鯉節 有限会社	売上高	666.51418	kg/百万円	100.0	95.2	
37	株式会社 新堀	売上高	181.19193	kg/百万円	32.0	93.8	・継続してペットフードを加工している業者に端材を販売
38	株式会社 まるけい	売上高	1,287.56865	kg/百万円	100.0	90.5	
39	三重県漁業協同組合連合会	売上高	83.80023	kg/百万円	100.0	95.7	
40	株式会社ジャパンシーフーズ	売上高	757.43626	kg/百万円	97.5	95.5	・当社はISO14001認証事業所として、年間環境目標の一つに食品リサイクル率の向上を目指すことを掲げています。また、現在廃棄物としているアジのぜいご、皮等もコラーゲン製品として製品化することを継続的に取り組んでいます。
41	株式会社 くらこん	売上高	48.83154	kg/百万円	99.2	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.478 t)
42	気仙沼ほてい株式会社	売上高	576.78057	kg/百万円	100.0	100.0	
43	一丸物産有限会社	売上高	1,018.70005	kg/百万円	100.0	95.2	
44	株式会社 ハケタ水産	売上高	228.32689	kg/百万円	0.0	55.0	
45	株式会社 合食	売上高	39.41748	kg/百万円	100.0	92.0	
46	株式会社ディメール	売上高	341.05928	kg/百万円	100.0	100.0	
47	日海水産株式会社	製造量	1,939.24466	kg/t	36.9	97.0	
48	ブンセン株式会社	売上高	56.05868	kg/百万円	96.5	100.0	
49	楠原壘罐詰工業株式会社	売上高	449.67177	kg/百万円	100.0	85.7	
50	丸都冷蔵株式会社	売上高	214.17130	kg/百万円	75.5	100.0	
51	王子サーモン株式会社	売上高	51.60527	kg/百万円	100.0	95.2	・ 廃棄部位からの有効成分の抽出(健康食品)
52	富士物産株式会社	売上高	539.19304	kg/百万円	100.0	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 その他の水産食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
53	株式会社 フクシン	売上高	581.18213	kg/百万円	100.0	95.7	
54	松村産業株式会社	売上高	626.50372	kg/百万円	100.0	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 その他の水産食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
55	株式会社 オーク	売上高	1,002.25070	kg/百万円	100.0	95.5	
56	株式会社 ヤマヨ	売上高	503.77715	kg/百万円	100.0	78.3	
57	株式会社 西村浅盛商店	売上高	1,057.03125	kg/百万円	100.0	95.2	
58	株式会社 フジミツ岩商	売上高	170.73535	kg/百万円	100.0	100.0	
59	株式会社 平松食品	売上高	554.07080	kg/百万円	100.0	88.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.02t)
60	株式会社 丸十	売上高	656.39589	kg/百万円	100.0	95.2	
61	松下食品株式会社	売上高	634.46002	kg/百万円	100.0	95.7	
62	有限会社 マルミツ水産	売上高	627.90698	kg/百万円	100.0	95.2	
63	株式会社丸加水産	売上高	131.44599	kg/百万円	100.0	100.0	
64	マルスイ冷蔵株式会社 エース食品部	売上高	344.18605	kg/百万円	100.0	90.9	
65	佐藤水産株式会社	売上高	55.72285	kg/百万円	100.0	95.0	
66	株式会社 函館なとり	売上高	165.63604	kg/百万円	44.8	100.0	
67	メイホク食品 株式会社	加工数量	31.19519	kg/t	100.0	100.0	
68	ベストフーズ株式会社	売上高	65.68736	kg/百万円	100.0	100.0	
69	日東水産株式会社	製造量	2,769.23077	kg/t	0.0	91.7	
70	釧路丸水株式会社	売上高	79.12757	kg/百万円	100.0	95.7	
71	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	35.08772	kg/百万円	100.0	100.0	
72	株式会社カネコメ田中水産	売上高	34.09091	kg/百万円	100.0	92.0	
73	株式会社 オホーツク海産	売上高	1,388.96489	kg/百万円	100.0	100.0	
74	加ト吉水産株式会社	売上高	43.92048	kg/百万円	17.4	94.4	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 その他の水産食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
75	香川県漁業協同組合連合会	売上高	23.65664	kg/百万円	100.0	95.5	
76	マルトモ株式会社	売上高	24.43027	kg/百万円	81.4	95.2	
77	ヤマキ株式会社	売上高	27.78090	kg/百万円	90.8	96.2	
78	ヤマキフーズ株式会社	売上高	549.67635	kg/百万円	77.8	95.5	
79	株式会社竹田食品	売上高	45.61487	kg/百万円	89.6	100.0	
80	株式会社 カネチョウ	売上高	4,400.00000	kg/百万円	100.0	96.3	
81	東海シープロ株式会社	製造量	494.68462	kg/t	100.0	95.0	
82	枝幸海産株式会社	売上高	824.00000	kg/百万円	56.1	96.2	
83	株式会社マルサ笹谷商店	売上高	8,815.78947	kg/百万円	98.7	97.2	
84	アクアブルー株式会社	製造量	433.21300	kg/t	100.0	95.7	・加工残渣(端材)の商品化への取組み
85	株式会社 山大 小林商店	売上高	1,660.62992	kg/百万円	51.7	100.0	
86	株式会社マルモ	売上高	178.69565	kg/百万円	100.0	95.5	
87	黒瀬水産株式会社	売上高	287.60500	kg/百万円	100.0	96.3	
88	株式会社カネモ鰹節店	売上高	661.25561	kg/百万円	100.0	95.2	
89	熊本県海水養殖漁業協同組合	製造量	848.10279	kg/t	100.0	94.7	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.5t)
90	有限会社やまご	売上高	2,324.96697	kg/百万円	100.0	95.2	
91	有限会社 畑野水産	売上高	674.59016	kg/百万円	100.0	100.0	
92	マルクニ鰹節店	売上高	752.62500	kg/百万円	100.0	95.2	
93	有限会社マルチョウ	売上高	780.02440	kg/百万円	100.0	95.2	
94	東町漁業協同組合	売上高	194.34526	kg/百万円	100.0	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 その他の水産食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
95	的場水産株式会社	売上高	513.89329	kg/百万円	100.0	95.2	
96	有限会社 マルタツ	売上高	981.29343	kg/百万円	100.0	95.2	
97	株式会社 鹿屋フィーレ	売上高	212.84404	kg/百万円	100.0	95.7	
98	近藤水産 株式会社	売上高	868.27106	kg/百万円	100.0	95.2	
99	株式会社 山崎鯉節商店	売上高	727.29277	kg/百万円	100.0	95.2	
100	株式会社やまやコミュニケーションズ	売上高	0.92066	kg/百万円	48.5	95.8	・明太子製造時の調味用の昆布の再利用、外食店舗における炊飯方法改良・余り食材のメニュー化
101	立秋水産 株式会社	売上高	595.36290	kg/百万円	100.0	95.2	
102	株式会社 丸栄	売上高	1,003.42362	kg/百万円	100.0	100.0	
103	はごろもフーズ株式会社	売上高	0.86631	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.96t)
104	株式会社 新丸正	売上高	1,208.46037	kg/百万円	100.0	100.0	
105	株式会社マリンアクセス	売上高	1,496.23389	kg/百万円	100.0	100.0	
106	三洋食品株式会社	売上高	89.77647	kg/百万円	100.0	100.0	・月に一度 歩留改善会議を実施
107	株式会社 三河屋	売上高	26.27996	kg/百万円	100.0	100.0	
108	極洋フレッシュ株式会社	売上高	50.66615	kg/百万円	100.0	100.0	月毎に初期品廃棄物の排出量の集計して、排出量と原単位の資料を作成。社内各部門リーダーに資料を回覧、排出量を確認し、無駄のない生産を心掛けるように努めている。
109	吉美食品株式会社	売上高	29.96255	kg/t	100.0	95.2	
110	株式会社カネゼン	売上高	273.06667	kg/百万円	100.0	100.0	
111	株式会社マルヒ平田商店	売上高	2,936.55914	kg/百万円	100.0	100.0	
112	マルミフーズ株式会社	売上高	869.56522	kg/百万円	100.0	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	水産食料品製造業 その他の水産食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
113	東洋水産株式会社	売上高	0.02494	kg/百万円	83.3	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.57t)
114	株式会社トマル水産	売上高	691.13865	kg/百万円	100.0	100.0	
115	石原水産株式会社	売上高	0	kg/百万円	0	100	
116	株式会社笑成	売上高	1588.71473	kg/百万円	100	100	
117	株式会社 山 七	売上高	283.52181	kg/百万円	100	100	
118	東洋冷蔵株式会社	売上高	30.56005	kg/百万円	100	95.652174	
119	トライデント・シーフード・ジャパン	売上高	28.89286	kg/百万円	100	100	
120	株式会社にんべん	売上高	1.22699	kg/百万円	93.577982	100	
121	株式会社 築地フレッシュ丸都	売上高	58.39936	kg/百万円	100.0	100.0	
122	三和食品株式会社	売上高	509.63096	kg/百万円	100.0	92.0	
123	株式会社ニッスイ	売上高	0.21235	kg/百万円	0.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:7.9 t)
124	マルタスギヨ株式会社	売上高	80.11586	kg/百万円	91.7	95.7	
125	株式会社土佐西南丸	売上高	978.80952	kg/百万円	100.0	90.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 (野菜漬物を除く)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 ジェイエイフーズみやざき	売上高	423.70024	kg/百万円	100.0	95.7	・フードバンクへの提供について、現在数社と協議しており、将来的に実現予定。その他、残渣粉碎機および搾汁機による残渣の減容化を引き続き実施。
2	ユーキ食品株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	100.0	
3	株式会社マルミツサンヨー	売上高	224.88212	kg/百万円	100.0	95.8	
4	プラム食品株式会社	売上高	194.10319	kg/百万円	100.0	100.0	・年1回再生利用委任先の見学を実施。
5	沖縄県農業協同組合 農産加工場	売上高	2,754.77707	kg/百万円	100.0	100.0	
6	フジッコ株式会社	売上高	66.58344	kg/百万円	186.8	100.0	
7	加藤産業株式会社	売上高	32.46493	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.5t)
8	株式会社キュウレイフーズ	売上高	256.97211	kg/百万円	100.0	95.5	
9	株式会社木村食品工業	売上高	38.35425	kg/百万円	100.0	100.0	
10	堀永殖産株式会社	売上高	138.19920	kg/百万円	100.0	95.7	
11	株式会社綾・野菜加工館	売上高	703.46101	kg/百万円	100.0	95.7	
12	鈴木食品製造株式会社	売上高	781.66850	kg/百万円	100.0	100.0	
13	トーニチ株式会社	売上高	289.15663	kg/百万円	95.3	100.0	
14	株式会社 やくらいフーズ	売上高	67.45670	kg/百万円	98.6	100.0	
15	岩手缶詰株式会社	売上高	272.22596	kg/百万円	100.0	100.0	
16	株式会社大鰐食品加工	売上高	843.92265	kg/百万円	100.0	92.3	
17	津南町森林組合	売上高	85.27451	kg/百万円	100.0	95.7	
18	羽黒のうきょう食品加工有限公司	売上高	924.00691	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 (野菜漬物を除く)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
19	紀州食品株式会社	売上高	268.15929	kg/百万円	73.1	86.4	・廃棄物担当社員が委託先業者との連絡・確認の実施
20	株式会社不二家福島	売上高	519.33263	kg/百万円	100.0	100.0	
21	丸菱食品株式会社	製品重量(生原料)	366.92223	kg/t	91.5	100.0	
22	天狗缶詰株式会社	売上高	282.06021	kg/百万円	54.2	95.7	
23	サンヨー缶詰株式会社	売上高	827.57794	kg/百万円	100.0	100.0	
24	トーアス株式会社	売上高	67.55127	kg/百万円	100.0	100.0	
25	和歌山産業株式会社	売上高	88.47167	kg/百万円	74.4	100.0	・テスト品の社内消費、社内配布による廃棄削減 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.1t)
26	三和缶詰株式会社	売上高	19.86714	kg/百万円	100.0	100.0	
27	有限会社 ふじき	売上高	2,059.91736	kg/百万円	100.0	96.3	
28	佐竹商事株式会社	売上高	325.58824	kg/百万円	100.0	90.0	
29	株式会社メセナ食彩センター	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	91.3	・残渣を肥料にしたり、餌に混ぜて使用している (有償: 30 t)
30	株式会社ウメカ食品	売上高	232.37705	kg/百万円	79.1	91.3	
31	相浦缶詰株式会社	売上高	493.21113	kg/百万円	100.0	95.2	
32	イビデン物産株式会社	売上高	192.12196	kg/百万円	94.6	100.0	
33	アヲハタ株式会社	売上高	20.61417	kg/百万円	92.5	96.0	・弊社従業員に食品廃棄物の分別等の教育を実施し、できる限り焼却埋立を行わず、リサイクル(堆肥化、バイオガス発電原料)に回すよう取り組んでいます。一部商品の賞味期限表示を年月表示に変更し食品ロス削減に取り組んでいます。また、フードバンクへの製品寄贈を行い、食品の有効利用に取り組んでいます。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2.1t)
34	日本果実工業株式会社	売上高	1,154.06245	kg/百万円	100.0	94.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 (野菜漬物を除く)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
35	株式会社カトウ	売上高	645.07042	kg/百万円	100.0	95.7	
36	サンライズ株式会社	売上高	330.19126	kg/百万円	100.0	95.7	
37	小倉缶詰株式会社	売上高	650.09265	kg/百万円	16.7	89.5	
38	太洋食品株式会社	売上高	831.79724	kg/百万円	100.0	100.0	
39	北海道エア・ウォーター・アグリ株式会社	売上高	2,009.05066	kg/百万円	100.0	100.0	
40	有限会社樋口醸造店	売上高	2,142.85714	kg/百万円	100.0	96.8	
41	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	765.75342	kg/百万円	100.0	100.0	
42	株式会社グリーンズ北見	売上高	415.12073	kg/百万円	100.0	100.0	
43	株式会社丸武小池定温倉庫	売上高	3,736.40167	kg/百万円	100.0	100.0	
44	メグミフーズ株式会社	売上高	221.35573	kg/百万円	82.2	95.7	
45	株式会社マルハ物産	売上高	43.03333	kg/百万円	79.4	95.5	
46	株式会社あさの	売上高	158.17812	kg/百万円	100.0	96.2	・廃棄量削減の為、製造工程の改善を行っている。
47	株式会社中温	売上高	451.30435	kg/百万円	100.0	95.2	
48	米田青果食品株式会社	売上高	83.25025	kg/百万円	100.0	95.5	
49	くみあい食品工業(株)	売上高	1,156.57143	kg/百万円	63.4	97.0	
50	大森産業株式会社	売上高	123.50632	kg/百万円	100.0	95.8	
51	株式会社えひめフーズ	売上高	2,865.76997	kg/百万円	98.2	95.2	
52	愛工房株式会社	売上高	2,772.03918	kg/百万円	100.0	91.7	
53	えひめ中央農業協同組合	売上高	91.04135	kg/百万円	57.4	89.5	
54	宮崎県農協果汁株式会社	売上高	2,782.51878	kg/百万円	100.0	96.4	・植物性残渣の有価物化の促進

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 (野菜漬物を除く)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
55	株式会社タケマン	売上高	832.34245	kg/百万円	100.0	96.7	
56	上野食品株式会社	売上高	2,147.76275	kg/百万円	100.0	95.5	・食品廃棄物の分別廃棄徹底と教育の実施 年1回
57	株式会社つえエーピー	売上高	782.60870	kg/百万円	100.0	89.5	
58	株式会社 主計物産	売上高	386.78630	kg/百万円	100.0	95.5	
59	株式会社 いわもと	売上高	649.13793	kg/百万円	100.0	96.2	
60	農事組合法人 JAPANクローバー	売上高	11,484.77752	kg/百万円	100.0	96.3	
61	株式会社 マツバラ	売上高	1,166.41556	kg/百万円	100.0	95.5	
62	デイリーフーズ株式会社	売上高	66.85028	kg/百万円	100.0	100.0	・エコアクション21認証取得・継続及び社員教育等
63	長野興農株式会社	売上高	265.20835	kg/百万円	100.0	100.0	
64	株式会社 果香	売上高	199.16917	kg/百万円	100.0	95.7	
65	日本デルモンテ株式会社	売上高	592.53499	kg/百万円	87.1	100.0	
66	丸善食品工業株式会社	売上高	111.98874	kg/百万円	99.3	100.0	
67	いなば食品 株式会社	売上高	30.83853	kg/百万円	100.0	100.0	
68	山梨罐詰株式会社	売上高	455.54336	kg/百万円	100.0	100.0	・食品残渣及びシロップ排液をメタン発酵によりエネルギー変換している。(残渣48t、シロップ排液205.2t)
69	クラシエフーズ株式会社	売上高	15.95645	kg/百万円	95.0	100.0	
70	ソントン食品工業株式会社	売上高	137.57862	kg/百万円	66.1	100.0	
71	株式会社ニッスイ	売上高	13.93918	kg/百万円	64.6	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:7.9 t)
72	日興食品株式会社	売上高	1,775.31513	kg/百万円	100.0	90.9	・柑橘類のサイレージによる牛の給餌の比率を高める。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:8.7t)
73	有限会社 北薩農産加工場	売上高	660.00000	kg/百万円	100.0	95.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 野菜漬物製造業

基準発生原単位 668kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 霧島農産	売上高	221.04019	kg/百万円	100.0	95.5	
2	株式会社 西利	売上高	461.62827	kg/百万円	100.0	100.0	・適正原料入荷で廃棄物減少を実施出来るよう契約農家を選定し、年間計画で入荷させる。入荷する前に契約農家と再度目合わせ(野菜の規格と数量の確認)をして、原菜規格書の規格品の入荷により廃棄物減少に努める。入荷した野菜によっては用途変更し廃棄分を減少させる。 ・「福祉目的でのフードバンク等での食品提供量(有償:0.02トン)」京都府漬物協同組合を通して、京都こども宅食プロジェクトに参加し子育て世代へのサポートを行っている。京都府京都市での(食べ残しゼロ推進店舗)認定制度で販売期間切れを売り場で3割引で提供し商品の売り残しを減少している。
3	株式会社兼田漬物	売上高	1,323.52941	kg/百万円	100.0	96.7	
4	株式会社飯田フーズ	売上高	992.74194	kg/百万円	97.7	95.8	
5	和歌山ノーキョー食品工業株式会社	売上高	294.93942	kg/百万円	100.0	90.9	・海南工場で発生した抽出残渣(茶粕やコーヒー粕など)を乾燥させず(水分含量60~70%程度)に燃焼し、その排熱から蒸気を作るバイオマスボイラーを設置し2023年5月から稼働させました。発生した蒸気はそのまま生産設備に送気し蒸気として利用します。
6	株式会社 大安	売上高	110.40047	kg/百万円	100.0	95.7	
7	九州農産 株式会社	売上高	1,021.95122	kg/百万円	100.0	95.7	
8	東海漬物株式会社	売上高	336.85200	kg/百万円	94.5	100.0	・野菜残渣の発酵減容装置を複数拠点で導入し、野菜残渣の肥料化を促進している。
9	盛田株式会社	売上高	325.43912	kg/百万円	100.0	100.0	
10	株式会社大和屋守口漬総本家	売上高	188.97410	kg/百万円	100.0	72.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 野菜漬物製造業

基準発生原単位 668kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
11	株式会社マルハチ	売上高	42.43748	kg/百万円	100.0	100.0	1. 販売予実管理の徹底による余剰原料発生抑制 2. 原材料入荷時品質チェック徹底による歩留まり向上 3. 原材料産地の見直し 4. 賞味期限延長による販売時の売れ残り廃棄ロスの削減 5. 加工半製品の保存性向上による使用期限切れによる廃棄ロスの削減
12	羽黒のうきょう食品加工有限公司	売上高	173.69415	kg/百万円	100.0	100.0	
13	小倉協同物産株式会社	売上高	452.95276	kg/百万円	28.3	92.9	
14	株式会社ウメタ	売上高	188.62559	kg/百万円	82.2	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.5t)
15	株式会社 太陽漬物	売上高	190.96225	kg/百万円	100.0	95.2	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1t)
16	大日食品株式会社	売上高	128.98488	kg/百万円	100.0	95.7	
17	三井食品工業株式会社	売上高	126.80897	kg/百万円	100.0	95.8	
18	株式会社 みやまえ	売上高	130.82584	kg/百万円	31.6	90.0	
19	紀南農業協同組合	売上高	52.75330	kg/百万円	100.0	100.0	
20	八鹿酒造株式会社	売上高	858.33333	kg/百万円	100.0	95.7	
21	株式会社マツモト	売上高	236.39474	kg/百万円	45.4	100.0	
22	株式会社サナス	売上高	223.24267	kg/百万円	99.1	95.7	
23	菱富食品工業株式会社	売上高	1,069.89247	kg/百万円	0.0	93.3	
24	株式会社 三奥屋	売上高	322.16495	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.005t)
25	紀州総合食品株式会社	売上高	314.20959	kg/百万円	5.7	100.0	
26	ムサシ食品工業(株)	売上高	1,406.90545	kg/百万円	100.0	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 野菜漬物製造業

基準発生原単位 668kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
27	有限会社ツルガタ漬物	売上高	599.26959	kg/百万円	45.0	97.0	・野菜を漬物に加工する、最初の成形過程にて、野菜くずがでます(白菜の芯及び外葉が約99%他は大根の皮等)、冬から白菜作りを行い、野菜くずを土に混ぜることで土作りや肥料半減になり有効に白菜を作ることが可能です。今後も食品循環資源の再利用等を促進する目的でこの取り組みを行ってまいります。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0 t、無償:0 t)弊社では野菜くずの為、不適當で提供できない理由です。
28	株式会社上沖産業	売上高	244.94949	kg/百万円	100.0	95.8	・塩蔵残渣より有効成分や塩の取り出し再利用を行うために産学連携で研究している ・塩蔵残渣を夏場の塩分補給として飼料にできないか、地域家畜生産者と連携し研究している
29	株式会社ピックルスコーポレーション関西	売上高	530.56018	kg/百万円	100.0	100.0	
30	鹿児島くみあい食品株式会社	売上高	73.07838	kg/百万円	97.2	94.7	
31	南紀梅干株式会社	売上高	276.21306	kg/百万円	100.0	100.0	
32	株式会社扶桑守口食品	売上高	206.15129	kg/百万円	100.0	95.0	
33	株式会社まるみや	売上高	410.00000	kg/百万円	100.0	96.0	
34	株式会社 健信	売上高	1,215.46001	kg/百万円	100.0	100.0	
35	東洋園芸食品株式会社	売上高	197.94512	kg/百万円	100.0	96.2	
36	株式会社 宮崎農産	売上高	833.28823	kg/百万円	100.0	95.7	
37	株式会社つえエーピー	売上高	792.00000	kg/百万円	100.0	89.5	
38	株式会社 ピックルスコーポレーション長野	売上高	351.73118	kg/百万円	99.1	100.0	
39	マルシゲ食品株式会社	売上高	461.79989	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 野菜漬物製造業

基準発生原単位 668kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
40	岩下食品株式会社	売上高	23.76312	kg/百万円	100.0	100.0	
41	株式会社 酒悦	売上高	179.56989	kg/百万円	100.0	100.0	
42	株式会社 セキグチデイリー	売上高	271.88841	kg/百万円	100.0	100.0	
43	秋本食品株式会社	売上高	79.45598	kg/百万円	80.2	100.0	
44	株式会社竹内農産	売上高	358.77778	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.1t)
45	株式会社ピックルスコーポレーション	売上高	372.31992	kg/百万円	100.0	100.0	ISO14001活動に基づき、再生利用についても目的目標を定め定期的な余談と情報共有を実施
46	株式会社日高フレッシュ	売上高	130.69387	kg/百万円	100.0	95.5	
47	株式会社ピックルスコーポレーション札幌	売上高	678.55489	kg/百万円	100.0	100.0	
48	マルタスギヨ株式会社	売上高	191.63936	kg/百万円	83.3	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	調味料製造業 しょうゆ製造業

基準発生原単位 895kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	鹿児島県醤油醸造協同組合	売上高	846.04520	kg/百万円	100.0	95.2	
2	内池醸造株式会社	売上高	1,453.36538	kg/百万円	98.9	100.0	
3	佐賀県醤油協業組合	売上高	1,228.89499	kg/百万円	100.0	90.0	
4	有限会社中六	売上高	1,441.01153	kg/百万円	100.0	95.0	
5	福島県醤油醸造協同組合	売上高	891.02990	kg/百万円	100.0	100.0	
6	中川醸造株式会社	売上高	1,090.83333	kg/百万円	100.0	95.5	
7	ワダカン株式会社	売上高	582.75488	kg/百万円	99.9	100.0	・製造にて発生する魚類節残渣の再利用について検討中です。
8	盛田株式会社	売上高	779.49379	kg/百万円	10.7	100.0	
9	岐阜県しょうゆ協業組合	売上高	1,638.82259	kg/百万円	100.0	81.8	
10	新潟県醤油協業組合	売上高	581.68885	kg/百万円	98.8	100.0	
11	ヒガシマル醤油株式会社	売上高	487.45611	kg/百万円	96.3	100.0	
12	伊賀越 株式会社	売上高	492.92453	kg/百万円	100.0	88.9	
13	ヤマモリ株式会社	売上高	1,174.19962	kg/百万円	99.2	100.0	・発生量削減として生産性向上改善の一つとして歩留まり向上改善を推進している。 ・食品リサイクルループの導入 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.8t)
14	井村屋フーズ株式会社	売上高	37.50000	kg/百万円	100.0	100.0	
15	ニビシ醤油株式会社	売上高	44.20290	kg/百万円	100.0	95.7	
16	大醤株式会社	売上高	66.37995	kg/百万円	100.0	95.2	
17	イチビキ株式会社	売上高	615.53096	kg/百万円	100.0	95.5	・食品の加工・製造工程におけるロスの継続的な記録と工程改善によるロス削減、廃棄物処理業者の定期的な立ち入り監査実施

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	調味料製造業 しょうゆ製造業

基準発生原単位 895kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
18	サンジルス醸造株式会社	売上高	69.41608	kg/百万円	100.0	92.0	
19	中国醤油醸造協同組合	売上高	1,215.92040	kg/百万円	98.6	95.0	
20	株式会社大津屋	売上高	1,587.93911	kg/百万円	100.0	95.2	
21	株式会社ヤマミ醸造	売上高	82.58065	kg/百万円	100.0	95.2	
22	フンドーキン醤油株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	95.5	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2.45t)
23	福岡県醤油醸造協同組合	売上高	1,094.39239	kg/百万円	100.0	95.7	
24	株式会社フンドーダイ	売上高	410.54441	kg/百万円	100.0	95.5	
25	宮島醤油株式会社	売上高	57.68486	kg/百万円	100.0	85.7	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 11 t)
26	北海道醤油株式会社	売上高	770.23374	kg/百万円	100.0	100.0	・醤油発酵の効率の改善での発酵残渣の軽減による発生抑制の検討
27	北海道キッコーマン株式会社	売上高	759.93651	kg/百万円	91.7	100.0	
28	株式会社 島醸	売上高	1,238.56613	kg/百万円	89.4	95.5	
29	鎌田醤油株式会社	売上高	36.20690	kg/百万円	94.5	95.8	
30	長工醤油味噌協同組合	売上高	519.87586	kg/百万円	66.9	90.5	
31	二豊醤油協業組合	売上高	617.22272	kg/百万円	100.0	95.2	
32	合資会社 横山味噌醤油醸造店	売上高	307.09059	kg/百万円	100.0	95.7	
33	窪田味噌醤油株式会社	売上高	1,385.46224	kg/百万円	99.1	100.0	
34	ヒゲタ醤油株式会社	売上高	675.11304	kg/百万円	96.3	100.0	
35	ヤマサ醤油株式会社	売上高	308.57898	kg/百万円	99.7	100.0	・年1回 再生利用の委託先の現地確認を実施 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	調味料製造業 しょうゆ製造業

基準発生原単位 895kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
36	キノエネ醤油株式会社	売上高	527.13964	kg/百万円	93.1	100.0	
37	正田醤油株式会社	売上高	884.75609	kg/百万円	99.4	100.0	・年1回の教育の実施。3年毎の処理業者視察または法令遵守状況確認の実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:3.3t)
38	株式会社ヤマサ成田工場	製造数量	0.00000	kg/kl	100.0	100.0	
39	宝醤油株式会社	売上高	601.64595	kg/百万円	100.0	100.0	・キッコーマングループとしてグループの廃棄物担当者に対し産業廃棄物講習会等を実施している
40	きんまる星醤油株式会社	売上高	914.86658	kg/百万円	100.0	96.6	
41	キッコーマン食品株式会社	醤油製造量	0.12119	kg/L	94.5	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:5.2t)
42	ちば醤油株式会社	売上高	462.18589	kg/百万円	99.9	100.0	
43	静岡県産醤油株式会社	売上高	697.76536	kg/百万円	100.0	100.0	
44	大野醤油醸造協業組合	売上高	777.95892	kg/百万円	100.0	100.0	
45	株式会社サンビシ	売上高	740.48163	kg/百万円	100.0	95.2	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: t、無償: t)無償提供有り
46	マルタスギヨ株式会社	売上高	1,049.59318	kg/百万円	88.5	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	調味料製造業 味そ製造業

基準発生原単位 126kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	内池醸造株式会社	売上高	306.80359	kg/百万円	100.0	100.0	
2	マルサンアイ株式会社	売上高	179.96966	kg/百万円	97.1	91.7	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:61.91t)
3	ワダカン株式会社	売上高	20.18779	kg/百万円	100.0	100.0	・製造にて発生する魚類節残渣の再利用について検討中です。
4	盛田株式会社	売上高	10.63830	kg/百万円	100.0	100.0	
5	井村屋フーズ株式会社	売上高	41.16466	kg/百万円	100.0	100.0	
6	ニビシ醤油株式会社	売上高	87.11986	kg/百万円	100.0	95.7	
7	イチビキ株式会社	売上高	2.51575	kg/百万円	100.0	95.5	・食品の加工・製造工程におけるロスの継続的な記録と工程改善によるロス削減、廃棄物処理業者の定期的な立ち入り監査実施
8	サンジルス醸造株式会社	売上高	9.16998	kg/百万円	100.0	92.0	
9	株式会社ますやみそ	売上高	59.29313	kg/百万円	33.3	95.8	
10	株式会社 シマヤ	売上高	7.08333	kg/百万円	65.3	95.2	
11	フンドーキン醤油株式会社	売上高	24.82823	kg/百万円	1.5	95.5	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2.45t)
12	株式会社フンドーダイ	売上高	148.70361	kg/百万円	100.0	95.5	
13	宮島醤油株式会社	売上高	57.50000	kg/百万円	100.0	85.7	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:11t)
14	北海道味噌株式会社	売上高	112.31308	kg/百万円	71.8	100.0	
15	長工醤油味噌協同組合	売上高	176.74648	kg/百万円	27.2	90.5	
16	合資会社 横山味噌醤油醸造店	売上高	26.80067	kg/百万円	100.0	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	調味料製造業 味そ製造業

基準発生原単位 126kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
17	窪田味噌醤油株式会社	売上高	16.70146	kg/百万円	86.9	100.0	
18	マルコメ株式会社	売上高	29.66085	kg/百万円	52.6	100.0	・用途限定米穀の用途外使用承認申請を行うことにより、用途限定米穀より発生する副産物の再生利用に努めた。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:11.32t)
19	神州一味噌株式会社	売上高	36.58857	kg/百万円	63.4	100.0	・味噌製造工程において、発生する工程ロスを最小化するために工程条件見直しの引き続き取り組み中である。
20	山印醸造株式会社	売上高	105.02758	kg/百万円	100.0	95.2	
21	マルタスギヨ株式会社	売上高	387.86765	kg/百万円	68.7	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	調味料製造業 ソース製造業

基準発生原単位 29.7kg/t

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社ジャパンフォアグラ	製造量	13.48748	kg/t	41.7	100.0	
2	盛田株式会社	製造量	0.00000	kg/t	0.0	100.0	
3	井村屋フーズ株式会社	製造量	25.00000	kg/t	100.0	100.0	
4	ニビシ醤油株式会社	製造量	9.26829	kg/t	100.0	95.7	
5	オタフクソース株式会社	製造量	3.74111	kg/t	100.0	95.8	・年1回廃棄物収集運搬処理委託メーカー様を訪問し、業務遂行状況やマニフェスト等を確認及び必要に応じて指導を行う。 ・工場において継続して廃棄物の分別を徹底し、再生利用促進するための意識向上を図る。
6	マリンフード株式会社	製造量	76.98962	kg/t	0.0	100.0	・廃棄物発生量抑制と再生利用を目的とした社内プロジェクトの立ち上げと取り組み。
7	サンキョーヒカリ株式会社	製造量	24.63235	kg/t	100.0	95.7	・2020年8月より廃ソースをバイオマス発電に利用してもらっている。
8	ケンコーマヨネーズ株式会社	製造量	36.01911	kg/t	90.4	100.0	・食品ロス削減のためフードバンクへの商品提供を実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:11.9t)
9	宮島醤油株式会社	製造量	40.02213	kg/t	79.4	85.7	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:11t)
10	株式会社 マルハニチロ北日本	製造量	203.70370	kg/t	100.0	100.0	
11	株式会社デリカ	売上高	128.14159	kg/百万円	3.2	42.9	
12	株式会社ピエトロ	製造量	144.29714	kg/t	100.0	96.2	
13	株式会社 ディスペンパックジャパン	製造量	20.95797	kg/t	100.0	100.0	
14	日本デルモンテ株式会社	製造量	2.84507	kg/t	0.0	100.0	
15	株式会社ナガノトマト	製造重量	14.37674	kg/t	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.47t)
16	株式会社 パニーデリカ	製造量	20.23259	kg/t	100.0	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	調味料製造業 ソース製造業

基準発生原単位 29.7kg/t

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
17	味の素食品株式会社	製造量	12.66863	kg/t	92.8	100.0	
18	エスエスケイフーズ株式会社	生産量	22.45213	kg/t	54.9	100.0	
19	大山春雪さぶーる株式会社	製造量	34.38689	kg/t	86.1	100.0	
20	株式会社 関東ダイエツエツグ	製造量	15.01842	kg/t	31.1	100.0	・社内委員会にて歩留り目標の設定と、改善活動の実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.4t)
21	ブルドックソース株式会社	製造量	2.41896	kg/t	79.2	100.0	
22	キューピー株式会社	製造量	7.08505	kg/t	85.9	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:12.25t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	調味料製造業 食酢製造業

基準発生原単位 252kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	内堀醸造株式会社	売上高	152.12349	kg/百万円	76.9	95.7	
2	請福酒造有限会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	
3	株式会社Mizkan	売上高	230.89240	kg/百万円	91.7	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:10t) ※食品の重量として
4	マルカン酢株式会社	売上高	101.95031	kg/百万円	0.0	100.0	
5	井村屋フーズ株式会社	売上高	20.00000	kg/百万円	100.0	100.0	
6	フンドーキン醤油株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	95.5	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2.45t)
7	中埜総合印刷株式会社食品事業部	売上高	298.97718	kg/百万円	89.5	96.0	
8	鹿児島くみあい食品株式会社	売上高	0	kg/百万円	0.0	94.7	
9	宮島醤油株式会社	売上高	57.69231	kg/百万円	100.0	85.7	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 11 t)
10	タマノイ酢株式会社	売上高	83.28286	kg/百万円	100.0	95.2	
11	キューピー醸造株式会社	製造数量	12.91807	kg/KL	99.6	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	調味料製造業 その他の調味料製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社ボニト食品	売上高	349.68017	kg/百万円	100.0	95.5	
2	内池醸造株式会社	売上高	116.48405	kg/百万円	100.0	100.0	
3	株式会社Mizkan	売上高	145.25384	kg/百万円	81.8	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:10t) ※食品の重量として
4	理研食品株式会社	売上高	34.05890	kg/百万円	100.0	95.2	
5	山口食品工業 株式会社	売上高	329.63096	kg/百万円	100.0	95.2	
6	株式会社パルシーズン	売上高	639.17058	kg/百万円	100.0	100.0	
7	播州調味料株式会社	売上高	1,202.34375	kg/百万円	90.2	95.2	
8	大阪食品化学株式会社	売上高	622.66268	kg/百万円	91.3	100.0	
9	ワダカン株式会社	売上高	66.52031	kg/百万円	100.0	100.0	・製造にて発生する魚類節残渣の再利用について検討中です。
10	秦食品株式会社	売上高	1,630.76923	kg/百万円	100.0	100.0	
11	盛田株式会社	売上高	40.41633	kg/百万円	100.0	100.0	
12	ヒガシマル醤油株式会社	売上高	80.86694	kg/百万円	96.6	100.0	
13	ヤマモリ株式会社	売上高	77.77802	kg/百万円	98.1	100.0	・発生量削減として生産性向上改善の一つとして歩留まり向上改善を推進している。 ・食品リサイクルループの導入 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.8t)
14	株式会社 創味食品	売上高	90.12197	kg/百万円	97.8	100.0	・社会福祉協議会への寄付 (京都府フードバンク内での活用) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.0 t)
15	株式会社 トープロ	売上高	1,206.20843	kg/百万円	100.0	95.5	
16	マルイ食品株式会社	売上高	2,457.09828	kg/百万円	100.0	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	調味料製造業 その他の調味料製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
17	井村屋フーズ株式会社	売上高	75.59906	kg/百万円	100.0	100.0	
18	サンテグレ株式会社	製造量	275.11280	kg/t	100.0	97.2	
19	ニビシ醤油株式会社	売上高	62.25554	kg/百万円	100.0	95.7	
20	黄桜株式会社	売上高	302.73973	kg/百万円	100.0	95.2	
21	株式会社メセナ食彩センター	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	91.3	・残渣を肥料にしたり、餌に混ぜて使用している（有償:30 t）
22	グリコマニュファクチャリングジャパン株式会社	売上高	8.10466	kg/百万円	100.0	100.0	神戸工場では、再生利用先の養豚業者から豚肉を購入し、社員食堂や事業所内保育園で提供するリサイクル啓蒙活動を実施する他、事業所内保育園でリサイクルで作られた肥料を用いて家庭菜園で野菜を栽培し、昼食などに利用する活動を行っている。他にも柏原工場では、地元の障がい者支援センター、パン工房と共同で端数で廃棄する予定の粉ミルク缶を使いパンに加工するフードロス削減活動を行っている。
23	江崎グリコ株式会社	売上高	1.98380	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量（無償:8.1t）
24	大日興産株式会社	売上高	12,835.99019	kg/百万円	100.0	96.6	
25	味日本株式会社	売上高	31.99368	kg/百万円	0.0	100.0	弊社の食品廃棄物については塩分濃度が高いことから、肥料・飼料化としてのリサイクルが困難である。動植物性残渣の処理（焼却）委託先では、複数の最終処分先との契約が行われており、中にはセメント原料（混練）・路盤材としてのリサイクルが行われている。これまでは、焼却灰については中間処分先の選択で最終処分方法を決定（埋立）していたが、交渉の結果2021年度分からは優先してリサイクルを実施し、リサイクル率86%を達成。2022年度分については100%セメント原料として二次リサイクルを実施する等、リサイクル率の向上を実現。
26	ハウス食品株式会社	売上高	9.67135	kg/百万円	87.1	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	調味料製造業 その他の調味料製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
27	MCエフディフーズ株式会社	売上高	325.67930	kg/百万円	100.0	95.5	
28	株式会社 シマヤ	売上高	18.47630	kg/百万円	89.3	95.2	
29	三陽商事株式会社	売上高	1,376.29459	kg/百万円	28.2	93.3	
30	瑞鷹株式会社	売上高	260.50420	kg/百万円	100.0	81.8	
31	フンドーキン醤油株式会社	売上高	52.36189	kg/百万円	74.0	95.5	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2.45t)
32	株式会社 栄田フーズ	売上高	2,002.23614	kg/百万円	42.5	95.8	
33	ユタカフーズ株式会社	売上高	18.03284	kg/百万円	100.0	100.0	
34	一番食品株式会社	売上高	60.58190	kg/百万円	87.5	95.8	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.63t)
35	宝酒造株式会社	売上高	14.36219	kg/百万円	100.0	100.0	・焼酎製造に発生する焼酎粕の飼料化設備を自社内に設置して飼料化を行っている。
36	株式会社フンドーダイ	売上高	148.87188	kg/百万円	100.0	95.5	
37	鳥栖キューピー株式会社	売上高	116.40845	kg/百万円	93.2	95.5	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.201t)
38	宮島醤油株式会社	売上高	71.96262	kg/百万円	83.2	85.7	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 11 t)
39	和弘食品株式会社	売上高	178.68192	kg/百万円	56.4	100.0	
40	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	34.83607	kg/百万円	100.0	100.0	
41	株式会社坂口精肉店	売上高	167.70186	kg/百万円	100.0	100.0	
42	仙味エクス株式会社	売上高	293.86749	kg/百万円	73.2	95.7	
43	日本食研製造株式会社	売上高	8.45255	kg/百万円	58.5	86.4	
44	南日本ハム株式会社	売上高	1,188.30204	kg/百万円	100.0	95.7	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.36t)
45	株式会社北源	売上高	77.15655	kg/百万円	36.3	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	調味料製造業 その他の調味料製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
46	日本食材加工株式会社	売上高	241.38172	kg/百万円	100.0	95.8	・原料の2次利用による廃棄物発生量の抑制。原料の賞味期限延長による廃棄量抑制。
47	富士甚醤油株式会社 サンアス工場	売上高	116.27219	kg/百万円	62.5	95.0	
48	株式会社つえエーピー	売上高	789.47368	kg/百万円	100.0	89.5	
49	窪田味噌醤油株式会社	売上高	3.20970	kg/百万円	66.7	100.0	
50	株式会社カネマサ	売上高	421.97943	kg/百万円	100.0	100.0	
51	ヒゲタ醤油株式会社	売上高	88.41549	kg/百万円	100.0	100.0	
52	ゼンミ食品株式会社	売上高	1,354.97436	kg/百万円	7.3	100.0	
53	正田フーズ株式会社	売上高	126.27275	kg/百万円	34.6	100.0	
54	流山キッコーマン株式会社	売上高	493.19606	kg/百万円	100.0	100.0	・年1回、再生利用の委託先の実地確認を実施(肥料製造工程見学等) ・再生利用100%を維持する為の委託先の確保(新たな委託先の検討等)
55	株式会社マルハチ村松	売上高	161.25828	kg/百万円	99.8	100.0	期限切れが近い商品を生産園などへ寄付。 随時、賞味期限の見直し(検証し、問題ない物の期限延長)を実施している
56	キッコーマンフードテック株式会社	売上高	31.38052	kg/百万円	99.9	100.0	
57	株式会社くるまやラーメン	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	
58	正田醤油株式会社	売上高	7.36773	kg/百万円	32.7	100.0	・年1回の教育の実施。3年毎の処理業者視察または法令遵守状況確認の実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:3.3t)
59	株式会社ヤマサ成田工場	製造数量	17.05494	kg/kl	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	調味料製造業 その他の調味料製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
60	日研フード株式会社	売上高	2.05005	kg/百万円	100.0	100.0	
61	キサイフーズ工業株式会社	売上高	20.03238	kg/百万円	87.9	100.0	
62	宝醤油株式会社	売上高	90.75882	kg/百万円	94.7	100.0	・キッコーマングループとしてグループの廃棄物担当者に対し産業廃棄物講習会等を実施している
63	エスビスパイス工業株式会社	売上高	24.42606	kg/百万円	96.9	100.0	
64	株式会社ケイパック	売上高	78.00289	kg/百万円	100.0	100.0	
65	味の素食品株式会社	売上高	220.15629	kg/百万円	83.1	100.0	
66	株式会社ヤマサORM	売上高	281.48644	kg/百万円	53.2	100.0	
67	エバラ食品工業株式会社	釜数	1,936.16505	kg/釜	90.7	100.0	・廃棄物の発生の抑制やリサイクルを推進するために「廃棄物分科会」を実施(2019年度スタート):2019年度フードバンク活動・2020年度フードドライブ活動を開始:フードバンクへの食品提供量(無償:323.15 kg)
68	焼津水産化学工業株式会社	売上高	340.42787	kg/百万円	100.0	100.0	
69	東洋水産株式会社	売上高	7.16886	kg/百万円	97.7	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.57t)
70	味の素株式会社	売上高	5.23863	kg/百万円	97.2	100.0	
71	アリアケジャパン株式会社	製造数量	26.61703	kg/t	82.7	100.0	
72	理研ビタミン株式会社	売上高	24.84902	kg/百万円	94.5	100.0	・ISO14001及びFSSC22000の運営による従業員への廃棄物削減や分別廃棄の教育。QC活動による工程改善継続活動。 ・一部の家庭用商品について、2023年7月に賞味期限年月表示を開始予定。賞味期限延長による食品ロス削減と、在庫管理の効率化が目的。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.58t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	調味料製造業 その他の調味料製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
73	三菱商事ライフサイエンス株式会社	売上高	33.95733	kg/百万円	97.5	95.2	・E-Learningのコンテンツに、事業所から排出される廃棄物についての教育を追加、適正処理とリサイクルの確保の重要性について教育を実施している。
74	株式会社プレ・ドゥ・ポブル	売上高	325.09206	kg/百万円	0.0	95.2	
75	アサヒグループ食品株式会社	製造量	297.13268	kg/t	66.5	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償提供)
76	東海物産株式会社	売上高	52.85459	kg/百万円	100.0	100.0	
77	モランボン株式会社	売上高	21.66886	kg/百万円	27.2	100.0	・従業員への無償での商品配布 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.1t)
78	エスビー食品株式会社	売上高	10.73600	kg/百万円	42.6	100.0	社会福祉事業者への未利用製品の提供 令和4年度実績 有償18.4t、無償22.8t
79	株式会社にんべん	売上高	90.36937	kg/百万円	99.5	100.0	
80	山印醸造株式会社	売上高	33.80725	kg/百万円	100.0	95.2	
81	株式会社ダイショー	売上高	7.71370	kg/百万円	71.5	100.0	
82	株式会社ニッスイ	売上高	76.44166	kg/百万円	65.2	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:7.9 t)
83	株式会社サンビシ	売上高	71.93722	kg/百万円	15.3	95.2	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: t、無償: t)無償提供有り

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	糖類製造業 甘しや糖製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名				再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	宮古製糖株式会社	受入原料処理量	364.40501	kg/トン	96.8	93.1	バガスについては、自社工場での熱回収として優先的に利用し、余剰であれば肥料及び飼料への仕向けを行っています。この取り組みにより製糖工場における重油使用量を抑える事ができ、経営効率の向上を図るうえで、有効かつカーボンオフセット上も有効であると認識しております。
2	沖縄製糖株式会社	原材料	345.08209	kg/t	96.4	93.1	バガスについては、自社工場で熱回収として優先的に利用しており、余剰分を肥料への仕向けを行っている。
3	石垣島製糖株式会社	原料量	375.24817	kg/t	96.2	93.1	バガスについては、自社工場での熱回収として優先的に利用し、余剰があれば肥料・飼料への仕向けを行っています。この取組により、製造工場における重油使用量を抑えることが出来、経営効率の向上を図る上で有効、かつ二酸化炭素消費抑制に繋がると認識しております。
4	大東糖業株式会社	原料量	483.68240	kg/トン	97.5	100.0	バガスについては、自社工場での熱回収として優先的に利用し、余剰があれば肥料・飼料への仕向けを行っております。この取組により製糖工場における重油使用量を抑えることができ、経営効率の向上を図る上で有効、かつ、カーボンオフセット上も有効であると認識しております。

5	久米島製糖株式会社	原料量	366.14232	kg/トン	95.9	96.3	バガスについては、自社工場での熱回収として優先的に利用し、余剰があれば肥料・飼料への仕向けを行っております。この取組により製糖工場における重油使用量を抑えることができ、経営効率の向上を図る上で有効、かつ、カーボンオフセットも有効であると認識しております。
6	ゆがふ製糖株式会社	売上高	360.41963	kg/百万円	97.1	93.1	
7	北大東製糖株式会社	受入原料処理	335.45354	kg/トン	96.3	83.3	
8	波照間製糖株式会社	原料量	252.45283	kg/トン	96.9	69.6	
9	新光糖業株式会社	原料処理量	319.20654	kg/t	94.9	100.0	
10	南栄糖業株式会社	原料量	303.50082	kg/t	96.1	88.9	
11	西表糖業株式会社	売上高	381.75075	kg/百万円	95.3	100.0	
12	南西糖業株式会社 徳之島事業	原料量	381.88728	kg/t	96.6	96.2	
13	富国製糖株式会社	原料量	358.04225	kg/t	96.4	96.7	
14	生和糖業株式会社	原料量	329.7005	kg/t	96.0	96.4	
15	与論島製糖株式会社	原料量	353.84324	kg/t	96.2	96.4	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位	設定なし
業種	糖類製造業 てん菜糖製造業	再生利用等実施率目標値	95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	ホクレン農業協同組合連合会	原材料	434.67825	kg/t	100.0	94.6	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:6.11t)
2	北海道糖業株式会社	原料量	390.27975	kg/t	100.0	100.0	
3	日本甜菜製糖株式会社	原料量	281.41447	kg/t	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	糖類製造業 砂糖精製業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	第一糖業株式会社	原料量	32.63642	kg/t	100.0	95.7	
2	関西製糖株式会社	原料量	25.00896	kg/t	100.0	95.2	
3	伊藤忠製糖株式会社	原料量	3.51229	kg/t	64.2	75.0	
4	和田製糖株式会社	原料量	24.0574	kg/t	100.0	100.0	
5	新東日本製糖株式会社	原料量	16.37354	kg/t	94.7	100.0	
6	DM三井製糖株式会社	原料量	23.93718	kg/t	91.7	100.0	副産物として発生する「糖蜜」発生量について、国産糖(さとうきび、ビート)原料を除く輸入原料糖を高糖度原料糖のみで使用しており、発生量を抑制する工程改善努力を行っている。
7	日新製糖株式会社	原料投入量	0.01941	kg/kg	99.2	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	糖類製造業 ぶどう糖、水あめ、異性化糖製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	加藤化学株式会社	原料量	218.40088	kg/t	99.9	77.3	
2	三重化糧株式会社	原料量	35.33920	kg/t	55.4	94.7	
3	東洋化学株式会社	原料量	17.84126	kg/t	100.0	90.5	
4	株式会社サナス	原料量	0.77164	kg/t	14.4	95.7	
5	株式会社林原	原料量	473.42428	kg/t	100.0	95.0	
6	サンエイ糖化株式会社	原料量	1465.52812	kg/t	100.0	95.7	
7	松谷化学工業株式会社	製造量	1.35618	kg/t	98.7	95.7	
8	群栄化学工業株式会社	原料量	63.77311	kg/t	100.0	100.0	製造品目の見直しや、廃棄物発生量の低減に向けて製販技協力して取り組みをするとともに、再生利用できない廃棄物を減らすために、入荷原料等の包装資材等についても変更を進めているとともに、廃棄物処理業者の立ち入り調査を通じ、担当者の教育の場としている。
9	王子コーンスターチ株式会社	製造原料量	217.21783	kg/t	100.0	100.0	
10	日本コーンスターチ株式会社	原料量	6.41722	kg/t	57.2	100.0	
11	森永乳業株式会社	原料量	0	kg/t	100.0	100.0	・自工場で豆腐製造時に発生するおからは場内で加工し、グループ会社を通じて飼料として販売している。・出荷許容期限の過ぎた製品について、事業所内でサンプリングとして消費している。 ・フードバンク、子ども食堂などへの製品、余剰非常食などの提供実施 ・フードバンクなどへの食品提供を実施しているが、重量単位では把握していない。

12	昭和産業株式会社	原料量	396.46228	kg/t	99.9	100.0	福祉目的でのフードバンク、大学、スポーツチーム等への食品提供量 (無償: 4.8t)
----	----------	-----	-----------	------	------	-------	---

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位	設定なし
業種	精穀・製粉業 精米・精麦業	再生利用等実施率目標値	95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値 の名称	発生原単位	単位			
1	菅原精米工業株式会社	製造量	220.72916	kg/t	100.0	95.8	
2	中日本農産株式会社	製造量	38.95596	kg/t	96.5	100.0	
3	沖縄食糧株式会社	製造数量	4.14562	kg/t	100.0	96.7	
4	シマヤ株式会社	製造量	121.42556	kg/t	100.0	95.5	
5	鈴木米穀株式会社	売上高	319.20401	kg/百万円	100.0	100.0	
6	第一食糧株式会社	売上高	1,000.00000	kg/t	100.0	80.0	
7	株式会社アグリック	製造量	40.85508	kg/t	100.0	95.7	
8	株式会社宮崎アグリライス販売	製造量	129.90810	kg/t	100.0	95.2	
9	株式会社 フジタ精米人	製造量	136.81331	kg/t	100.0	100.0	
10	株式会社 坂本食糧	製造量	148.52540	kg/t	100.0	95.5	
11	岩手県酒造協同組合	製造量	100.02208	kg/t	100.0	100.0	
12	株式会社コープライスセンター	売上高	7.84847	kg/百万円	100.0	100.0	
13	株式会社 全農ライフサポート山形	製造量	4.72976	kg/t	100.0	100.0	
14	アスカフーズ株式会社	製造量	129.91103	kg/t	100.0	81.8	
15	株式会社 農友	製造	101.75815	kg/t	99.7	47.4	
16	北日本製袋株式会社	製造量	152.82818	kg/t	100.0	100.0	
17	有限会社伊東精麦所	製造量	264.71013	kg/t	99.6	100.0	
18	株式会社ミヤベイ直販	製造量	96.88382	kg/t	100.0	95.7	
19	株式会社 新潟ケンベイ	製造量	46.85508	kg/t	71.4	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位	設定なし
業種	精穀・製粉業 精米・精麦業	再生利用等実施率目標値	95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値 の名称	発生原単位	単位			
20	株式会社ニシカタヤ	製造量	255.16502	kg/t	100.0	94.7	
21	株式会社藤井商店	製造量	1,236.64722	kg/t	100.0	95.7	米ヌカのため、食品としての提供は難しいと考える。
22	株式会社 共栄農工社	製造量	111.78236	kg/t	100.0	100.0	
23	えちご上越農業協同組合	製造量	86.74154	kg/t	100.0	100.0	
24	有限会社杉尾米店	製造量	100.00000	kg/t	100.0	97.0	
25	株式会社 吉兆楽	製造量	137.22397	kg/t	100.0	100.0	
26	株式会社 カワイ米穀	製造量	100.09215	kg/t	98.7	95.8	
27	株式会社 藤食糧	製造量	92.04941	kg/t	100.0	95.7	
28	株式会社 諸長	製造量	93.26302	kg/t	100.0	95.5	
29	株式会社 中栄商店	製造量	38.45176	kg/t	100.0	95.2	
30	有限会社 仁田協産業	製造量	92.43204	kg/t	100.0	95.7	
31	中部食糧株式会社	製造量	85.78216	kg/t	100.0	95.5	
32	株式会社 純情米いわて	製造量	22.07892	kg/t	100.0	100.0	
33	株式会社 JA食糧さが	製造量	51.63792	kg/t	100.0	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.2t)
34	みのライス株式会社	売上高	91.77319	kg/t	100.0	95.7	
35	福井パールライス株式会社	製造量	113.34316	kg/t	100.0	100.0	
36	福井精米株式会社	製造量	168.53924	kg/t	57.7	69.6	
37	株式会社幸池商店	製造量	101.65943	kg/t	100.0	87.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	精穀・製粉業 精米・精麦業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値 の名称	発生原単位	単位			
38	株式会社ヒサシ通商	製造量	149.00000	kg/t	100.0	95.7	
39	高田食糧株式会社	製造量	130.69476	kg/t	100.0	100.0	
40	株式会社 矢 郷 米	製造量	1,000.00000	kg/t	100.0	94.7	
41	株式会社JAライフ富山	製造量	93.60602	kg/t	100.0	96.0	
42	株式会社フクショク	製造業	165.24022	kg/t	100.0	95.2	
43	株式会社 高岡食糧	製造量	98.94850	kg/t	100.0	100.0	
44	山口農協直販株式会社	製造量	93.04148	kg/t	100.0	94.4	
45	株式会社 大黒屋	製造量	111.11111	kg/t	99.0	95.5	
46	片山産業株式会社	製造量	100.00000	kg/t	100.0	95.0	
47	新中野工業株式会社	製造量	1,000.00000	kg/t	100.0	85.7	
48	株式会社坂本	製造量	112.36397	kg/t	100.0	95.5	
49	株式会社鳥取県食	売上高	169.02017	kg/百万円	100.0	96.0	
50	株式会社 増田米穀	製造量	100.00000	kg/t	100.0	95.2	
51	島根米穀株式会社	製造量	97.85788	kg/t	100.0	95.5	
52	株式会社JAアグリ島根	製造量	75.30635	kg/t	100.0	95.7	
53	株式会社ギフライス	製造量	99.30734	kg/t	100.0	77.3	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:12t)
54	株式会社 増子商店	製造量	210.19890	kg/t	100.0	95.5	
55	豊和産業株式会社	製造量	133.12413	kg/t	96.6	94.7	
56	佐賀県食糧株式会社	製造量	41.14984	kg/t	100.0	95.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位	設定なし
業種	精穀・製粉業 精米・精麦業	再生利用等実施率目標値	95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値 の名称	発生原単位	単位			
57	有限会社 丸山物産	製造量	100.00000	kg/t	100.0	95.7	
58	近喜商事株式会社	製造量	83.36289	kg/t	84.4	95.7	
59	岐阜米穀卸株式会社	製造量	94.91612	kg/t	100.0	87.0	
60	株式会社 毛利米穀	製造量	199.24812	kg/t	100.0	95.8	
61	株式会社ハラキン	製造量	74.92693	kg/t	100.0	81.3	
62	大和産業株式会社	製造量	9.14809	kg/t	100.0	46.2	
63	株式会社 パールライス滋賀	製造量	8.28825	kg/t	75.9	100.0	
64	ホクレン農業協同組合連合会	製造数量	7.24935	kg/t	100.0	94.6	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:6.11t)
65	ようてい農業協同組合	製造数量	96.06770	kg/t	100.0	97.2	
66	旭川食糧株式会社	製造量	86.07932	kg/t	100.0	87.5	
67	株式会社 高橋商事	製造量	194.70907	kg/t	100.0	100.0	
68	株式会社高畑精麦	製造量	258.03434	kg/t	100.0	100.0	エコアクション21「環境活動」の実施及び「認証登録」の取り組みと実施
69	合音精麦株式会社	製造量	368.22257	kg/t	100.0	95.7	
70	株式会社 酒見糧穀	製造量	146.59191	kg/t	100.0	87.0	
71	株式会社山川食糧	製造量	250.00000	kg/t	100.0	75.0	
72	株式会社 川崎米穀	製造量	111.11111	kg/t	100.0	100.0	
73	株式会社 ショクレン北海道	製造量	105.71350	kg/t	100.0	95.0	
74	人吉共栄株式会社	製造量	436.91972	kg/t	100.0	96.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位		設定なし			
業種	精穀・製粉業 精米・精麦業	再生利用等実施率目標値		95%			

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値 の名称	発生原単位	単位			
75	西田精麦株式会社	製造量	416.71543	kg/t	96.3	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.6 t)
76	福岡農産株式会社	製造量	143.08320	kg/t	100.0	88.2	
77	鳥越精麦株式会社	製造量	275.40997	kg/t	100.0	86.4	
78	有限会社さかぐち	製造量	89.18463	kg/t	100.0	95.7	
79	株式会社カネガエホールディングス	製造量	15.00379	kg/t	100.0	90.9	
80	株式会社ライスミル	製造量	366.89605	kg/t	100.0	81.8	
81	株式会社 はくばく	売上高	421.02587	kg/t	100.0	100.0	
82	株式会社 マイパール長野	売上高	356.51322	kg/百万円	2.9	100.0	
83	群馬県共同精米株式会社	製造数量	126.69269	kg/t	100.0	100.0	
84	株式会社田島屋	製造量	124.12294	kg/t	100.0	100.0	
85	株式会社石崎商店	売上高	99.92724	kg/t	0.0	87.5	
86	新橋産業株式会社	製造量	175.28992	kg/t	100.0	81.8	
87	関東穀粉株式会社	製造量	113.06576	kg/t	100.0	100.0	
88	株式会社スエオカ・ハーベスト	製造量	119.82470	kg/t	100.0	100.0	
89	全農パールライス株式会社	製造量	21.03561	kg/t	100.0	100.0	
90	福井県米穀株式会社	製造量	113.12790	kg/t	95.7	95.5	
91	株式会社 米心石川	製造量	0.43251	kg/t	0.0	100.0	・食品廃棄物を肥料として、廃油を再生エネルギー源として再利用する取り組みをしている。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:4.0t)をしている

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	精穀・製粉業 精米・精麦業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値 の名称	発生原単位	単位			
92	全国農業協同組合連合会	売上高	710.41096	kg/百万円	77.1	100.0	
93	中島精麦工業株式会社	製造量	349.61839	kg/t	100.0	95.5	
94	有限会社 平原善一商店	製造量	320.19704	kg/t	100.0	100.0	
95	株式会社 タカイ	製造量	96.22426	kg/t	100.0	95.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	精穀・製粉業 小麦粉製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	沖縄製粉株式会社	製造量	227.78055	kg/t	100.0	100.0	
2	株式会社金トビ志賀	製造量	254.88343	kg/t	100.0	96.3	
3	府金製粉株式会社	製造量	182.44959	kg/t	100.0	100.0	
4	飯坂製粉株式会社	製造量	203.18167	kg/t	100.0	95.8	
5	旭製粉株式会社	製造量	227.30510	kg/t	98.8	95.0	
6	前田産業株式会社	製造量	256.81450	kg/t	100.0	100.0	
7	西尾製粉株式会社	製造量	326.75097	kg/t	100.0	93.5	
8	セントラル製粉株式会社	製造量	274.53959	kg/t	100.0	93.5	
9	丸栄製粉株式会社	製造量	323.62483	kg/t	87.2	100.0	
10	株式会社 増田製粉所	製造量	274.33981	kg/t	100.0	91.3	
11	興亜食糧株式会社	製造量	1,000.00000	kg/t	100.0	96.8	
12	金沢製粉株式会社	製造量	213.25841	kg/t	100.0	100.0	
13	大陽製粉株式会社	製造量	265.43629	kg/t	100.0	96.6	
14	株式会社内外製粉	製造量	318.24907	kg/t	99.7	96.4	
15	小田象製粉株式会社	製造量	342.18641	kg/t	100.0	95.2	
16	丸正製粉株式会社	製造量	223.78663	kg/t	100.0	90.0	
17	サンミール株式会社	製造量	247.75621	kg/t	99.7	100.0	
18	理研農産化工株式会社	製造量	210.78424	kg/t	100.0	97.1	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	精穀・製粉業 小麦粉製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
19	熊本製粉株式会社	製造量	285.46736	kg/t	100.0	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.3158 t)
20	平和製粉株式会社	売上高	1,362.92196	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	精穀・製粉業 小麦粉製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
21	田中製粉有限会社	製造量	458.00215	kg/t	100.0	91.3	
22	木田製粉株式会社	製造数量	270.81129	kg/t	100.0	100.0	フードバンク(子ども食堂)に小麦粉等無償提供しているが、集計はしていない。
23	横山製粉株式会社	製造量	245.62458	kg/t	100.0	87.0	
24	江別製粉 株式会社	製造量	205.03636	kg/t	100.0	100.0	
25	木下製粉株式会社	製造量	236.16416	kg/t	100.0	95.7	
26	株式会社 ホーコク製粉	製造量	417.35395	kg/t	100.0	95.7	
27	徳島製粉株式会社	製造量	412.14945	kg/t	100.0	95.7	
28	奥本製粉株式会社	製造量	228.42676	kg/t	100.0	100.0	
29	鳥越製粉株式会社	製造量	297.75162	kg/t	99.9	86.4	
30	株式会社 はくばく	売上高	7.3743	kg/t	100.0	100.0	
31	柄木田製粉株式会社	原料麦	255.05017	kg/t	99.9	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.3t)認定特定非営利活動法人フードバンク信州へ令和4年9月、同年12月、令和5年2月に計75kgを無償で提供した。
32	星野物産株式会社	生産量	196.66772	kg/t	99.8	100.0	
33	千葉製粉株式会社	挽砕量	260.40648	kg/t	98.7	100.0	
34	日東富士製粉株式会社	製造量	270.39846	kg/t	97.9	100.0	
35	株式会社ニッポン	製造量	247.50264	kg/t	99.5	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:60t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	精穀・製粉業 小麦粉製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
36	昭和産業株式会社	製造量	313.68217	kg/t	99.9	100.0	福祉目的でのフードバンク、大学、スポーツチーム等への食品提供量 (無償:4.8t)
37	日清製粉株式会社	製造数量	268.55973	kg/t	98.4	100.0	
38	沼田製粉株式会社	製造量	200.09221	kg/t	100.0	97.0	
39	高橋製粉株式会社	売上高	2,917.36711	kg/百万円	100.0	100.0	お問い合わせがあった場合、電話・メール等にて対応いたします。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	精穀・製粉業 その他の精穀・製粉業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社鈴木製粉所	製造量	190.20619	kg/t	6.4	95.2	
2	西尾製粉株式会社	製造量	90.18036	kg/t	100.0	93.5	
3	たいまつ食品株式会社	製造量	32.20339	kg/t	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.3 t)
4	たかい食品株式会社	製造量	39.06641	kg/t	74.1	100.0	
5	株式会社真誠インダストリアル・パーク	製造量	77.77029	kg/t	100.0	95.5	
6	大陽製粉株式会社	製造量	110.47903	kg/t	100.0	96.6	
7	熊本製粉株式会社	製造量	326.98498	kg/t	17.3	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.3158 t)
8	松谷化学工業株式会社	製造量	7.72524	kg/t	99.3	95.7	
9	横山製粉株式会社	製造量	197.32922	kg/t	100.0	87.0	
10	鳥越製粉株式会社	製造量	50.08026	kg/t	99.7	86.4	
11	日穀製粉株式会社	製造量	147.27731	kg/t	100.0	100.0	
12	株式会社 はくばく	売上高	6.86742	kg/t	100.0	100.0	
13	松屋製粉株式会社	製造数量	161.66315	kg/t	98.5	100.0	
14	株式会社 波里	売上高	182.89703	kg/百万円	100.0	100.0	
15	千葉製粉株式会社	生産数量	4.20505	kg/t	99.9	100.0	
16	株式会社ファンケル美健	売上高	162.39870	kg/百万円	100.0	100.0	選別精度向上による選別排除品の発生抑制。昼食提供時の食べ残しを減少させるための調整。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	精穀・製粉業 その他の精穀・製粉業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
17	長島製粉株式会社	原材料数量	340.83521	kg/t	72.3	100.0	社内勉強会の実施。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 パン製造業

基準発生原単位 166kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	巽製粉株式会社	売上高	237.39290	kg/百万円	78.7	100.0	
2	株式会社ぐしけん	売上高	215.96364	kg/百万円	100.0	100.0	
3	株式会社ドンク	売上高	48.64095	kg/百万円	89.2	84.6	
4	オキコ株式会社	売上高	37.63480	kg/百万円	100.0	100.0	・取引先への買取販売移行交渉、生産ロス低減取組み及びメニュー改廃時の食材ロス低減取組み。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 1.5 t、無償:2.5 t)
5	敷島製パン株式会社	売上高	170.27768	kg/百万円	99.2	100.0	
6	生活協同組合コープこうべ	売上高	81.55183	kg/百万円	100.0	100.0	・てまえどりの全店舗での啓発・食品ロスに関する地域向けの学習会の開催 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:10 t)
7	岡野食品産業株式会社	売上高	351.08636	kg/百万円	76.0	100.0	
8	フジパン株式会社	売上高	126.73454	kg/百万円	97.0	88.0	
9	オカザキ製パン株式会社	売上高	129.90815	kg/百万円	85.0	100.0	
10	株式会社 九州フジパン	売上高	193.57684	kg/百万円	96.2	95.2	
11	株式会社 工藤パン	売上高	91.50595	kg/百万円	81.2	100.0	
12	株式会社コモ	売上高	78.43750	kg/百万円	100.0	95.7	社員による再生利用委託先の視察を1回/年以上実施している。
13	株式会社スリーエスフーズ	売上高	102.85582	kg/百万円	100.0	100.0	
14	株式会社 オイシス	売上高	209.58616	kg/百万円	84.1	95.5	
15	株式会社ローリー	売上高	116.64075	kg/百万円	100.0	100.0	
16	株式会社YKタイヨー	売上高	51.42677	kg/百万円	100.0	81.8	
17	株式会社 阪急ベーカリー	売上高	105.18984	kg/百万円	74.2	92.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 パン製造業

基準発生原単位 166kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
18	株式会社 ニューイングベーカリー九州	売上高	186.96442	kg/百万円	100.0	95.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 4.1t)
19	株式会社神戸屋	売上高	24.55538	kg/百万円	100.0	95.7	
20	株式会社たけや製パン	売上高	188.74251	kg/百万円	100.0	76.0	
21	株式会社 東北フジパン 仙台工場	生産金額	181.49945	kg/百万円	100.0	100.0	
22	株式会社 エフベーカリーコーポレーション	売上高	61.23421	kg/百万円	100.0	95.5	廃棄物分別徹底に取組み、廃棄された食品廃棄物は全量リサイクル処理に取り組んでいる
23	株式会社タカキベーカリー	売上高	101.71107	kg/百万円	96.2	92.0	
24	白石食品工業株式会社	売上高	115.64194	kg/百万円	100.0	100.0	
25	株式会社 中国フジパン	売上高	142.28934	kg/百万円	100.0	95.5	
26	株式会社YKベーキングカンパニー	売上高	108.81873	kg/百万円	100.0	100.0	・過剰ロスパンを対象とした工場直売店での近隣住民向けの低価格販売(4工場全てで実施)や社内販売対応。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.1 t) ※過剰ロスパンを対象とし、子ども食堂への提供を週2回、約100食分/1回の提供を無償で実施。今後他工場での対応も検討。
27	株式会社イケダパン	売上高	10.74047	kg/百万円	100.0	95.7	
28	ニシカワ食品株式会社	売上高	93.26958	kg/百万円	99.4	92.0	
29	日糧製パン株式会社	売上高	160.37757	kg/百万円	93.0	100.0	
30	株式会社 北のアトリエ	売上高	92.23181	kg/百万円	80.5	100.0	
31	株式会社高知ヤマザキ	売上高	88.54034	kg/百万円	100.0	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 パン製造業

基準発生原単位 166kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
32	株式会社 ロバパン	売上高	127.16664	kg/百万円	100.0	100.0	
33	松月堂製パン株式会社	売上高	162.88032	kg/百万円	100.0	95.7	
34	代表取締役	生産高	95.26920	kg/百万円	100.0	100.0	・エコアクション21の更新認証（2023年4月）
35	株式会社とかち帯広ヤマザキ	売上高	159.69989	kg/百万円	42.8	96.0	・食品廃棄物の適正管理を図るべく、他の廃棄物と混入しないように現場やリサイクルセンターで分け ・パンなど飼料化に適しているものは全て飼料化に回すように従業員に周知
36	株式会社 ナガイパン	売上高	217.01988	kg/百万円	99.3	96.2	
37	株式会社 四国シキシマパン	売上高	93.39073	kg/百万円	100.0	95.5	
38	株式会社 札幌パリ	売上高	235.59219	kg/百万円	95.0	100.0	
39	株式会社 フランソア	売上高	87.35988	kg/百万円	78.4	100.0	
40	株式会社 リョーユーパン	売上高	129.05389	kg/百万円	100.0	91.3	
41	霧島酒造株式会社	売上高	75.94937	kg/百万円	100.0	97.1	焼酎製造工程において発生する副産物(焼酎粕、芋くず)については自社で処理し、発生したバイオガスを焼酎製造で使用するボイラー燃料として利用している
42	株式会社 サンキムラヤ	売上高	162.22162	kg/百万円	98.4	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:12t)
43	株式会社 信州シキシマ	売上高	294.51081	kg/百万円	100.0	100.0	
44	フジフーズ株式会社	売上高	128.59596	kg/百万円	100.0	100.0	
45	株式会社 デリカシェフ	売上高	66.96436	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 パン製造業

基準発生原単位 166kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
46	株式会社 栄喜堂	売上高	157.66467	kg/百万円	100.0	100.0	
47	株式会社サンメリー	製造量	43.83562	kg/t	100.0	100.0	
48	株式会社スウィングベーカリー	売上高	64.51177	kg/百万円	100.0	100.0	
49	株式会社ヒガシヤデリカ	売上高	52.56802	kg/百万円	85.7	86.4	
50	株式会社パルブレッド	売上高	80.30602	kg/百万円	98.8	95.7	
51	サンバーク株式会社	売上高	94.42592	kg/百万円	99.3	95.5	
52	株式会社 デリカウェーブ	売上高	74.27215	kg/百万円	100.0	100.0	・CODS認定講習会である令和4年度の産業廃棄物適正処理推進セミナー受講。 ・アマタ(株)主催の廃棄物管理の法と実務のオンラインセミナー受講。NDFの廃棄物処理場現地確認研修受講 ・日々の食品廃棄物量を把握し発生抑制を実施。弊社社員による年1回の産業廃棄物処理施設の現地確認を実施。
53	タワーベーカリー株式会社	売上高	95.66220	kg/百万円	100.0	100.0	
54	株式会社サザビーリーグ アイビーカンパニー	売上高	43.03646	kg/百万円	0.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.47 t)
55	株式会社 川島屋	売上高	163.70830	kg/百万円	100.0	100.0	
56	株式会社リバティーフーズ	売上高	101.90043	kg/百万円	91.8	100.0	
57	三立製菓株式会社	売上高	37.74128	kg/百万円	100.3	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 パン製造業

基準発生原単位 166kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
58	株式会社ヴィ・ディー・エフ・サンロイ	売上高	67.90097	kg/百万円	100.0	100.0	・運搬を距離が短い処分場を選定することにより、運搬車両の排気ガス排出抑制に努めている。 ・近隣の社会福祉施設へ週2回、サンプル製品を提供している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.4 t)
59	株式会社サンフレッセ	売上高	165.25612	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1 t) 子ども食堂等
60	株式会社シェリエ	売上高	54.17722	kg/百万円	100.0	100.0	
61	ジローレストランシステム株式会社	売上高	36.73469	kg/百万円	21.7	100.0	
62	伊藤製パン株式会社	売上高	148.74517	kg/百万円	99.6	85.7	
63	株式会社 イナベーカリー	売上高	107.62673	kg/百万円	100.0	100.0	
64	株式会社 YKマート	売上高	138.24235	kg/百万円	69.3	100.0	
65	ガーデンベーカリー株式会社	売上高	66.73682	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 パン製造業

基準発生原単位 166kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
66	山崎製パン株式会社	売上高	165.21432	kg/百万円	99.5	100.0	・菓子パン等の消費期限を延長し、店舗での販売期限を延ばすことで廃棄ロスを削減。 ・過剰生産品を工場内売店で従業員に販売したり従業員食堂で消費することで、廃棄ロスを削減。 ・新製品の製造開始前の製造の予行、不良品の具体例表示などによる製品ロスの発生抑制。 ・ロスパン生地をオープン空き時間に焼き排出することにより、水分含量を減らし重量を削減するとともに飼料化しやすくする。 ・パン耳、スポンジの切れ端等の副産物を食品原料へ再利用することで発生抑制に努める。 ・全国7事業所において過剰生産品をフードバンクに提供。 ・食品循環資源を利用した飼料で肥育された豚肉や卵を食品原料や従業員食堂で使用するループの構築。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:168t)
67	株式会社ココスナカムラ	売上高	83.33333	kg/百万円	29.7	88.0	
68	株式会社神戸屋レストラン	売上高	55.73345	kg/百万円	40.1	100.0	宅配サービスの継続で作り置きしない取り組み・2次加工品(ラスクなどリベイク商品)継続開発・一部店舗でサブスクの実施・製造予測の精度向上、exselを用い製造計画、実製造数、廃棄数を日々データ化、グループマネージャー、ストアマネージャーの共有化を図り、より精度の高い予測につなげる
69	株式会社 紀ノ國屋	売上高	78.84761	kg/百万円	100.0	94.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準発生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	長島食品株式会社	売上高	68.90208	kg/t	100.0	100.0	・環境マネジメントシステム「エコアクション21」にて3ヶ年の中期計画で目標管理しています。・弊社、経営会議内での賞味期限の近い製品を共有化し、処分販売等を実施している。 ・廃棄ロスを減らすべく、閑散期での同一製品の集中生産を行っている。 ・科学的根拠に基づき製品の賞味期限延長を行い、フードロス削減に努めている。
2	株式会社柏屋	売上高	81.18442	kg/百万円	63.3	91.7	
3	明治チューインガム株式会社	売上高	23.05416	kg/百万円	50.0	93.3	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.3t)
4	春日井製菓株式会社	売上高	49.85616	kg/百万円	92.8	100.0	・提供1933c/s重さにすると約11.6t ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:約11.6t)
5	栄屋乳業株式会社	売上高	142.49720	kg/百万円	32.4	97.3	
6	フジッコ株式会社	売上高	50.00000	kg/百万円	100.0	100.0	
7	株式会社 両口屋是清	売上高	97.22993	kg/百万円	96.0	100.0	
8	オキコ株式会社	売上高	70.82384	kg/百万円	100.0	100.0	・取引先への買取販売移行交渉、生産ロス低減取組み及びメニュー改廃時の食材ロス低減取組み。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 1.5t、無償:2.5t)
9	トーラク株式会社	売上高	76.38750	kg/百万円	100.0	95.2	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.81t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準発生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
10	ハマダコンフェクト株式会社	売上高	92.87544	kg/百万円	91.6	95.2	
11	生活協同組合コープこうべ	売上高	14.04330	kg/百万円	100.0	100.0	・てまえどりの全店舗での啓発・食品ロスに関する地域向けの学習会の開催 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 10 t)
12	株式会社 菓匠三全	売上高	36.24179	kg/百万円	92.4	100.0	
13	株式会社みなと食品沖縄	売上高	74.02671	kg/百万円	100.0	100.0	・日々の廃棄量を各具材ごとの計量し、次の製造に数値をもって作業者へフィードバックして修正させる。
14	エムアンドビー株式会社	売上高	124.18033	kg/百万円	73.9	95.2	
15	岡野食品産業株式会社	売上高	41.42582	kg/百万円	0.0	100.0	
16	株式会社モミの木	売上高	463.25707	kg/百万円	96.0	100.0	
17	株式会社 森田あられ	売上高	30.70336	kg/百万円	99.6	91.3	一ヶ月に数回、廃棄物再生利用状況の確認を行っています
18	株式会社 でん六	売上高	39.93688	kg/百万円	98.1	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.6t)
19	プレミアムキッチン株式会社	売上高	12.24619	kg/百万円	100.0	82.6	
20	日清シスコ株式会社	製造量	157.33895	kg/t	99.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.69t)
21	株式会社フレッシュル	売上高	64.14193	kg/百万円	100.0	100.0	
22	トーニチ株式会社	売上高	288.50135	kg/百万円	95.3	100.0	
23	株式会社おやつカンパニー	売上高	67.30260	kg/百万円	100.0	100.0	食品循環資源の再利用としては飼料、肥料の利用のみ
24	井村屋株式会社	売上高	77.75735	kg/百万円	76.4	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準発生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
25	株式会社 工藤パン	売上高	92.69406	kg/百万円	79.3	100.0	
26	株式会社 中島大祥堂	売上高	38.24281	kg/百万円	88.6	96.0	
27	株式会社 オイシス	売上高	84.07643	kg/百万円	56.9	95.5	
28	株式会社シンセイ食品	売上高	185.36972	kg/百万円	100.0	100.0	
29	亀田製菓株式会社	売上高	70.47553	kg/百万円	85.3	100.0	
30	三幸製菓株式会社	売上高	78.53026	kg/百万円	93.7	91.3	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.01t)
31	株式会社末広製菓	売上高	59.47195	kg/百万円	89.3	100.0	
32	味覚糖株式会社	売上高	65.09581	kg/百万円	41.6	47.6	
33	株式会社ローリー	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	100.0	
34	阿部幸製菓株式会社	売上高	102.00656	kg/百万円	35.7	100.0	
35	株式会社 栗山米菓	売上高	131.07248	kg/百万円	81.6	100.0	
36	株式会社リボン	売上高	140.03755	kg/百万円	100.0	100.0	
37	浪花屋製菓株式会社	売上高	63.58939	kg/百万円	84.1	100.0	
38	岩塚製菓株式会社	売上高	48.95671	kg/百万円	67.4	100.0	
39	株式会社ブルボン	売上高	67.69867	kg/百万円	86.3	100.0	ISO14001活動の目標に廃棄物削減活動を取り入れ、規格外品、返品 の削減に取り組んでいます。
40	株式会社エーデルワイス	売上高	15.91339	kg/百万円	34.0	39.1	
41	ノーベル製菓株式会社	売上高	36.43262	kg/百万円	89.1	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準発生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
42	株式会社不二家福島	売上高	63.09554	kg/百万円	100.0	100.0	
43	株式会社クラブハリエ	売上高	31.15568	kg/百万円	98.3	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:30回)
44	株式会社七尾製菓	売上高	45.87507	kg/百万円	100.0	95.7	
45	株式会社赤福	売上高	110.64018	kg/百万円	92.9	97.5	
46	株式会社マルハニチロ山形	売上高	225.50367	kg/百万円	89.9	100.0	
47	有限会社 辻豆腐店	売上高	1,333.33333	kg/百万円	100.0	81.0	
48	サンヨー缶詰株式会社	売上高	705.92593	kg/百万円	100.0	100.0	
49	株式会社マスヤ	売上高	40.71819	kg/百万円	91.2	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.125 t)
50	ぼんち株式会社	売上高	82.08317	kg/百万円	65.9	100.0	・産廃業者に関しては現地確認を行って適正処理を確認しています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.1t)
51	松永製菓株式会社	売上高	143.60429	kg/百万円	98.8	95.7	
52	井村屋フーズ株式会社	売上高	64.55108	kg/百万円	100.0	100.0	
53	アサヒフーズ株式会社	売上高	12.55638	kg/百万円	100.0	95.7	
54	秋田いなふく米菓株式会社	売上高	151.79261	kg/百万円	2.7	100.0	
55	日進乳業株式会社	売上高	68.84976	kg/百万円	76.1	66.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準発生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
56	グリコマニュファクチャリングジャパン株式会社	売上高	29.29779	kg/百万円	98.9	100.0	神戸工場では、再生利用先の養豚業者から豚肉を購入し、社員食堂や事業所内保育園で提供するリサイクル啓蒙活動を実施する他、事業所内保育園でリサイクルで作られた肥料を用いて家庭菜園で野菜を栽培し、昼食などに利用する活動を行っている。他にも柏原工場では、地元の障がい者支援センター、パン工房と共同で端数で廃棄する予定の粉ミルク缶を使いパンに加工するフードロス削減活動を行っている。
57	ブンセン株式会社	売上高	76.92308	kg/百万円	100.0	100.0	
58	江崎グリコ株式会社	売上高	2.56047	kg/百万円	96.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:8.1t)
59	ネスレ日本株式会社	売上高	42.37066	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:124.8t)
60	ハウス食品株式会社	売上高	48.72752	kg/百万円	99.7	100.0	
61	株式会社タカキベーカリー	売上高	88.26649	kg/百万円	94.8	92.0	
62	名糖産業株式会社	売上高	21.90465	kg/百万円	100.0	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:3.4t)
63	オハヨー乳業株式会社	売上高	34.66912	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:3.0 t)
64	カバヤ食品株式会社	売上高	28.53999	kg/百万円	63.0	100.0	・再生処理業者の選定、発生食品廃棄物で廃棄しているものが再生利用できないか検討しています。(2022年度から開始したのは焼却していた食品廃棄物をメタン化。) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 3t)
65	株式会社ユーハイム	売上高	11.23643	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準発生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
66	株式会社 サンラヴィアン	売上高	45.39051	kg/百万円	73.7	95.5	畜産の飼料として廃棄処分製品(余剰品、2級品、焼き損じ)をトレイやフィルムと分別し交通費を自社で負担し提供 提供量(無償: 102t)
67	丸京製菓株式会社	売上高	81.61217	kg/百万円	100.0	96.6	・計画的生産の推進による工場稼働日数の削減 ・社内販売の推進、他メーカーとのコラボ商品の開発 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.1 t)
68	寿製菓株式会社	売上高	24.51967	kg/百万円	95.4	100.0	
69	島根県農業協同組合	売上高	6.23441	kg/百万円	73.7	100.0	
70	日世株式会社	売上高	162.85023	kg/百万円	94.0	100.0	
71	モロゾフ株式会社	売上高	12.89393	kg/百万円	84.8	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.5 t)
72	株式会社竹屋	売上高	130.05814	kg/百万円	100.0	95.5	
73	株式会社美十	売上高	24.89781	kg/百万円	98.5	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準発生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
74	株式会社シルビア	売上高	11.31748	kg/百万円	100.0	100.0	
75	株式会社エースペーカー	売上高	69.50000	kg/百万円	100.0	95.5	・生産ラインで発生したB級品を自社売店で販売を行っている。 ・B級品の内容を見直して、製品の幅を設けた。
76	マリンフード株式会社	売上高	167.79249	kg/百万円	0.0	100.0	廃棄物発生量抑制と再生利用を目的とした社内プロジェクトの立ち上げと取り組み。
77	コスモフーズ株式会社	売上高	66.66667	kg/百万円	100.0	100.0	
78	株式会社フジオフードシステム	売上高	15.73669	kg/百万円	22.2	96.0	
79	株式会社井筒ハツ橋本舗	売上高	55.20833	kg/百万円	100.0	96.0	
80	日糧製パン株式会社	売上高	159.95674	kg/百万円	91.8	100.0	
81	北海道ローズデリカ株式会社	売上高	99.15455	kg/百万円	100.0	100.0	
82	松尾製菓株式会社	売上高	26.62791	kg/百万円	26.8	95.5	
83	株式会社 北のアトリエ	売上高	55.13601	kg/百万円	100.0	100.0	
84	有限会社 アグリプロセス宮崎	売上高	986.72860	kg/百万円	100.0	95.7	
85	株式会社たらみ	売上高	349.10128	kg/百万円	100.0	95.8	・缶詰めシロップの飼料化の継続、果肉残渣の堆肥化。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0.48t、無償:8.57t)
86	株式会社 十勝大福本舗	売上高	98.56794	kg/百万円	94.8	77.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準発生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
87	株式会社六花亭	売上高	4.54151	kg/百万円	100.0	100.0	
88	株式会社 フレッシュデポ	売上高	35.17588	kg/百万円	100.0	96.0	
89	菊屋株式会社	売上高	117.73756	kg/百万円	100.0	91.3	
90	澁谷食品株式会社	売上高	299.85891	kg/百万円	100.0	96.3	
91	四国明治株式会社	売上高	20.57156	kg/百万円	100.0	96.3	・パッケージ入り製品については、工場内で分離機を導入し、委託業者が資源利用しやすい取り組みを行っている。 ・受給予測精度向上に取り組み、製品のロス抑制の取り組みを継続的に行っている。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:0t)→グループとして提供を行っていないため。
92	株式会社あわしま堂	売上高	50.68607	kg/百万円	0.0	89.5	
93	デリカウイング株式会社	売上高	93.17051	kg/百万円	100.0	96.0	東広島工場において動植物性残渣はバイオマス処理してバイオガス発電を2022年5月より開始、継続運転中。
94	鳥取缶詰株式会社	売上高	135.78533	kg/百万円	100.0	95.5	
95	オガワ食品協業組合	売上高	82.42507	kg/百万円	100.0	100.0	
96	ヤマキ製菓 株式会社	売上高	46.10192	kg/百万円	100.0	95.2	
97	株式会社カステラ本家福砂屋	売上高	117.93456	kg/百万円	28.1	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位		249kg/百万円			
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業	再生利用等実施率目標値		95%			

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
98	株式会社エバーフレッシュ函館	売上高	158.98051	kg/百万円	0.0	90.0	・2024年1月頃から廃棄原材料を全て有価物で販売、処理を実施する準備をしている。 ・食品小売業者のプライベートブランドの原材料を製造しているため、原材料が残ったとしても外部のフードバンクや子ども食堂へは提供できない。
99	株式会社北越	売上高	92.22948	kg/百万円	75.2	94.4	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:0t)⇒提供していない理由:売り切ることを前提にしている為、該当食品をフードバンクへ提供する時点で残り日数が数日しかない状態であり、数量もごく僅かな為
100	日本食材加工株式会社	売上高	54.31027	kg/百万円	100.0	95.8	原料の2次利用による廃棄物発生量の抑制。原料の賞味期限延長による廃棄量抑制。
101	株式会社フランソア	売上高	43.67435	kg/百万円	73.8	100.0	
102	横山食品株式会社	売上高	427.05343	kg/百万円	89.4	95.7	
103	株式会社 リョーユーパン	売上高	129.04869	kg/百万円	100.0	91.3	
104	株式会社つえエーピー	売上高	1,000.00000	kg/百万円	100.0	89.5	
105	株式会社サンキムラヤ	売上高	161.43091	kg/百万円	98.4	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:12t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準発生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
106	ヨネザワ製菓株式会社	売上高	51.72739	kg/百万円	100.0	100.0	
107	日穀製粉株式会社	売上高	47.61905	kg/百万円	0.0	100.0	
108	フジフーズ株式会社	売上高	124.05303	kg/百万円	100.0	100.0	
109	株式会社モンテール	売上高	61.07091	kg/百万円	98.4	100.0	社内での分別強化による有価物・飼料化
110	株式会社 原田	売上高	38.82031	kg/百万円	99.9	100.0	・福利厚生の一環で、社内で決めた販売期限切れ商品（賞味期限は切れていない）を弊社従業員へ社内販売を実施している。 ・エコアクション21の活動内で、食品廃棄物分別の啓発説明会を年2回実施している。
111	米玉堂食品株式会社	売上高	93.10392	kg/百万円	71.5	100.0	
112	株式会社デザートランド	売上高	164.83589	kg/百万円	84.9	100.0	
113	丸彦製菓株式会社	売上高	53.45504	kg/百万円	100.0	100.0	
114	株式会社ロビニア	売上高	43.56473	kg/百万円	100.0	100.0	毎月1回、各部署長に食品廃棄物の発生状況を通知し、周知を図っている。
115	株式会社エムアイフーズスタイル	売上高	31.69886	kg/百万円	0.0	100.0	
116	株式会社 正栄デリシィ 筑西本社工場	売上高	99.21349	kg/百万円	99.8	100.0	
117	アトリオン製菓株式会社	生産金額	47.14831	kg/百万円	97.7	100.0	1部の動植物性残渣の廃棄物を自社内の排水処理施設の栄養剤として使用している。
118	高崎森永株式会社	売上高	150.39174	kg/百万円	87.4	100.0	
119	株式会社 デリカシェフ	売上高	81.40128	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準発生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
120	プライムデリカ株式会社	売上高	178.66229	kg/百万円	93.0	100.0	生産上で出た余剰の商品を従業員向けに販売実施、生産ラインでの落下品を無くす為様々な取り組みを実施、食品減容機の導入、食品消滅機の導入 等
121	株式会社プレシア	売上高	63.38142	kg/百万円	100.0	96.0	
122	安曇野食品工房株式会社	売上高	82.48277	kg/百万円	99.7	100.0	
123	株式会社 日新製菓	売上高	13.69130	kg/百万円	95.9	100.0	
124	株式会社 デイリーはやしや	売上高	53.85615	kg/百万円	100.0	100.0	
125	南信州菓子工房株式会社	売上高	96.00691	kg/百万円	99.5	100.0	
126	日本食材株式会社	売上高	147.97753	kg/百万円	100.0	100.0	従業員への導入教育時には、弊社の環境活動を周知しています。また、製品廃棄が発生した場合には、廃棄物処分場まで行き、廃棄状況
127	ジャパンフリトレー株式会社	売上高	79.28845	kg/百万円	91.3	100.0	グループ企業内で半年ごとにミーティングを行い、リサイクルの情報の共有を行っている
128	東京フード株式会社	売上高	22.69231	kg/百万円	78.7	100.0	・製造ラインの見直しや包装形態の見直しを行いロス率削減につなげている。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0 t、無償: 0 t) 理由: OEMでの委託生産がおおいので自社の判断だけでは食品提供などとはできない。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準発生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
129	株式会社 デリカウェーブ	売上高	85.20680	kg/百万円	100.0	100.0	・CODS認定講習会である令和4年度の産業廃棄物適正処理推進セミナー受講。 ・アマタ(株)主催の廃棄物管理の法と実務のオンラインセミナー受講。 NDFの廃棄物処理場現地確認研修受講 ・日々の食品廃棄物量を把握し発生抑制を実施。弊社社員による年1回の産業廃棄物処理施設の現地確認を実施。
130	バリーカレボージャパン株式会社	売上高	19.39564	kg/百万円	27.9	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:約0.03t)
131	日新化工株式会社	売上高	28.76745	kg/百万円	85.8	100.0	・フードバンク船橋 食品提供 無償 002t ・稲毛こひつじ園 食品提供 無償 0.63t ・金由 食糞提供 無償 0.255t
132	株式会社フレッシュダイナー	売上高	46.50390	kg/百万円	100.0	95.8	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.9t)
133	株式会社サザビーリーグ アイビーカンパニー	売上高	42.83925	kg/百万円	35.7	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.47 t)
134	関東パック株式会社	売上高	24.03311	kg/百万円	100.0	100.0	
135	株式会社 川島屋	売上高	156.12304	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準発生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
136	株式会社イタリアントマト	売上高	52.14286	kg/百万円	95.4	100.0	ショッピングセンター内の店舗においては、館側のリサイクル基準に応じた分別を実施している。
137	山梨罐詰株式会社	売上高	451.07034	kg/百万円	100.0	100.0	食品残渣及びシロップ排水をメタン発酵によりエネルギー変換している。 (残渣48t、シロップ排水205.2t)
138	三立製菓株式会社	売上高	43.89785	kg/百万円	91.8	100.0	
139	日本ケロッグ合同会社	売上高	58.17230	kg/百万円	97.0	100.0	
140	株式会社シェリエ	売上高	83.36019	kg/百万円	65.1	100.0	
141	株式会社崎陽軒	売上高	29.74560	kg/百万円	100.0	100.0	・生産時の余剰食材を社員食堂に転用しています。 ・賞味期限のみじかくなった半製品は、従業員向けに社内販売をおこない廃棄削減をおこなっています。
142	ジローレストランシステム株式会社	売上高	51.13208	kg/百万円	68.6	100.0	
143	伊藤製パン株式会社	売上高	194.00749	kg/百万円	100.0	85.7	
144	米屋株式会社	原材料使用量	121.73605	kg/t	99.4	97.3	・規格外品のアウトレット販売 4.4t ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供
145	宝製菓株式会社	売上高	44.64862	kg/百万円	99.5	95.7	福祉目的でのこども食堂等への食品提供量(有償:0.5kg)
146	カルビー株式会社	売上高	146.74505	kg/百万円	99.2	100.0	食品循環資源に関して業に係る従業員へ再生利用の教育を行い、再資源化推進や情報共有を実施。弊社HPや統合報告書にて取組内容を公開。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準発生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
147	大塚製薬株式会社	売上高	5.8415	kg/百万円	100.0	100.0	
148	イトウ製菓株式会社	売上高	26.64028	kg/百万円	71.1	95.5	・軽過量の商品やリニューアル時の旧商品などを自社の直売所で販売 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.2 t)
149	明治ホールディングス株式会社	売上高	24.36231	kg/百万円	96.5	100.0	全国の生産系事業所に対し、食品廃棄物等再生利用率の目標値を定め、目標値に達していない事業所については状況をヒアリングのうえ、新規再生利用事業者の紹介等を行っている。
150	田中製餡株式会社	売上高	74.50166	kg/百万円	100.0	100.0	
151	ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式	売上高	1158.11635	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:4.4t)
152	クラシエフーズ株式会社	売上高	19.06307	kg/百万円	95.8	100.0	
153	株式会社 中村屋	売上高	68.11452	kg/百万円	82.7	100.0	・フードバンク団体「セカンドハーベスト・ジャパン」を通じて食品の寄付を実施しています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:4.2t)
154	大山春雪さぶーる株式会社	売上高	74.87077	kg/百万円	100.0	100.0	
155	森永乳業株式会社	売上高	13.24568	kg/百万円	92.9	100.0	・自工場で豆腐製造時に発生するおからは場内で加工し、グループ会社を通じて飼料として販売している。・出荷許容期限の過ぎた製品について、事業所内でサンプリングとして消費している。 ・フードバンク、子ども食堂などへの製品、余剰非常食などの提供実施 ・フードバンクなどへの食品提供を実施しているが、重量単位では把握していない。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準発生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
156	大東力カオ株式会社	売上高	77.26715	kg/百万円	98.4	100.0	再生利用委託先の定期現地確認を実施。実務担当以外の従業員も同行させている。
157	株式会社湖池屋	売上高	204.41757	kg/百万円	98.0	100.0	再生利用等の実施率は下がってしまうが、問題となっているプラスチックごみの減少の為、一部を生分解される緩衝材への再生に回している。
158	株式会社東ハト	売上高	48.32743	kg/百万円	98.0	100.0	返品・物流ロス・賞味期限切れなどで発生する製品化後に廃棄される動植物性残さの処理委託先として、これまで焼却・熱回収での処理先に委託をまいりました。令和2年度より一部メタン発酵での処分先に委託を開始しており、随時委託先の追加含め、移行を行っております。
159	森永製菓株式会社	売上高	15.76412	kg/百万円	79.2	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 4.4t)
160	株式会社 虎屋	売上高	14.94623	kg/百万円	98.2	100.0	
161	株式会社ロッテ	売上高	17.54549	kg/百万円	83.3	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への菓子食品提供量(無償:10.7t) ・福祉目的でのフードバンク等へのアイス食品提供量(無償:4.4t)
162	株式会社 銀座コージーコーナ	売上高	57.20054	kg/百万円	98.2	100.0	一部店舗でフードシェアリングアプリ(携帯電話アプリ)をテスト導入し、廃棄ロス削減を推進している。(目的: 近年、SDGsの取り組みがニューノーマルとなっている社会情勢の中、デジタルコンテンツを活用することで新たなお客様との接点を創出し、課題である廃棄ロスを削減するため)
163	有楽製菓株式会社	売上高	14.21162	kg/百万円	94.9	100.0	・エコ委員会の活動として廃棄物削減に取り組んでいる。 ・年に1回全ての中間処理施設、最終処分場を視察している。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準発生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
164	東海ナッツ株式会社	売上高	60.32332	kg/百万円	100.0	100.0	・ISO14001を通じて廃棄物削減に全社的に取り組み、発生した廃棄物の100%リサイクルを維持できるよう適切な分別方法及び手順の指導教育を実施。
165	ヤマザキビスケット株式会社	売上高	112.29208	kg/百万円	92.2	100.0	弊社生産拠点である古河事業所において定期的(月1回)に開催される、「事業所会議」および「製造会議」において、各生産ラインにおけるロス発生原因の特定および課題の抽出を実施し、その早期改善に努めることで、食品リサイクル率向上を図っている。
166	株式会社 天乃屋	売上高	167.1474	kg/百万円	97.7	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:9.7 t)
167	カンロ株式会社	売上高	38.40048	kg/百万円	88.3	100.0	
168	株式会社 文明堂東京	売上高	14.53267	kg/百万円	98.5	100.0	
169	株式会社 紀ノ國屋	売上高	78.86364	kg/百万円	100.0	94.7	
170	株式会社不二家	売上高	68.34883	kg/百万円	90.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.13t)
171	株式会社グレープストーン	売上高	9.25961	kg/百万円	100.0	100.0	
172	株式会社金吾堂製菓	売上高	38.41396	kg/百万円	100.0	100.0	
173	モンデリーズ・ジャパン株式会社	売上高	21.40689	kg/百万円	0.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	動植物油脂製造業 動植物油脂製造業(食用油脂加工業を除く)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	チンダ食品工業株式会社	製造量	4,196.27873	kg/t	100.0	96.3	
2	加藤製油株式会社	製造量	2,122.76171	kg/t	99.7	100.0	
3	沖縄食糧株式会社	売上高	5,279.27626	kg/t	100.0	96.7	
4	茂利製油株式会社	製造量	565.00969	kg/t	100.0	96.4	
5	南日本コメ油株式会社	製造量	1,634.24083	kg/t	100.0	95.7	
6	九鬼産業株式会社	製造量	284.87989	kg/t	89.3	100.0	胡麻油を絞る際にでるごま粕を自社内で肥料にリサイクルして販売しており、その肥料を使用し国産胡麻栽培を行っていること
7	株式会社 三道食品	製造量	260.76121	kg/t	100.0	90.9	
8	株式会社ウエダ	動物油脂製造量	142.73661	kg/t	0.0	91.7	
9	不二製油株式会社	製造量	6.92667	kg/t	95.9	100.0	毎月、弊社各事業所からの廃棄物データを集計し、廃棄物発生状況を把握しております。また、定期的に委託先の監査を実施しており、評価をしております。省エネや水使用量削減も含め、廃棄物の削減を推進する「環境ビジョン会議」等を通じ、各事業所と連携して、削減等の目標管理や改善活動などを実施しております。
10	三和油脂株式会社	製造数量	3,133.87474	kg/t	96.2	95.7	
11	岡村製油株式会社	処理量	708.67529	kg/t	98.3	100.0	
12	長岡油糧株式会社	製造量	4,373.93215	kg/t	100.0	100.0	
13	竹本油脂株式会社	製造量	935.76543	kg/t	98.1	95.7	
14	コーユ株式会社	製造量	3,897.13128	kg/t	100.0	100.0	原料米糠の品質低下を防止する上で、早期集荷・早期処理に努める。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	動植物油脂製造業 動植物油脂製造業(食用油脂加工業を除く)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
15	マルイ食品株式会社	製造量	0.00000	kg/t	0.0	95.7	
16	築野食品工業株式会社	製造量	1,601.39223	kg/t	92.5	100.0	
17	サンテグレ株式会社	製造量	956.28040	kg/t	100.0	97.2	
18	岐阜製油協業組合	製造量	135.54525	kg/t	13.5	85.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0 t、無償:0 t)当社で扱っているもので、食品になるものではありません。
19	天狗中田産業株式会社	製造量	89.58373	kg/t	100.0	97.1	
20	辻製油株式会社	製造数量	1,287.10625	kg/t	100.0	100.0	
21	平田産業有限会社	製造量	538.23573	kg/t	97.7	97.1	
22	太田油脂株式会社	製造量	1,322.16278	kg/t	98.3	100.0	・廃食用油活用の廃油ボイラー拡充(1tボイラ×1台 ⇒ 1.5tボイラ×2台)計画作成(2023年度導入予定) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.58 t)
23	理研農産化工株式会社	製造量	2,369.22581	kg/t	98.7	97.1	
24	福岡レンダリング協同組合	製造量	63.64318	kg/t	100.0	96.0	
25	オリザ油化株式会社	製造量	1,000.00000	kg/t	100.0	100.0	
26	福岡製油株式会社	製造量	5,964.37414	kg/t	96.6	95.7	
27	北海道道南畜産事業協同組合	売上高	130.39500	kg/百万円	10.2	100.0	
28	十勝農業協同組合連合会	製造量	278.65838	kg/t	51.3	100.0	
29	西日本油脂工業株式会社	製造量	1,563.08411	kg/t	96.6	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	動植物油脂製造業 動植物油脂製造業(食用油脂加工業を除く)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
30	株式会社 セイユー	原料量	99.28058	kg/t	100.0	95.7	
31	岩井の胡麻油株式会社	製造量	400.90253	kg/t	93.6	100.0	
32	株式会社 佐藤製油所	製造量	1,489.01099	kg/t	100.0	97.0	
33	東京油脂工業株式会社	製造量	556.02914	kg/t	99.9	100.0	
34	東京レンダリング協同組合	製造量	116.55000	kg/t	100.0	100.0	
35	ムサシ油脂株式会社	製造量	3,930.32920	kg/t	100.0	100.0	
36	サミット製油株式会社	売上高	191.43479	kg/百万円	100.0	95.7	
37	株式会社 鈴木油脂	原材料数量	91.56631	kg/t	92.0	100.0	
38	かどや製油株式会社	製造量	760.49056	kg/t	99.5	100.0	
39	有限会社川口油脂工業所	製造量	121.00358	kg/t	100.0	95.5	
40	株式会社J-オイルミルズ	製造量	1991.15611	kg/t	99.6	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2t)
41	日清オイリオグループ株式会社	製造量	2497.25235	kg/t	99.8	100.0	
42	株式会社 クレオ化学	製造量	144.44739	kg/t	100.0	95.5	
43	三共理化学工業株式会社	製造量	109.55024	kg/t	100.0	100.0	
44	ポーソー油脂株式会社	製造数量	803.05252	kg/t	95.9	100.0	
45	株式会社ニッスイ	売上高	41.40771	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:7.9 t)
46	日本食品化工株式会社	製造量	1353.43918	kg/t	99.6	93.9	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	動植物油脂製造業 食用油脂加工業

基準発生原単位 44.7kg/t

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社カネカフード	製造量	7.72098	kg/t	99.3	100.0	
2	不二製油株式会社	製造量	13.85322	kg/t	91.6	100.0	毎月、弊社各事業所からの廃棄物データを集計し、廃棄物発生状況を把握しております。また、定期的に委託先の監査を実施しており、評価をしております。省エネや水使用量削減も含め、廃棄物の削減を推進する「環境ビジョン会議」等を通じ、各事業所と連携して、削減等の目標管理や改善活動などを実施しております。
3	岐阜製油協業組合	製造量	27.03833	kg/t	49.2	85.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0 t、無償:0t) 当社で扱っているもので、食品になるものではありません。
4	株式会社 カネカ	製造量	23.13134	kg/t	96.9	100.0	①食品統廃合による製品廃棄量の削減。 ②夏季の長期運休時には再加工用のバターを廃棄していたが冷凍庫保管化により再生利用した。 ③乾燥肥料の拡販(廃棄物の削減)に向け、消臭剤添加による臭気低減プロセスの工程実装化を計画中。
5	マリンフード株式会社	製造量	84.13468	kg/t	25.5	100.0	廃棄物発生量抑制と再生利用を目的とした社内プロジェクトの立ち上げと取り組み。
6	株式会社スズキ製油	製造量	686.51288	kg/t	100.0	96.6	
7	リボン食品製造株式会社	製造量	57.54787	kg/t	79.3	100.0	パイ生地成型時の抜き型残部分(端生地)の商品化(30kg/日)
8	日本食品株式会社	製造量	11.83941	kg/t	38.8	95.5	

9	株式会社東京カネカフード	生産量	24.93288	kg/t	97.2	100.0	廃油ボイラーを導入し、食料油脂加工品廃棄物(仕掛品・不適合品等)から分離した油分を燃料として使用している。
10	横関油脂工業株式会社	製造量	77.75189	kg/t	21.9	92.6	
11	丸和油脂株式会社	製造数量	25.23661	kg/t	94.2	100.0	各工場で新規再生利用先開拓のため幅広く業者との面談を実施
12	太陽油脂株式会社	製造量	26.31255	kg/t	93.5	100.0	・不適合発生削減活動、在庫削減による製品廃棄(熱回収)の削減 ・生分解性プラスチック用途への廃油出荷
13	月島食品工業株式会社	製造量	6.35521	kg/t	91.6	100.0	
14	雪印メグミルク株式会社	製造量	2.01127	kg/t	89.5	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:131t) ・当社のフードバンク、フードパントリーへの支援実績を統合報告書に掲載して従業員に配布、および統合報告書に関する意見交換を全従業員を対象に実施する事で、情報共有および啓蒙活動を実施している。
15	株式会社ADEKA	製造量	9.28586	kg/t	97.0	100.0	
16	日油株式会社	製造量	38.72789	kg/t	91.2	100.0	
17	昭和産業株式会社	製造量	1678.58525	kg/t	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク、大学、スポーツチーム等への食品提供量(無償:4.8t)
18	株式会社J-オイルミルズ	製造量	69.43733	kg/t	22.5	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2t)
19	日清オイリオグループ株式会社	製造量	3.75396	kg/t	79.1	100.0	
20	ミヨシ油脂株式会社	売上数量	51.59284	kg/t	98.0	100.0	
21	日光油脂株式会社	売上高	241.169	kg/百万円	100.0	100.0	
22	南国興産株式会社	製造量	67.15147	kg/t	100.0	96.9	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 でん粉製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	福井澱粉有限会社	原料量	162.42191	kg/t	0.0	95.2	
2	三和澱粉工業株式会社	原料量	194.42286	kg/t	100.0	100.0	
3	JA南薩甘しょでん粉協同事業体	原料量	151.77761	kg/t	100.0	91.3	
4	三和物産株式会社	原料量	161.16926	kg/t	26.2	95.2	
5	長田産業株式会社	原料量	81.43699	kg/t	91.7	100.0	
6	市丸産業株式会社	原料量	201.93318	kg/t	100.0	94.7	
7	花和高橋澱粉工場	原料量	164.00000	kg/t	100.0	100.0	
8	上越スターチ株式会社	原料量	2,421.06800	kg/t	97.8	96.8	現状では米の蛋白成分はほぼ全量を排水処理しているが、現在庫の回収・商品化に向け試験を実施中。令和5年度より少量ながら数字としてあげられる規模とする予定である。
9	敷島スターチ株式会社	原料量	208.42709	kg/t	100.0	96.3	
10	有限会社 永松産業	原料量	133.79945	kg/t	86.1	90.9	
11	株式会社加治佐澱粉工業	原料量	180.05296	kg/t	100.0	96.3	
12	株式会社サナス	原料量	203.99482	kg/t	98.8	95.7	
13	有限会社 青木農産	原料量	159.88909	kg/t	100.0	85.7	
14	ようてい農業協同組合	原料数量	60.64325	kg/t	100.0	97.2	
15	東部十勝農産加工農業協同組合連合会	原料量	195.03569	kg/t	100.0	100.0	
16	南十勝農産加工農業協同組合連合会	原料量	674.46184	kg/t	100.0	100.0	
17	鹿児島きもつき農業協同組合 新西南澱粉工場	原料量	168.56133	kg/t	100.0	95.2	
18	上川北部農協合理化澱粉工場	原材料	303.38069	kg/t	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 でん粉製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
19	株式会社 都食品	原料量	272.77687	kg/t	100.0	91.3	
20	有限会社 廣瀬澱粉	原料量	171.90484	kg/t	19.5	95.2	
21	西阪産業株式会社	原料量	210.07614	kg/t	0.0	94.1	
22	株式会社廣八堂	原料量	281.15230	kg/t	100.0	95.7	
23	有限会社 中村澱粉	原料量	147.87827	kg/t	78.6	95.5	
24	王子コーンスターチ株式会社	製造原料量	209.80949	kg/t	100.0	100.0	
25	日本コーンスターチ株式会社	原料量	242.31091	kg/t	100.0	100.0	
26	株式会社J-オイルミルズ	製造量	12.50487	kg/t	76.3	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2t)
27	日本食品化工株式会社	原料量	240.63399	kg/t	95.5	93.9	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 麺類製造業

基準発生原単位 192kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社サンデリックフーズ	売上高	151.96296	kg/百万円	100.0	100.0	
2	株式会社 だい久製麺	売上高	138.17143	kg/百万円	99.7	100.0	・年1回再生利用の委託先の視察を実施 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:0t)(チルド品や生ものになるので、搬送・保存の問題があり提供が難しい)
3	巽製粉株式会社	売上高	48.50374	kg/百万円	100.0	100.0	
4	オキコ株式会社	売上高	81.88058	kg/百万円	100.0	100.0	・取引先への買取販売移行交渉、生産ロス低減取組み及びメニュー改廃時の食材ロス低減取組み。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 1.5t、無償:2.5t)
5	生活協同組合コープこうべ	売上高	10.94276	kg/百万円	100.0	100.0	・てまえどりの全店舗での啓発・食品ロスに関する地域向けの学習会の開催 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:10t)
6	株式会社金トビ志賀	売上高	55.17879	kg/百万円	100.0	96.3	
7	恩地食品株式会社	売上高	63.15905	kg/百万円	100.0	82.6	
8	シマダヤ東北株式会社	売上高	54.25992	kg/百万円	100.0	100.0	
9	株式会社瑞逢社	売上高	247.46789	kg/百万円	91.9	100.0	
10	株式会社 光陽	売上高	138.55901	kg/百万円	100.0	95.5	・お亭®をなくし、焼却・埋め立てせず、動植物性残渣として肥料化した。
11	マロニー株式会社	売上高	150.27533	kg/百万円	85.6	100.0	
12	株式会社 一富士製麺所	売上高	76.71403	kg/百万円	100.0	96.2	
13	株式会社 サンコー食品	売上高	320.10162	kg/百万円	0.0	100.0	
14	伊万里東洋株式会社	売上高	42.14308	kg/百万円	99.1	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 麺類製造業

基準発生原単位 192kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
15	兵庫県手延素麺協同組合	売上高	12.01563	kg/百万円	91.5	100.0	
16	株式会社つばめ食品	売上高	114.73229	kg/百万円	100.0	100.0	
17	株式会社 オイシス	売上高	92.54399	kg/百万円	69.8	95.5	
18	株式会社武蔵野沖縄	売上高	163.54430	kg/百万円	100.0	100.0	・工程ごとの発生量の計量把握と発生要因の分析を行うことで、発生量の削減に努めるよう指導を行っている。 ・排出量の原単位ベースでの削減目標を業績評価対象とすることで、工場内の従業員の削減意識の向上を図っている。
19	株式会社 小嶋屋総本店	売上高	506.97674	kg/百万円	0.0	100.0	
20	株式会社 たかの	売上高	192.30769	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.45t)
21	シマダヤ西日本株式会社	売上高	180.87645	kg/百万円	88.3	100.0	
22	城北麺工株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	95.7	
23	寿がきや食品株式会社	売上高	71.41825	kg/百万円	97.9	96.0	・分別業務の徹底
24	エースコック株式会社	売上高	76.96492	kg/百万円	78.7	95.5	
25	イトメン株式会社	売上高	75.01887	kg/百万円	100.0	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.1 t)
26	セントラル製麺株式会社	売上高	151.53819	kg/百万円	100.0	95.2	
27	アオキ株式会社	売上高	441.10882	kg/百万円	100.0	91.3	
28	大徳食品株式会社	売上高	107.36524	kg/百万円	99.8	100.0	
29	株式会社 青木食品	売上高	88.89474	kg/百万円	100.0	90.9	
30	ミツワデイリー株式会社	売上高	88.18502	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.9t)
31	名城食品株式会社	売上高	148.09868	kg/百万円	67.8	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:11t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 麺類製造業

基準発生原単位 192kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
32	ハウス食品株式会社	売上高	35.05502	kg/百万円	99.9	100.0	
33	株式会社 今里食品	売上高	102.24045	kg/百万円	100.0	95.8	
34	有限会社 ジェイ・エフフーズ	売上高	253.05074	kg/百万円	93.2	95.8	
35	株式会社物語コーポレーション	売上高	47.28132	kg/百万円	2.4	96.0	
36	ユタカフーズ株式会社	売上高	108.99030	kg/百万円	91.1	100.0	
37	サンデイリー株式会社	売上高	149.10454	kg/百万円	100.0	91.7	
38	株式会社 弁 釜	売上高	181.31868	kg/百万円	100.0	96.0	
39	生活協同組合コープさっぽろ	売上高	35.71429	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:179.1t)
40	株式会社 菊水	売上高	63.61323	kg/百万円	99.7	100.0	
41	札幌日清食品株式会社	売上高	127.96687	kg/百万円	98.9	100.0	委託している産廃業者に関しては現地確認を実施
42	藤原製麺株式会社	売上高	73.11643	kg/百万円	92.3	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.6t)
43	株式会社 フレッシュデポ	売上高	251.30261	kg/百万円	100.0	96.0	
44	徳島製粉株式会社	売上高	7.34639	kg/百万円	100.0	95.7	
45	奥本製粉株式会社	売上高	115.83085	kg/百万円	99.6	100.0	
46	株式会社エムアンドエフ	売上高	466.34146	kg/百万円	100.0	100.0	
47	鳥取缶詰株式会社	売上高	142.80680	kg/百万円	96.2	95.5	
48	株式会社九州エヌエフフーズ	売上高	72.50984	kg/百万円	100.0	95.5	
49	井辻食産株式会社	売上高	263.33333	kg/百万円	0.0	93.3	
50	株式会社三協デリカ	売上高	118.63918	kg/百万円	99.0	96.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 麺類製造業

基準発生原単位 192kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
51	株式会社めん食	売上高	282.43703	kg/百万円	96.3	95.7	
52	五木食品株式会社	売上高	92.99344	kg/百万円	86.2	97.3	・食品(生めん)残差廃棄の再資源化 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 4.8 t)(地元子ども食堂等への食材提供)
53	マック食品 株式会社	売上高	231.89440	kg/百万円	99.1	100.0	・動植物性残渣の乾燥設備の導入
54	信越明星株式会社	売上高	70.76533	kg/百万円	94.2	100.0	
55	株式会社 はくばく	売上高	38.59987	kg/百万円	91.6	100.0	
56	株式会社デリモ	売上高	28.65317	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:4.5t)
57	ラミーパスタ工業株式会社	売上高	101.60386	kg/百万円	100.0	100.0	
58	柄木田製粉株式会社	原料粉	23.64733	kg/t	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.3t)認定特定非営利活動法人フードバンク信州へ令和4年9月、同年12月、令和5年2月に計75kgを無償で提供した。
59	マ・マーマカロニ株式会社	売上高	154.51411	kg/百万円	99.9	100.0	・環境保全委員会にて廃棄物発生量の把握を実施(12回/年)しています。また、環境管理委員会(2回/年、本社開催)にて、年度集計を実施し、分析、報告を行い、改善案の検討を実施しています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:0t)但し、日清製粉グループ全体での取組としてルート設立
60	小田急食品株式会社	売上高	154.40387	kg/百万円	100.0	100.0	
61	埼玉日清食品株式会社	売上高	166.86935	kg/百万円	93.8	100.0	弊社社員による再生用委託先の現地確認を実施。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 麺類製造業

基準発生原単位 192kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
62	株式会社 酒悦	売上高	35.52833	kg/百万円	97.3	100.0	
63	太平食品工業株式会社	売上高	131.25942	kg/百万円	90.6	100.0	・包材、容器の高品質化により、賞味期限の延長。 ・製品出荷量の予測精度の向上。製品保管在庫量の圧縮 ・再生利用の委託先の視察 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.248t)
64	株式会社ジョイアス・フーズ	売上高	37.84298	kg/百万円	99.9	100.0	
65	株式会社 カナヤ食品	生産量	0.00495	kg/食	99.8	100.0	
66	熊谷製麺株式会社	売上高	96.93053	kg/百万円	100.0	100.0	
67	星野物産株式会社	売上高	50.02237	kg/百万円	95.4	100.0	
68	株式会社ヒガシヤデリカ	売上高	156.73853	kg/百万円	99.8	86.4	
69	タママラデリカ 株式会社	売上高	120.44548	kg/百万円	100.0	100.0	・食品残渣の飼料化促進 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.8t)
70	東日本明星株式会社	売上高	130.46523	kg/百万円	97.7	100.0	・グループ内で食品リサイクルに関する部分及び環境関連の様々なデータ報告については、ルールが決められており、提起的な報告を行い、共有されている。 ・産業廃棄物処理場の視察は、グループ会社に割り当てられており、2022年度は、3社を視察した。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:0.123t)
71	オーマイ株式会社	売上高	88.33321	kg/百万円	96.5	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 麺類製造業

基準発生原単位 192kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
72	ヤマダイ株式会社	売上高	24.52763	kg/百万円	94.6	95.5	・麺のゆで汁はメタン発酵させて、メタンガスとしてエネルギー源として利用している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.4t)
73	株式会社霧しな	製造数量	132.24662	kg/t	75.9	95.8	ホームページ等で開示はしていないが、消費者などより問合せがあった場合は回答できる体制としています。
74	株式会社 美浜フーズ	売上高	218.13967	kg/百万円	100.0	100.0	
75	株式会社はなまる	製造量	8.3443	kg/t	100.0	100.0	
76	山田食品産業株式会社	売上高	15.16129	kg/百万円	100.0	96.0	
77	相模フレッシュ株式会社	売上高	137.50845	kg/百万円	78.1	100.0	
78	株式会社キンレイ	売上高	100.00606	kg/百万円	99.5	100.0	
79	東洋水産株式会社	売上高	28.99767	kg/百万円	96.9	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.57t)
80	シマダヤ関東株式会社	売上高	72.51174	kg/百万円	96.5	100.0	
81	株式会社ニッセーデリカ	売上高	112.62707	kg/百万円	98.4	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 麺類製造業

基準発生原単位 192kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
82	日清食品株式会社	売上高	76.42958	kg/百万円	94.6	100.0	世界の大手小売業等10社が、それぞれの20社のサプライヤーとともに、2030年までに主要サプライヤーの食品廃棄物の半減に取り組む「10X20 X30食品廃棄物削減イニシアティブ」に参加しています。また、日清食品グループ2030年中長期環境目標「EARTH FOOD CHALLENGE」として、「日本国内における製造過程の廃棄物再資源化率99.5%以上の維持」及び「販売・流通過程での廃棄物総量50%削減(2015年度比)」を目標に掲げ、全社的に2030年の達成に向けて取り組んでいる。加えて、フードバンク等に生産余剰品を寄贈しており、福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 24.4t)。 https://www.nissin.com/jp/sustainability/social/contribution/hunger/
83	昭和産業株式会社	売上高	163.58845	kg/百万円	98.6	100.0	福祉目的でのフードバンク、大学、スポーツチーム等への食品提供量(無償:4.8t)
84	日本クッカリ株式会社	製造売上	97.37969	kg/百万円	100.0	100.0	
85	株式会社コルノマカロニ	売上高	169.65083	kg/百万円	100.0	100.0	
86	全国農業協同組合連合会	売上高	458.99134	kg/百万円	97.3	100.0	
87	株式会社マルキン	売上高	216.99736	kg/百万円	100.0	95.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚げ製造業

基準発生原単位 2,005kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	有限会社三木食品工業	売上高	2,789.23077	kg/百万円	100.0	100.0	
2	金秀商事株式会社	売上高	3,074.26160	kg/百万円	100.0	95.2	・小売業については、食品ロスゼロコーナーを作り値引商品を一カ所に集め販売、売切りを図る取組を行っている。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:年間/ 1 t)
3	株式会社 まえさと	売上高	1,929.58821	kg/百万円	100.0	95.8	
4	株式会社マメックス	売上高	262.82347	kg/百万円	100.0	96.2	
5	株式会社 平野屋	売上高	1,806.04720	kg/百万円	100.0	95.5	
6	株式会社 小菱屋	売上高	191.31748	kg/百万円	100.0	95.8	
7	株式会社なかむら食品	売上高	1,418.41004	kg/百万円	100.0	100.0	
8	生活協同組合コープこうべ	売上高	1,487.14047	kg/百万円	98.7	100.0	・てまえどりの全店舗での啓発・食品ロスに関する地域向けの学習会の開催 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:10t)
9	株式会社くすむら	売上高	496.43027	kg/百万円	89.1	90.9	
10	ひろし屋食品株式会社	売上高	719.41392	kg/百万円	100.0	100.0	
11	株式会社 サンコー食品	売上高	4,133.57016	kg/百万円	48.2	100.0	
12	株式会社 京都タンパク	売上高	2,146.18947	kg/百万円	100.0	95.2	
13	井村屋株式会社	売上高	1,149.28640	kg/百万円	100.0	100.0	
14	マルキン食品株式会社	売上高	814.28359	kg/百万円	100.0	91.3	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.35t)
15	株式会社ささかみ	売上高	921.77851	kg/百万円	100.0	95.8	地域子ども食堂への規格外品の無償提供実施
16	佐々木商事株式会社	売上高	744.94175	kg/百万円	100.0	100.0	
17	株式会社サンフーズ横倉 小千谷工場	売上高	1,784.01998	kg/百万円	93.5	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚げ製造業

基準発生原単位 2,005kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
18	有限会社 栃尾豆腐	売上高	1,226.85560	kg/百万円	91.2	100.0	
19	有限会社 こなかわ	売上高	1,378.28054	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:3t)
20	株式会社横山食品	売上高	1,574.83482	kg/百万円	100.0	90.9	
21	大豆工房株式会社	売上高	1,777.84834	kg/百万円	99.6	100.0	食品廃棄物の発生を抑えるため、大豆1Kg当たりから取れる豆乳州立アップや、製造中のロス削減に向けた取り組みを実施。
22	男前豆腐店株式会社	売上高	1,558.35904	kg/百万円	100.0	100.0	
23	有限会社 辻豆腐店	売上高	476.88172	kg/百万円	100.0	81.0	
24	九一庵食品協業組合	売上高	230.30656	kg/百万円	99.1	95.7	
25	有限会社平安商店	売上高	1,179.23497	kg/百万円	100.0	100.0	
26	まるい食品株式会社	売上高	2,167.56575	kg/百万円	100.0	100.0	
27	太子食品工業株式会社	売上高	1,494.67609	kg/百万円	98.7	100.0	再生利用委託先の現地視察。飼料製造に関する情報収集と委託先開拓
28	山一食品株式会社	売上高	1,350.60000	kg/百万円	100.0	100.0	
29	有限会社 ウスヤ食品	売上高	524.08759	kg/百万円	100.0	100.0	
30	株式会社 加賀タンパク	売上高	1,916.05018	kg/百万円	100.0	95.7	
31	羽二重豆腐株式会社	売上高	161.06227	kg/百万円	99.8	100.0	
32	有限会社 得田食品	売上高	913.11612	kg/百万円	93.5	100.0	
33	有限会社 美川タンパク	売上高	607.50000	kg/百万円	100.0	96.3	
34	株式会社 蔵王高原フーズ	売上高	3,154.85902	kg/百万円	98.0	96.0	
35	株式会社 仁保庵	売上高	2,127.75862	kg/百万円	91.7	85.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚げ製造業

基準発生原単位 2,005kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
36	石見食品株式会社	売上高	1,263.15789	kg/百万円	100.0	96.2	
37	株式会社ライクスタカギ	売上高	1,638.68421	kg/百万円	100.0	96.9	
38	株式会社 楽粹	売上高	973.10513	kg/百万円	100.0	96.3	
39	有限会社 北原食品	売上高	2,359.09091	kg/百万円	100.0	95.5	
40	鹿児島協同食品株式会社	売上高	1,787.26483	kg/百万円	100.0	95.5	
41	サンデイリー株式会社	売上高	927.52776	kg/百万円	100.0	91.7	
42	有限会社野瀬商店	売上高	1,076.82119	kg/百万円	98.9	91.3	
43	株式会社山食	売上高	2,887.52296	kg/百万円	98.7	100.0	
44	株式会社藤田食品	売上高	714.24212	kg/百万円	94.2	100.0	
45	株式会社 嵯峨豆腐森嘉	売上高	520.16807	kg/百万円	96.8	100.0	
46	株式会社正徳	売上高	1,298.94680	kg/百万円	100.0	100.0	
47	株式会社 やまみ	売上高	2,314.32129	kg/百万円	86.6	95.8	
48	生活協同組合コープさっぽろ	売上高	2,056.65984	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:179.1t)
49	伊賀屋食品工業株式会社	売上高	1,645.50450	kg/百万円	100.0	95.7	製品の外観に関する基準を緩め、従来廃棄となっていた製品を良品として扱うようにした。基準外となった油揚げについては刻んだものを刻みあげとして製品化し販売を実施した。月1回以上実施している定例会議において、食品ロス量・製品化量、発生量の増減の原因を追究し、情報を共有している。
50	日向醗酵食品株式会社	売上高	1,338.58268	kg/百万円	97.9	84.6	
51	有限会社 久保食品	売上高	941.65907	kg/百万円	100.0	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚げ製造業

基準発生原単位 2,005kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
52	玉川食品株式会社	売上高	1,635.00000	kg/百万円	100.0	97.4	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2.10 t)
53	株式会社 ホワイトフーズ	売上高	443.63257	kg/百万円	100.0	97.1	
54	株式会社 フレッシュデポ	売上高	2,245.69356	kg/百万円	100.0	96.0	
55	株式会社 太子屋	売上高	960.94276	kg/百万円	100.0	91.3	
56	四国化工機株式会社	売上高	1,596.48975	kg/百万円	100.0	95.7	・大豆1kgあたりから取れる豆乳の収率アップや、製造時におけるロス削減のための機械調整などにより、食品廃棄物の発生を抑える取組(コストダウン)を継続して実施。 ・乾燥おかから製品(おかからパウダー)や、割れ・欠けなどが発生してしまったお豆腐を別のお惣菜商品の原料として使用し食品廃棄物の発生を抑制。
57	有限会社 高橋豆富	売上高	1,113.15789	kg/百万円	100.0	92.6	
58	株式会社 程野商店	売上高	280.17544	kg/百万円	100.0	95.5	
59	京とうふ加悦の里株式会社	売上高	252.56098	kg/百万円	100.0	100.0	
60	東予食品協業組合	売上高	1,551.43229	kg/百万円	97.5	96.3	
61	株式会社 久我食品	売上高	1,973.87006	kg/百万円	100.0	100.0	生おからを乾燥して、全量リサイクルしている。乾燥おからは有償で販売していて、売上は順調に推移、会社の利益に貢献している
62	株式会社美盛	売上高	704.62351	kg/百万円	100.0	100.0	
63	株式会社北海道・マルカワ	売上高	1,065.41063	kg/百万円	100.0	100.0	
64	株式会社ジェイエビバレッジ佐賀	売上高	1,503.09598	kg/百万円	100.0	95.8	
65	株式会社北源	売上高	329.36508	kg/百万円	100.0	100.0	
66	株式会社 ふくれん	売上高	2,332.63010	kg/百万円	100.0	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚げ製造業

基準発生原単位 2,005kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
67	株式会社 丸美屋	売上高	3,067.73553	kg/百万円	100.0	95.8	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.12 t)
68	オーケー食品工業株式会社	売上高	1,071.79232	kg/百万円	89.9	97.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 2.9 t)
69	サン食品株式会社	売上高	3,114.36694	kg/百万円	100.0	95.7	
70	株式会社佐嘉平川屋	売上高	268.58396	kg/百万円	100.0	96.0	
71	塩山食品株式会社	売上高	412.32227	kg/百万円	93.9	96.4	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.03t)
72	株式会社 いわきり	売上高	1,153.37423	kg/百万円	100.0	95.2	
73	株式会社サカグチヤ	売上高	1,620.09116	kg/百万円	99.5	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:158kg 地域の子供食堂へ提供)
74	株式会社 松原食品	売上高	643.49325	kg/百万円	100.0	100.0	
75	登喜和冷凍食品株式会社	売上高	1,415.22405	kg/百万円	86.9	100.0	
76	マック食品 株式会社	売上高	2,446.58911	kg/百万円	94.6	100.0	動植物性残渣の乾燥設備の導入
77	ヤシマ食品株式会社	売上高	1,726.90058	kg/百万円	100.0	86.4	
78	相模屋食料株式会社	売上高	44.98001	kg/俵	88.6	100.0	
79	町田食品株式会社	売上高	1830.0885	kg/百万円	98.1	100.0	
80	株式会社 みすずコーポレーション	売上高	1058.65428	kg/百万円	98.7	100.0	・処分場見学の実施、情報収集の実施 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 2.16 t)
81	日本ビーンズ株式会社	売上高	2232.84541	kg/百万円	100.0	100.0	
82	有限会社 おぐり	売上高	1243.10216	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.6t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚げ製造業

基準発生原単位 2,005kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
83	株式会社三和豆水庵	売上高	2136.20631	kg/百万円	10.9	100.0	・社員に食品リサイクルについて教育を実施し、食品廃棄物の分別活動を実施。
84	ベジプロフーズ株式会社	売上高	1278.349	kg/百万円	100.0	95.7	
85	株式会社アサヒコ	売上高	559.08257	kg/百万円	93.7	100.0	
86	株式会社シェリエ	売上高	53.25444	kg/百万円	100.0	100.0	
87	もぎ豆腐店株式会社	売上高	743.06982	kg/百万円	83.3	100.0	
88	森永乳業株式会社	売上高	797.47899	kg/百万円	100.0	100.0	・自工場で豆腐製造時に発生するおからは場内で加工し、グループ会社を通じて飼料として販売している。 ・出荷許容期限の過ぎた製品について、事業所内でサンプリングとして消費している。 ・フードバンク、子ども食堂などへの製品、余剰非常食などの提供実施 ・無償でのフードバンクなどへの食品提供を実施しているが、重量単位では把握していない。
89	三好食品工業株式会社	売上高	2529.24742	kg/百万円	100.0	97.3	
90	株式会社 佐野屋	売上高	1174.45299	kg/百万円	100.0	100.0	
91	有限会社コープフーズ	売上高	1458.37321	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 あん類製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	大洋食品工業株式会社	売上高	107.64474	kg/百万円	100.0	75.0	
2	有限会社 ジェイ・エフフーズ	売上高	244.89796	kg/百万円	96.4	95.8	
3	株式会社ナニワ	売上高	488.79486	kg/百万円	10.3	87.0	
4	株式会社遠藤製餡	売上高	85.05227	kg/百万円	69.0	69.7	
5	上原食品工業株式会社	売上高	120.28095	kg/百万円	96.4	100.0	・産業廃棄物処理に於いて、適切な再生処理及び、さらなる再生利用向上の為情報収集しております。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1. 2t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 冷凍調理食品製造業

基準発生原単位 317kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	九州ベストフーズ株式会社	売上高	115.78222	kg/百万円	100.0	95.2	
2	株式会社パスタロード	売上高	110.42403	kg/百万円	100.0	100.0	ISO22000(2018年度版)食品安全方針に対する取り組み
3	株式会社ナカシン冷食	売上高	107.07352	kg/百万円	100.0	95.7	
4	株式会社メイショク	売上高	84.95157	kg/百万円	88.9	100.0	
5	天生水産株式会社	売上高	532.66295	kg/百万円	100.0	95.8	
6	株式会社ニッキーフーズ	売上高	96.02750	kg/百万円	85.7	100.0	産廃業者に関しては、年に1度の現地確認を行っており、適正な処理が行われているか確認しています。
7	くにみ農産加工有限会社	売上高	592.83582	kg/百万円	100.0	97.1	
8	アスカフーズ株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	81.8	
9	株式会社ファーストフーズ名古屋	売上高	50.16421	kg/百万円	100.0	95.5	
10	株式会社ノムラフーズ	売上高	91.39440	kg/百万円	100.0	100.0	・日々の残渣計量を行い、その数値をもとに仕込み数量の調整を実施。食品ロスの削減に努めています。 ・包材切れにより発生していた食材廃棄を削減する為、包装機械に印字機を設置。包材切れをなくし、食材廃棄も削減できた。(一部製品のみ)
11	秦食品株式会社	売上高	14,268.42105	kg/百万円	100.0	100.0	
12	岩手缶詰株式会社	売上高	63.94737	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 冷凍調理食品製造業

基準発生原単位 317kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
13	日東ベスト株式会社	売上高	87.39173	kg/百万円	90.2	100.0	・食品残渣発生量の多い製造工程では、工程毎に小集団活動により発生削減に努めている。 ・水分が多いなど性状により飼料化、肥料化が難しい食品残渣は、メタンガス発電原料化とし廃棄物処分量を削減している。
14	昭和冷凍食品株式会社	売上高	85.62652	kg/百万円	80.0	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.1t)
15	日東アリマン株式会社	売上高	54.15654	kg/百万円	100.0	95.5	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.06 t) 児童養護施設へ無償提供
16	株式会社雪国まいたけ	売上高	461.22841	kg/百万円	100.0	100.0	
17	羽黒のうきょう食品加工有限公司	売上高	830.69977	kg/百万円	100.0	100.0	
18	東北食品株式会社	売上高	115.14159	kg/百万円	99.2	100.0	
19	株式会社ハチカン	売上高	97.45915	kg/百万円	100.0	100.0	製品廃棄(131トン)バイオガス⇒肥料でリサイクル100%にしました。
20	日豊食品工業株式会社	売上高	79.68986	kg/百万円	100.0	90.9	
21	階上キューピー株式会社	売上高	173.15628	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.4 t)
22	株式会社三崎水産	売上高	110.90750	kg/百万円	84.5	96.0	
23	マルイ食品株式会社	売上高	95.31978	kg/百万円	100.0	95.7	
24	株式会社 コープフーズ	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	96.0	工場外周に食品残渣を堆肥化する生ごみ処理機設置
25	株式会社ナンチクファクトリー	売上高	51.46199	kg/百万円	100.0	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 冷凍調理食品製造業

基準発生原単位 317kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
26	ケイエス冷凍食品株式会社	売上高	76.62994	kg/百万円	90.6	100.0	・半製品ロスの容器と中身を分別する事により再生利用促進を実施。 ・環境会議(ISO14001主体)や工場会議(生産本部)で毎月再生利用経過を従業員へ周知を実施。
27	都吹株式会社	売上高	191.44666	kg/百万円	73.7	95.7	
28	株式会社 中冷	売上高	65.49529	kg/百万円	99.9	95.7	
29	有限会社 ジェイ・エフフーズ	売上高	256.49913	kg/百万円	93.1	95.8	
30	関西ベストフーズ株式会社	売上高	67.14915	kg/百万円	100.0	95.5	
31	株式会社さんれい製造	売上高	66.99923	kg/百万円	100.0	95.7	
32	株式会社壺番屋	売上高	23.03568	kg/百万円	97.8	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:23.4t)ビーフカツ 5572ケース
33	株式会社 東北センバ	売上高	226.81818	kg/百万円	100.0	82.6	
34	モガミフーズ株式会社	売上高	35.41445	kg/百万円	100.0	88.0	
35	ケンコーマヨネーズ株式会社	売上高	218.66021	kg/百万円	100.0	100.0	食品ロス削減のためフードバンクへの商品提供を実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 11.9t)
36	鹿児島くみあい食品株式会社	売上高	286.07957	kg/百万円	100.0	94.7	
37	サンマルコ食品株式会社	売上高	216.98645	kg/百万円	100.0	100.0	
38	有限会社 アグリプロセス宮崎	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	95.7	
39	株式会社北海道加ト吉	売上高	229.01013	kg/百万円	93.6	100.0	
40	株式会社パイオニアフーズ	売上高	302.00312	kg/百万円	99.9	100.0	自社堆肥場を活用し、食品廃棄物の再生化を行っております。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 冷凍調理食品製造業

基準発生原単位 317kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
41	十勝冷凍食品株式会社	売上高	328.06093	kg/百万円	100.0	100.0	
42	南薩食鳥株式会社	売上高	199.60317	kg/百万円	100.0	95.7	
43	高松日清食品株式会社	売上高	90.17145	kg/百万円	100.0	100.0	・株式会社富士クリーンが乾式メタン発酵施設を採用したことにより、安定処理が可能となった。また、再生利用の委託先である株式会社富士クリーンに現地視察を行っている。(1回/年) ・ISO14001認証取得に際して全従業員に環境に関する(食品ロス等を含む)教育を行った。また、EMSを運用し食品ロスの削減に努めている。
44	株式会社 フレッシュデポ	売上高	432.33083	kg/百万円	100.0	96.0	
45	加ト吉水産株式会社	売上高	108.23592	kg/百万円	97.7	94.4	
46	ちぬや冷食株式会社	売上高	121.15926	kg/百万円	99.3	96.3	・SDGsの取り組み12.5として、食品残渣の3R(発生抑制、再利用、再生利用)についてプロジェクトを立ち上げ活動中である。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.5t)
47	株式会社金子食品	売上高	73.38831	kg/百万円	100.0	95.7	
48	サンミート株式会社	売上高	35.16713	kg/百万円	100.0	96.4	
49	株式会社JAフーズさが	売上高	87.12725	kg/百万円	52.3	96.0	・廃油混焼ボイラーの使用
50	伊勢丸食品株式会社	売上高	349.11420	kg/百万円	100.0	95.5	
51	サンヨー食品株式会社	売上高	112.17358	kg/百万円	87.8	96.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 冷凍調理食品製造業

基準発生原単位 317kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
52	四国日清食品株式会社	売上高	100.01372	kg/百万円	96.0	100.0	産廃業者に関しては現地確認を行って適正処理を確認
53	ジェイエイめむろフーズ株式会社	売上高	802.78785	kg/百万円	100.0	100.0	
54	ユーユーフーズ株式会社	売上高	96.33941	kg/百万円	87.6	95.8	
55	日本食材加工株式会社	売上高	29.99578	kg/百万円	100.0	95.8	原料の2次利用による廃棄物発生量の抑制。原料の賞味期限延長による廃棄量抑制。
56	一品香食品 株式会社	売上高	154.66613	kg/百万円	100.0	95.2	
57	株式会社マルハニチロ九州	売上高	108.37874	kg/百万円	100.0	95.8	・生産量の多い商品を選定し、ポルフ活動により生産ロスを削減する取り組みを実施 ・設備保全計画を各現場で設定し、トラブルによる生産ロスを削減する取り組みを実施 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.45t)
58	株式会社 キューレイ	売上高	74.79358	kg/百万円	72.2	95.7	
59	株式会社ジェーエフフーズ	売上高	168.81510	kg/百万円	100.0	95.5	・グループ内での循環対策として、別部門の株式会社ジェーエフチキンへの納品を継続中。一部処理業者への訪問も実施済。
60	新サンフード工業株式会社	売上高	535.76538	kg/百万円	100.0	96.6	
61	富士食品工業株式会社	売上高	54.86726	kg/百万円	100.0	95.5	
62	フジフーズ株式会社	売上高	91.06641	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 冷凍調理食品製造業

基準発生原単位 317kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
63	マ・マーマカロニ株式会社	売上高	179.46491	kg/百万円	100.0	100.0	・環境保全委員会にて廃棄物発生量の把握を実施(12回/年)しています。また、環境管理委員会(2回/年、本社開催)にて、年度集計を実施し、分析、報告を行い、改善案の検討を実施しています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:0t)但し、日清製粉グループ全体での取組としてルート設立
64	株式会社みまつ食品	売上高	127.49395	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:5.2t)
65	株式会社食研	売上高	123.90031	kg/百万円	69.2	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.47t)
66	株式会社船橋デリカサービス	製品重量	103.92872	kg/t	100.0	100.0	
67	サンバーク株式会社	売上高	83.06897	kg/百万円	99.4	95.5	
68	キサイフーズ工業株式会社	売上高	59.47631	kg/百万円	54.0	100.0	
69	米久デリカフーズ株式会社	売上高	101.18696	kg/百万円	89.7	100.0	
70	全国農協食品株式会社	売上高	68.04693	kg/百万円	100.0	100.0	
71	株式会社宝幸	売上高	144.26386	kg/百万円	100.0	96.0	・水産缶詰・瓶詰製造業にて、さば切り身の未利用部位を発酵させ、さばジャンの製造(検討中) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2.9t)
72	味の素冷凍食品株式会社	売上高	60.51849	kg/百万円	93.6	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.5t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 冷凍調理食品製造業

基準発生原単位 317kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
73	明治ホールディングス株式会社	売上高	25.55036	kg/百万円	99.7	100.0	全国の生産系事業所に対し、食品廃棄物等再生利用率の目標値を定め、目標値に達していない事業所については状況をヒアリングのうえ、新規再生利用事業者の紹介等を行っている。
74	株式会社ヤヨイサンフーズ	売上高	142.72913	kg/百万円	99.2	95.7	
75	日清食品冷凍株式会社	売上高	6.47709	kg/百万円	37.3	100.0	
76	株式会社ニッポン	売上高	30.07343	kg/百万円	99.8	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:60t)
77	株式会社 関東ダイエツエツ	売上高	56.6214	kg/百万円	96.0	100.0	・社内委員会にて歩留り目標の設定と、改善活動の実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.4 t)
78	マルハニチロ株式会社	売上高	112.43305	kg/百万円	98.1	100.0	・バイオマスプラントの安全稼働・増設 詳細はこちらのリンクから < https://www.maruha-nichiro.co.jp/corporate/sustainability/environment/build/ > ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:16.867 t)
79	株式会社TRファクトリー	売上高	44.85111	kg/百万円	100.0	100.0	
80	株式会社ニチレイフーズ	売上高	82.45374	kg/百万円	93.3	100.0	
81	株式会社ニッスイ	売上高	16.42162	kg/百万円	90.8	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:7.9 t)
82	株式会社ピーコック	売上高	52.34384	kg/百万円	91.9	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1 t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう菜製造業

基準発生原単位 211kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社ジャパンフォアグラ	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	
2	株式会社東京めいらく	売上高	0.00000	kg/百万円	100.0	96.3	廃棄物削減委員会活動において、従業員教育による廃棄物の分別化
3	内池醸造株式会社	売上高	100.00000	kg/百万円	100.0	100.0	
4	金秀商事株式会社	売上高	460.09036	kg/百万円	100.0	95.2	・小売業については、食品ロスゼロコーナーを作り値引商品を一カ所に集め販売、売切りを図る取組を行っている。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 年間/ 1 t)
5	株式会社 関西ダイエツクック	売上高	97.73540	kg/百万円	100.0	84.2	
6	株式会社紀文西日本	売上高	81.01325	kg/百万円	100.0	100.0	
7	フジッコ株式会社	売上高	47.49221	kg/百万円	94.9	100.0	
8	フジッコNEWデリカ株式会社	売上高	65.53532	kg/百万円	100.0	100.0	
9	チタカ・インターナショナル・フーズ株式会社	売上高	30.76923	kg/百万円	0.0	96.0	
10	日本ハム食品株式会社	売上高	66.42976	kg/百万円	72.7	90.5	
11	八洋食品株式会社	売上高	265.79926	kg/百万円	79.4	95.7	
12	株式会社 琉球デリカサービス	売上高	19.67213	kg/百万円	100.0	100.0	・ 沖縄県障害者技能競技大会(アビリンピックおきなわ)へ協賛品を提供(おにぎりセット 130個) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.03 t)
13	株式会社くすむら	売上高	51.38340	kg/百万円	38.7	90.9	
14	株式会社 マルヤナギ小倉屋	売上高	25.79010	kg/百万円	22.1	100.0	動植物性残渣の減容化施設の増設と農場肥料化への使用
15	三成食品株式会社	売上高	119.46667	kg/百万円	100.0	95.7	
16	株式会社オーカワ	売上高	165.63749	kg/百万円	61.5	96.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう菜製造業

基準発生原単位 211kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
17	沖食スイハン株式会社	売上高	285.31250	kg/百万円	98.0	91.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう菜製造業

基準発生原単位 211kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
18	名古屋製酪株式会社	売上高	161.44298	kg/百万円	71.8	100.0	
19	プレミアムキッチン株式会社	売上高	222.37278	kg/百万円	99.8	82.6	
20	株式会社 サンコー食品	売上高	41.39343	kg/百万円	0.0	100.0	
21	株式会社 ベストーネ	売上高	91.45435	kg/百万円	100.0	100.0	・そうざい製造業および、すし・弁当・調理パン製造業の工場から発生する可食食品廃棄物(歩留まりなどで余分に製造する食品)を詰め合わせて、従業員向けに廉価で販売を実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.2 t)地域で運営されていることも食堂へ月2回無償提供を実施
22	カネカ食品株式会社	売上高	92.11137	kg/百万円	100.0	100.0	・①月1回食品廃棄物等の発生状況報告をして、原材料の仕入れや製造工程の見直し等により、発生量の抑制に努めた。 ・②1年を通してマニフェストが円滑に運用され、数量等の誤りがないかを確認するとともに、許可証の有効期限を確認し、契約書の有効性の確認を実施した。
23	株式会社 トスデリカ	売上高	122.40151	kg/百万円	100.0	95.8	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.83t)
24	株式会社ロック・フィールド	売上高	53.55545	kg/百万円	95.0	100.0	認定NPO法人フードバンク関西への食品の寄付 福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:- t、無償:0.5t,その他290尾、160個、12袋、560粒)
25	株式会社ファーストフーズ名古屋	売上高	139.13191	kg/百万円	100.0	95.5	
26	秦食品株式会社	売上高	103,942.85714	kg/百万円	100.0	100.0	
27	岩田食品株式会社	売上高	211.00643	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:10.3t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう菜製造業

基準発生原単位 211kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
28	株式会社 オイシス	売上高	286.85996	kg/百万円	0.0	95.5	
29	株式会社 カト信	売上高	72.33241	kg/百万円	100.0	95.7	
30	株式会社武蔵野沖縄	売上高	163.07311	kg/百万円	100.0	100.0	・工程ごとの発生量の計量把握と発生要因の分析を行うことで、発生量の削減に努めるよう指導を行っている。 ・排出量の原単位ベースでの削減目標を業績評価対象とすることで、工場内の従業員の削減意識の向上を図っている。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう菜製造業

基準発生原単位 211kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
31	株式会社まる味食品	売上高	490.62063	kg/百万円	47.4	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0 t、無償:0 t)受注生産のため食品循環資源再利用としての食品提供はできない状況です
32	日本ハム惣菜株式会社	売上高	116.62057	kg/百万円	95.0	96.4	・ISO14001、年1回の委託業者処分場の視察・確認実施 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:0.54t)
33	株式会社キタカミデリカ	売上高	248.32552	kg/百万円	100.0	100.0	
34	株式会社ローリー	売上高	1.17545	kg/百万円	100.0	100.0	
35	サトウ産業株式会社	売上高	149.41205	kg/百万円	17.5	100.0	・商品の材料が余ることが多々あり、そのままでは廃棄することとなるが、これに簡易な包装を施し、社員向けに安価で販売している。
36	株式会社ワイエムフーズ	売上高	165.72087	kg/百万円	100.0	100.0	・月1回の生産ロス会議による周知と飼料出来高の公表 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.09t)
37	株式会社トーカン	売上高	75.80558	kg/百万円	100.0	95.7	
38	株式会社 ハンシンデリカ	売上高	191.40796	kg/百万円	100.0	100.0	
39	株式会社タカフレッシュ	売上高	157.58592	kg/百万円	100.0	90.9	
40	株式会社マルハニチロ山形	売上高	65.82299	kg/百万円	209.2	100.0	
41	株式会社 イヌイ	売上高	298.12777	kg/百万円	100.0	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.158 t)
42	気仙沼ほてい株式会社	売上高	186.60329	kg/百万円	97.9	100.0	
43	エースコック株式会社	売上高	195.84570	kg/百万円	96.3	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位		211kg/百万円			
業種	その他の食料品製造業 そう菜製造業	再生利用等実施率目標値		95%			

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
44	カネハツ食品株式会社	売上高	41.55713	kg/百万円	81.9	88.5	・月1回環境対策委員会を実施し、社員に再生利用状況の把握及び、抑制対策案を考えて実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:38.3t)
45	株式会社 コープフーズ	売上高	173.34235	kg/百万円	100.0	96.0	工場外周に食品残渣を堆肥化する生ごみ処理機設置
46	まるい食品株式会社	売上高	178.57143	kg/百万円	100.0	100.0	
47	山忠食品工業株式会社	売上高	132.14213	kg/百万円	25.5	95.7	食品循環資源の再利用等の促進を目的とした分別促進活動の実施
48	イチビキ株式会社	売上高	74.39582	kg/百万円	100.0	95.5	食品の加工・製造工程におけるロスの継続的な記録と工程改善によるロス削減、廃棄物処理業者の定期的な立ち入り監査実施
49	株式会社 ふじや食品	売上高	170.85043	kg/百万円	100.0	100.0	・越前市子供食堂に無償提供しSDGSに取り組んでいます。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:1t、無償:2t)
50	ブンセン株式会社	売上高	65.12965	kg/百万円	97.1	100.0	
51	株式会社 ゆめデリカ	売上高	285.95805	kg/百万円	80.3	95.7	
52	プライムデイリーフーズ株式会社	売上高	263.08012	kg/百万円	96.6	95.7	2022年度中にエコアクション21を取得し、環境経営の観点からゴミの分別や計量の実施の徹底、工程ごとにロス発生の要因分析を行い毎回対策を立てて実行を図ることで排出量の削減に取り組んでおり、再生利用についてもなるべく全てが再生利用にできるよう分別の強化を図っている最中となります。
53	株式会社ダイエットクックサプライ	売上高	77.85996	kg/百万円	100.0	95.8	・農家様で廃棄となる野菜の活用 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:3 t)
54	わかば食品株式会社	売上高	160.77581	kg/百万円	89.5	95.5	
55	有限会社 ジェイ・エフフーズ	売上高	258.45411	kg/百万円	93.2	95.8	
56	有限会社 大根屋	売上高	3,310.81081	kg/百万円	100.0 146	95.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう菜製造業

基準発生原単位 211kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
57	株式会社サンライズ	売上高	47.77328	kg/百万円	100.0	100.0	
58	明治屋産業 株式会社	売上高	15.75328	kg/百万円	37.3	96.0	
59	日本ハム株式会社	売上高	83.79731	kg/百万円	24.0	87.0	
60	株式会社 惣和	売上高	110.60258	kg/百万円	100.0	95.7	
61	ケンコーマヨネーズ株式会社	売上高	117.62746	kg/百万円	99.8	100.0	・食品ロス削減のためフードバンクへの商品提供を実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 11.9t)
62	株式会社セントラルフーズ	売上高	963.64000	kg/百万円	50.1	88.9	
63	株式会社阪急デリカアイ	売上高	119.72943	kg/百万円	77.2	100.0	
64	株式会社 セトデリカ	売上高	162.52473	kg/百万円	100.0	100.0	
65	中部フーズ株式会社	売上高	170.94372	kg/百万円	100.0	73.9	
66	株式会社 九州ダイエツクック	売上高	175.28267	kg/百万円	100.0	95.7	廃棄物発生抑制の為、従来廃棄していた原料を別商品にて使用しております。
67	ありた株式会社	売上高	29.19971	kg/百万円	100.0	95.2	
68	ライラック・フーズ株式会社	売上高	227.65101	kg/百万円	100.0	100.0	
69	株式会社 弁 釜	売上高	182.60719	kg/百万円	87.4	96.0	
70	株式会社イシカリデリカ	売上高	81.19003	kg/百万円	100.0	100.0	
71	株式会社 ダイエツクック白老	売上高	215.75832	kg/百万円	100.0	100.0	
72	ホクレン農業協同組合連合会	売上高	741.35588	kg/百万円	100.0	94.6	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:6.11t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう菜製造業

基準発生原単位 211kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
73	株式会社 フレッシュデポ	売上高	215.36495	kg/百万円	100.0	96.0	
74	デリカサラダボーイ株式会社	売上高	236.80606	kg/百万円	72.2	96.3	
75	株式会社サンプラザ	売上高	86.06557	kg/百万円	91.7	100.0	・社員研修時にリサイクル工場の見学を行い、分別回収の重要性を教育している。 ・寄付付き食品ロス削減キャンペーン実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 不明)
76	株式会社 フジデリカ・クオリティ	売上高	69.54383	kg/百万円	97.5	100.0	自社敷地内でバイオマス設備を構築し、食品循環資源のメタン化を実施しています。
77	株式会社 あじかん	売上高	43.68671	kg/百万円	92.9	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量
78	株式会社北源	売上高	223.84937	kg/百万円	100.0	100.0	
79	株式会社 藤屋	売上高	46.25366	kg/百万円	99.6	91.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう菜製造業

基準発生原単位 211kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
80	サン食品株式会社	売上高	146.94894	kg/百万円	100.0	95.7	
81	九州惣菜株式会社	売上高	63.31976	kg/百万円	27.8	94.1	
82	昭産商事株式会社	売上高	107.69732	kg/百万円	9.8	79.2	
83	株式会社グルメデリカ	売上高	46.59378	kg/百万円	100.0	100.0	
84	甲府東洋株式会社	売上高	41.55154	kg/百万円	78.4	100.0	
85	株式会社 トラサンデリカ	売上高	148.44668	kg/百万円	100.0	100.0	
86	株式会社 太堀	売上高	50.00588	kg/百万円	63.0	100.0	・製造アイテムの販売見通しをデータで算出し、規格統一などによって製造の無駄を排除して残渣の発生を抑制する方針を継続 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:0t) フードバンクに協力をしたいと考えているが、「お客様名プライベートブランド」商品製造で品質に問題ないものの在庫が多いため、是非 供出したい。しかし、お客様名が記載された商品が市中へ安く(あるいは無償)出回ることについて、お客様が非常に消極的であることから許諾してもらえず、弊社でコストをかけて廃棄処理して肥料業者に引き渡すしか方法がないのが現状。
87	美野里デリカ株式会社	売上高	141.58721	kg/百万円	100.0	100.0	
88	株式会社STIデリカ	売上高	67.97743	kg/百万円	94.1	100.0	分別の強化
89	株式会社ぎょうざの満洲	売上高	385.93031	kg/百万円	94.8	100.0	
90	フジフーズ株式会社	売上高	99.13206	kg/百万円	100.0	100.0	
91	株式会社コープデリフーズ	売上高	255.72161	kg/百万円	100.0	100.0	
92	株式会社ホームデリカ	売上高	78.87168	kg/百万円	86.0	100.0	
93	ロイヤルデリカ株式会社	売上高	97.05174	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう菜製造業

基準発生原単位 211kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
94	サンポー食品株式会社	売上高	78.44756	kg/百万円	100.0	100.0	弊社社員に年1回再生利用委託先の見学会を実施

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう菜製造業

基準発生原単位 211kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
95	株式会社 デリカシェフ	売上高	231.26926	kg/百万円	100.0	100.0	
96	プライムデリカ株式会社	売上高	150.12811	kg/百万円	96.4	100.0	生産上で出た余剰の商品を従業員向けに販売実施、生産ラインでの落下品を無くす為様々な取り組みを実施、食品減容機の導入、食品消滅機の導入等
97	株式会社みまつ食品	売上高	127.48626	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:5.2t)
98	彩裕フーズ株式会社	売上高	84.62294	kg/百万円	100.0	100.0	
99	コスミックSY株式会社	売上高	39.87749	kg/百万円	100.0	100.0	
100	株式会社江戸清	売上高	46.37809	kg/百万円	100.0	100.0	・FSSC22000認証取得し、製品の歩留まり向上、食品廃棄物減量に取り組み。
101	株式会社 デイリーはやしや	売上高	143.74547	kg/百万円	100.0	100.0	
102	株式会社ヒガシヤデリカ	売上高	47.46479	kg/百万円	92.2	86.4	
103	株式会社ジャンボリア	売上高	63.59254	kg/百万円	90.5	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.79t)
104	タマムラデリカ 株式会社	売上高	138.13254	kg/百万円	100.0	100.0	・食品残渣の飼料化促進 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:0.8t)
105	株式会社 パニーデリカ	売上高	45.93768	kg/百万円	100.0	95.7	
106	アイワイフーズ株式会社	売上高	131.80099	kg/百万円	99.9	100.0	
107	株式会社ユニデリ	売上高	114.35605	kg/百万円	100.0	84.6	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう菜製造業

基準発生原単位 211kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
108	株式会社 デリカウェブ	売上高	96.03945	kg/百万円	100.0	100.0	・CODS認定講習会である令和4年度の産業廃棄物適正処理推進セミナー受講。 ・アミタ(株)主催の廃棄物管理の法と実務のオンラインセミナー受講。NDFの廃棄物処理場現地確認研修受講 ・日々の食品廃棄物量を把握し発生抑制を実施。弊社社員による年1回の産業廃棄物処理施設の現地確認を実施。
109	株式会社ポテトデリカ	売上高	313.49883	kg/t	100.0	100.0	動植物性残渣であったポテトピール、ジャガイモの芽取カスを豚の餌にする装置を導入(2015年10月より)イモ選別機を導入し、そこではじかれたダイスイモも餌化することで残渣を減らすことができた。
110	株式会社 美浜フーズ	売上高	97.16728	kg/百万円	100.0	100.0	
111	石井食品株式会社	売上高	114.01835	kg/百万円	97.1	100.0	
112	株式会社紀文食品	売上高	66.17682	kg/百万円	99.7	100.0	微生物を利用した食品残渣処理機の導入
113	伊藤ハム米久プラント株式会社	売上高	22.83929	kg/百万円	96.5	100.0	「エコプロジェクトセンター(富士宮市朝霧)」では、自社工場にて排出された食品加工残渣や排水汚泥と、牛糞、ビールかす、コーヒーかすなどの未利用有機資源(バイオマス)を利用した肥料(コンポストパワー/Compost Power)を年間約350t生産しています。これらの肥料は、契約農家やスポーツ施設の芝生管理などに利用されています。
114	株式会社ホソヤコーポレーション	売上高	46.80918	kg/百万円	34.6	100.0	
115	株式会社MK・サービス	売上高	100.07794	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう菜製造業

基準発生原単位 211kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
116	デリシャス・クック株式会社	売上高	50.33784	kg/百万円	100.0	100.0	・自社で保有している生ごみ減さん機による減量化で処分量を削減し、コスト削減と肥料・飼料化を行っている。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0 t、無償:0 t)※業態としてフードバンクへ提供できる可食部の廃棄は発生しない。可食部ではない廃棄については、飼料化・肥料化の委託を行っている。
117	イニシオフーズ株式会社	売上高	96.89745	kg/百万円	81.2	100.0	・工場で行う日々の生産後、当日の食材ロス量を確認し、ロス量が減少するように生産歩留の設定修正を実施している。 ・商品の改廃情報を、生産、開発、営業、それぞれの部署で情報共有し、商品終了以降に不要となる原料は発注をしないようにしている。 ・大量購入している原料が商品改廃により在庫となったまま終了した場合、スポットでの商品導入による消化を実施している。
118	株式会社タップ	売上高	293.15068	kg/百万円	100.0	100.0	
119	株式会社崎陽軒	売上高	17.20118	kg/百万円	90.8	100.0	・生産時の余剰食材を社員食堂に転用しています。 ・賞味期限のみじかくなった半製品は、従業員向けに社内販売をおこない廃棄削減をおこなっています。
120	株式会社旬菜デリ	売上高	151.71696	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.5t)今後2023年度から拡大する見込み

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう菜製造業

基準発生原単位 211kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
121	株式会社草加デリカ	売上高	84.22481	kg/百万円	100.0	100.0	廃棄物担当者に3年に1回以上の再生利用の委託先の訪問(2023年4月、5月処分場訪問しました)
122	株式会社 関東ダイエツクック	売上高	307.32044	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 5.5 t)
123	東洋水産株式会社	売上高	3.56411	kg/百万円	99.1	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.57t)
124	株式会社ゼストクック	売上高	193.90548	kg/百万円	66.4	100.0	工場近隣にある都市型バイオガス発電所と連携して食物性残渣のリサイクル化を検討しております。また、半期に一度の食品廃棄物を減らす為の意見交換会・講習会を引き続き実施
125	JA全農ミートフーズ株式会社	売上高	350.09346	kg/百万円	10.4	100.0	
126	株式会社桃屋	売上高	10.33306	kg/百万円	97.2	100.0	
127	株式会社 虎昭産業	売上高	103.60199	kg/百万円	100.0	100.0	
128	株式会社 関東ダイエツエッグ	売上高	35.02387	kg/百万円	99.7	100.0	・社内委員会にて歩留り目標の設定と、改善活動の実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.4 t)
129	フジ産業株式会社	売上高	55.31723	kg/百万円	2.8	100.0	
130	キューピータマゴ株式会社	売上高	42.42734	kg/百万円	94.4	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:6.7t)
131	日本クッカー株式会社	製造売上	49.6867	kg/百万円	99.0	100.0	
132	株式会社シルバーライフ	売上高	35.98934	kg/百万円	50.4	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう菜製造業

基準発生原単位 211kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
133	上原食品工業株式会社	売上高	120.88528	kg/百万円	96.0	100.0	・産業廃棄物処理に於いて、適切な再生処理及び、さらなる再生利用向上の 為情報収集しております。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.2t)
134	株式会社 紀ノ國屋	売上高	13.56164	kg/百万円	100.0	94.7	
135	株式会社アルデジャパン	売上高	46.05193	kg/百万円	68.7	100.0	・豆腐製造工程で発生した「おから」を牧場や養鶏場へ提供し、再利用している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:t) 100%親会社である食品スーパーマーケット「アルビス株式会社」を通して、当社が製造した惣菜をフードバンク等へ無償で定期的に提供している。なお、 提供数量の把握は難しく空欄とした。 ・廃棄がでないような発注管理を徹底している。
136	株式会社ニッスイ	売上高	0.08724	kg/百万円	0.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:7.9 t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準発生原単位 177kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	ファウンテン・デリ株式会社	売上高	96.28050	kg/百万円	100.0	95.5	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.5 t)主に野菜
2	オキコ株式会社	売上高	148.48595	kg/百万円	100.0	100.0	・取引先への買取販売移行交渉、生産ロス低減取組み及びメニュー改廃時の食材ロス低減取組み。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 1.5 t、無償: 2.5 t)
3	双葉産業 株式会社	売上高	60.69974	kg/百万円	100.0	95.7	
4	株式会社 琉球デリカサービス	売上高	91.78510	kg/百万円	100.0	100.0	・ 沖縄県障害者技能競技大会(アビリンピックおきなわ)へ協賛品を提供(おにぎりセット 130個) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.03 t)
5	株式会社みなと食品沖縄	売上高	86.32055	kg/百万円	100.0	100.0	日々の廃棄量を各具材ごとの計量し、次の製造に数値をもって作業者へフィードバックして修正させる。
6	株式会社煌	売上高	68.51556	kg/百万円	100.0	96.0	
7	株式会社ポオトデリカトオカツ	売上高	154.86118	kg/百万円	97.5	100.0	
8	岡野食品産業株式会社	売上高	248.17460	kg/百万円	76.2	100.0	
9	株式会社 KSP	売上高	114.15757	kg/百万円	10.2	100.0	
10	プレミアムキッチン株式会社	売上高	137.41178	kg/百万円	100.0	82.6	
11	愛知県経済農業協同組合連合会	売上高	19.33419	kg/百万円	91.7	91.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準発生原単位 177kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
12	株式会社 ベストーン	売上高	73.37035	kg/百万円	100.0	100.0	・そうざい製造業および、すし・弁当・調理パン製造業の工場から発生する可食食品廃棄物(歩留まりなどで余分に製造する食品)を詰め合わせて、従業員向けに廉価で販売を実施。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.2 t)地域で運営されているこども食堂へ月2回無償提供を実施
13	エイムカイワ株式会社	売上高	388.20486	kg/百万円	0.0	100.0	
14	株式会社 全農ライフサポート山形	売上高	70.42254	kg/百万円	16.7	100.0	
15	株式会社ファーストフーズ名古屋	売上高	85.70216	kg/百万円	100.0	95.5	
16	株式会社日本デリカフレッシュ	売上高	49.57188	kg/百万円	92.8	95.5	
17	株式会社 オイシス	売上高	327.22192	kg/百万円	52.5	95.5	
18	プリムイソベン 株式会社	売上高	52.69461	kg/百万円	100.0	95.5	
19	株式会社武蔵野沖縄	売上高	163.15098	kg/百万円	100.0	100.0	・工程ごとの発生量の計量把握と発生要因の分析を行うことで、発生量の削減に努めるよう指導を行っている。 ・排出量の原単位ベースでの削減目標を業績評価対象とすることで、工場内の従業員の削減意識の向上を図っている。
20	株式会社末広製菓	売上高	196.50633	kg/百万円	100.0	100.0	
21	株式会社ローリー	売上高	29.57143	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準発生原単位 177kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
22	カネ美食品株式会社	売上高	88.73313	kg/百万円	98.9	91.7	①見込み生産(予定製造量)を精緻に行なう事により廃棄ロスを防止。②年1回以上の再生委託先の処理施設の見学会(実地確認)の実施。
23	株式会社いいなダイニング	売上高	60.79647	kg/百万円	34.8	96.0	
24	株式会社 コープフーズ	売上高	35.30690	kg/百万円	37.4	96.0	工場外周に食品残渣を堆肥化する生ごみ処理機設置
25	シノブフーズ株式会社	売上高	107.92015	kg/百万円	92.7	100.0	・各工場においては廃棄削減の為、再分化して分別、計量した分別、計量し、数値管理を行うと共に、原因究明し、廃棄数量削減に努めております。また一部商品にてプラスチック素材を50%以上紙をしようした包材にしたり、バイオマスプラスチック容器の採用を拡大しております。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.39t)
26	ブンセン株式会社	売上高	57.51906	kg/百万円	97.1	100.0	
27	高田食糧株式会社	売上高	116.83017	kg/百万円	41.7	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準発生原単位 177kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
28	フルタフーズ株式会社	売上高	20.55114	kg/百万円	49.4	90.9	①廃棄の少ない原材料の選定をしている。(製品工程で使用しない部分の仕入れをしない等) ②製品の大量廃棄につながらないよう、ヒューマンエラー防止強化に取り組んでいる。(受注部門、物流部門、生産部門が連携し、円滑な生産活動を行っている等) ③製品の製造工程で発生する規格外品を、ほかの製品へ再利用する取り組みをしている。 ④製品の製造工程で発生する「動物性残渣」、「廃食用油」、「廃油」、「污泥」は、リサイクル可能な処理業者の選択等を行い、再資源化を進めている。
29	プライムデイリーフーズ株式会社	売上高	149.33288	kg/百万円	98.0	95.7	2022年度中にエコアクション21を取得し、環境経営の観点からゴミの分別や計量の実施の徹底、工程ごとにロス発生の要因分析を行い毎回対策を立てて実行を図ることで排出量の削減に取り組んでおり、再生利用についてもなるべく全てが再生利用にできるよう分別の強化を図っている最中となります。
30	株式会社 サンヨーフーズ	売上高	65.66855	kg/百万円	100.0	100.0	
31	株式会社菜の花	売上高	113.78516	kg/百万円	100.0	95.8	
32	株式会社魚宗フーズ	売上高	77.76390	kg/百万円	25.9	91.7	
33	有限会社 ジェイ・エフフーズ	売上高	238.09524	kg/百万円	88.2	95.8	
34	島根県農業協同組合	売上高	131.92132	kg/百万円	27.7	100.0	
35	株式会社 八百彦本店	売上高	99.05965	kg/百万円	90.8	83.3	
36	株式会社フジデリカ	売上高	51.53846	kg/百万円	100.0	95.7	
37	株式会社 名古屋食糧	売上高	9.17431	kg/百万円	100.0	94.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準発生原単位 177kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
38	株式会社阪急デリカアイ	売上高	119.73799	kg/百万円	66.2	100.0	
39	だるま食品株式会社	売上高	243.11348	kg/百万円	26.6	90.0	排水処理施設から排出される汚泥については汚泥脱水機を導入し、廃油の削減のために油濾過機を導入し、食品ロスの削減に取り組んでいます。
40	株式会社日信	売上高	124.79691	kg/百万円	44.0	100.0	
41	日糧製パン株式会社	売上高	62.68914	kg/百万円	102.5	100.0	
42	株式会社 弁 釜	売上高	108.22094	kg/百万円	100.0	96.0	
43	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	12.28407	kg/百万円	0.0	100.0	各種食料品小売業においては、札幌市環境事業公社と生ごみの再生利用(100%)に関する契約を継続中。
44	株式会社 フレッシュデポ	売上高	56.50522	kg/百万円	100.0	96.0	
45	デリカサラダボーイ株式会社	売上高	123.79615	kg/百万円	42.9	96.3	
46	有限会社セルビス	売上高	501.22107	kg/百万円	51.1	97.0	
47	デリカウイング株式会社	売上高	125.43657	kg/百万円	100.0	96.0	東広島工場において動植物性残渣はバイオマス処理してバイオガス発電を2022年5月より開始、継続運転中。
48	株式会社 ヤマキフーズ	売上高	76.42280	kg/百万円	93.8	95.8	
49	株式会社めん食	売上高	94.18013	kg/百万円	100.0	95.7	
50	サン食品株式会社	売上高	45.61206	kg/百万円	100.0	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準発生原単位 177kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
51	株式会社 ヒライ	売上高	10.85189	kg/百万円	70.7	96.0	
52	株式会社デリカフレンズ	売上高	76.13394	kg/百万円	100.0	95.8	
53	フジフーズ株式会社	売上高	83.57677	kg/百万円	100.0	100.0	
54	株式会社 まもかーる	売上高	167.64361	kg/百万円	63.7	100.0	
55	株式会社ホームデリカ	売上高	41.48387	kg/百万円	98.9	100.0	
56	小田急食品株式会社	売上高	66.51528	kg/百万円	100.0	100.0	
57	プライムデリカ株式会社	売上高	304.29609	kg/百万円	99.4	100.0	生産上で出た余剰の商品を従業員向けに販売実施、生産ラインでの落下品を無くす為様々な取り組みを実施、食品減容機の導入、食品消滅機の導入等
58	トオカツフーズ 株式会社	売上高	92.05175	kg/百万円	100.0	100.0	
59	彩裕フーズ株式会社	売上高	84.58453	kg/百万円	100.0	100.0	
60	株式会社 デイリーはやしや	売上高	78.43270	kg/百万円	100.0	100.0	
61	藤本ライスデリカ株式会社	売上高	44.74299	kg/百万円	100.0	100.0	
62	株式会社 フリジポート	売上高	172.24114	kg/百万円	100.0	100.0	
63	株式会社爽健亭	売上高	84.67445	kg/百万円	98.2	100.0	
64	株式会社あんでーくつく	売上高	91.60424	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準発生原単位 177kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
65	株式会社 デリカウェーブ	売上高	95.59699	kg/百万円	100.0	100.0	・CODS認定講習会である令和4年度の産業廃棄物適正処理推進セミナー受講。 ・アマタ(株)主催の廃棄物管理の法と実務のオンラインセミナー受講。NDFの廃棄物処理場現地確認研修受講 ・日々の食品廃棄物量を把握し発生抑制を実施。弊社社員による年1回の産業廃棄物処理施設の現地確認を実施。
66	株式会社フレッシュダイナー	売上高	51.47728	kg/百万円	100.0	95.8	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.9t)
67	株式会社 川島屋	売上高	86.68172	kg/百万円	100.0	100.0	
68	株式会社崎陽軒	売上高	76.69728	kg/百万円	82.2	100.0	・生産時の余剰食材を社員食堂に転用しています。 ・賞味期限のみじかくなった半製品は、従業員向けに社内販売をおこない廃棄削減をおこなっています。
69	株式会社 デリカナカムラ	売上高	93.76722	kg/百万円	91.5	100.0	
70	デリカエース株式会社	売上高	98.83166	kg/百万円	97.8	100.0	
71	株式会社プライムベーカーリー	売上高	118.34983	kg/百万円	100.0	100.0	
72	井筒まい泉株式会社	売上高	114.87004	kg/百万円	100.0	100.0	・かつサンド製造時に発生するパン耳を飼料会社へ売却。そこで製造された飼料をまい泉オリジナルブランド豚に使用し食品循環活動を実施 ・福祉目的で肉の不使用部分を利用したカレーなどを無償で提供実績あり 提供量【カレーの場合】(無償: 200食/1回)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準発生原単位 177kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
73	ワタミ株式会社	売上高	7.27834	kg/百万円	100.0	100.0	愛知県名古屋市、京都府京都市、新潟県新潟市において、外食事業同業他社と協力して飼料化による食品リサイクルループを構築し、運用中。愛知県名古屋市、新潟県新潟市においては、再生利用事業計画(食品リサイクルループ)の認定を取得。
74	株式会社サンデリカ	売上高	162.27133	kg/百万円	97.9	100.0	「サンデリカ生産方式」＝全員参加の本物の5S活動 を通じ、製造過程におけるあらゆる無駄の排除に取り組み、作りすぎや製造ミス等による食品ロスの削減に日々努めている。
75	株式会社ジェイアール東海パッセン	売上高	64.01121	kg/百万円	100.0	100.0	・食品ロス マッチングアプリ「No Food Loss」(みなとく)の導入、活用
76	株式会社 紀ノ國屋	売上高	15.86716	kg/百万円	100.0	94.7	
77	全農パールライス株式会社	売上高	30.17717	kg/百万円	61.6	100.0	
78	株式会社 芝寿し	売上高	53.36403	kg/百万円	41.4	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 13.9t)
79	株式会社 米心石川	売上高	79.82018	kg/百万円	91.4	100.0	・食品廃棄物を肥料として、廃油を再生エネルギー源として再利用する取り組みをしている。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 4.0t)をしている

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準発生原単位 177kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
80	株式会社ニッスイ	売上高	0	kg/百万円	0.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:7.9 t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 レトルト食品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社 ミクロ	売上高	51.05978	kg/百万円	68.3	95.0	
2	株式会社Mizkan	売上高	17.70508	kg/百万円	97.4	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:10t) ※食品の重量として
3	名古屋製酪株式会社	売上高	73.63623	kg/百万円	99.6	100.0	
4	フクシマフーズ株式会社	売上高	43.71273	kg/百万円	100.0	93.8	
5	岩手缶詰株式会社	売上高	22.12856	kg/百万円	11.0	100.0	
6	盛田株式会社	売上高	14.57726	kg/百万円	100.0	100.0	
7	日東アリマン株式会社	売上高	16.28679	kg/百万円	99.9	95.5	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.06 t) 児童養護施設へ無償提供
8	株式会社雪国まいたけ	売上高	43.25513	kg/百万円	82.5	100.0	
9	たいまつ食品株式会社	売上高	3.84386	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.3 t)
10	ヤマモリ株式会社	売上高	14.80131	kg/百万円	92.6	100.0	・発生量削減として生産性向上改善の一つとして歩留まり向上改善を推進している。 ・食品リサイクルループの導入 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.8 t)
11	サンヨー缶詰株式会社	売上高	1,183.60656	kg/百万円	100.0	100.0	
12	井村屋フーズ株式会社	売上高	19.69006	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 レトルト食品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
13	グリコマニュファクチャリングジャパン株式会社	売上高	37.74785	kg/百万円	100.0	100.0	神戸工場では、再生利用先の養豚業者から豚肉を購入し、社員食堂や事業所内保育園で提供するリサイクル啓蒙活動を実施する他、事業所内保育園でリサイクルで作られた肥料を用いて家庭菜園で野菜を栽培し、昼食などに利用する活動を行っている。他にも柏原工場では、地元の障がい者支援センター、パン工房と共同で端数で廃棄する予定の粉ミルク缶を使いパンに加工するフードロス削減活動を行っている。
14	大塚食品株式会社	売上高	27.10582	kg/百万円	97.3	100.0	・フードロス量削減を進めるため、年間のフードロス量を集計し必要なデータをHP等に掲載する予定。2021年分よりデータ集計開始。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.3 t)
15	江崎グリコ株式会社	売上高	1.97139	kg/百万円	100.0	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:8.1t)
16	ハウス食品株式会社	売上高	8.37243	kg/百万円	96.6	100.0	
17	アヲハタ株式会社	売上高	38.95751	kg/百万円	100.0	96.0	・弊社従業員に食品廃棄物の分別等の教育を実施し、できる限り焼却埋立を行わず、リサイクル(堆肥化、バイオガス発電原料)に回すよう取り組んでいます。一部商品の賞味期限表示を年月表示に変更し食品ロス削減に取り組んでいます。また、フードバンクへの製品寄贈を行い、食品の有効利用に取り組んでいます。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 2.1t)
18	ハチ食品株式会社	売上高	18.22491	kg/百万円	65.2	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.8t)
19	マルハマ食品株式会社	売上高	36.32189	kg/百万円	90.5	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 レトルト食品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
20	株式会社壺番屋	売上高	10.60396	kg/百万円	58.7	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:23.4t)ビーフカツ 5572ケース
21	サンハウス食品株式会社	売上高	21.45771	kg/百万円	100.0	100.0	
22	宮島醤油株式会社	売上高	68.00300	kg/百万円	44.9	85.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:11 t)
23	日本罐詰株式会社	売上高	23.95833	kg/百万円	100.0	100.0	
24	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	19.02439	kg/百万円	100.0	100.0	
25	サンミート株式会社	売上高	10.59243	kg/百万円	97.3	96.4	
26	日本食研製造株式会社	売上高	4.10666	kg/百万円	100.0	86.4	
27	鳥取缶詰株式会社	売上高	3.32557	kg/百万円	100.0	95.5	
28	株式会社エムアイフードスタイル	売上高	31.56792	kg/百万円	0.0	100.0	
29	キサイフーズ工業株式会社	売上高	70.86939	kg/百万円	15.9	100.0	
30	山梨罐詰株式会社	売上高	56.86138	kg/百万円	100.0	100.0	・食品残渣及びシロップ排液をメタン発酵によりエネルギー変換している。(残渣48t、シロップ排液205.2t)
31	味の素食品株式会社	売上高	143.66172	kg/百万円	86.3	100.0	
32	株式会社 中村屋	売上高	33.56152	kg/百万円	100.0	100.0	・フードバンク団体「セカンドハーベスト・ジャパン」を通じて食品の寄付を実施しています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:4.2t)
33	エスビー食品株式会社	売上高	13.77759	kg/百万円	74.0	100.0	社会福祉事業者への未利用製品の提供 令和4年度実績 有償18.4 t、無償22.8t
34	株式会社ニチレイフーズ	売上高	32.8108	kg/百万円	99.1	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 レトルト食品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
35	株式会社永谷園フーズ	売上高	37.79343	kg/百万円	71.1	100.0	
36	上原食品工業株式会社	売上高	121.02405	kg/百万円	96.1	100.0	・産業廃棄物処理に於いて、適切な再生処理及び、さらなる再生利用向上の為情報収集しております。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1. 2t)
37	株式会社ニッスイ	売上高	4.35427	kg/百万円	0.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 7.9 t)
38	日興食品株式会社	売上高	43.92765	kg/百万円	100.0	90.9	・柑橘類のサイレージによる牛の給餌の比率を高める。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 8.7 t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	太邦株式会社	売上高	476.05634	kg/百万円	0.0	93.8	
2	ヤエガキ醗酵技研株式会社	売上高	76.87466	kg/百万円	100.0	100.0	
3	株式会社グリーンデリカ	売上高	86.07586	kg/百万円	100.0	95.7	
4	太陽化学株式会社	売上高	163.32828	kg/百万円	100.0	95.2	
5	ユーキ食品株式会社	売上高	588.34104	kg/百万円	100.0	100.0	
6	株式会社 まえさと	売上高	2,023.88060	kg/百万円	95.6	95.8	
7	株式会社コンシェルジュ	売上高	33.86920	kg/百万円	95.6	100.0	いずみ市民生協グループとして、食品リサイクル・ループの認定を受け、弊社食品工場で発生した食品残さなどをリサイクルセンターに集め、そこでたい肥化を行っている。できた堆肥については、農業生産法人のグループ会社が引き取り、野菜作りに使用し、できた野菜をいずみ市民生協の店舗でまた販売するという循環を構築している。
8	株式会社山形ごぼう商會	売上高	287.54771	kg/百万円	100.0	94.4	
9	沖縄県農業協同組合 農産加工場	売上高	2,168.85965	kg/百万円	100.0	100.0	
10	フジッコ株式会社	売上高	145.62420	kg/百万円	100.0	100.0	
11	株式会社 平野屋	売上高	71.22405	kg/百万円	100.0	95.5	
12	佐藤食品工業株式会社	売上高	594.62676	kg/百万円	100.0	95.0	再生利用率100%を目指している。
13	ナカキ食品株式会社	売上高	125.30315	kg/百万円	38.7	81.3	
14	株式会社 鈴商グリーン	売上高	822.35439	kg/百万円	100.0	100.0	
15	生活協同組合コープこうべ	売上高	47.30180	kg/百万円	100.0	100.0	・てまえどりの全店舗での啓発・食品ロスに関する地域向けの学習会の開催 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 10 t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
16	有限会社グリーンフィールド	売上高	546.38948	kg/百万円	100.0	100.0	食品残渣を肥料に変え、その肥料を関連会社の圃場で使用
17	金印わさび株式会社	売上高	312.64434	kg/百万円	99.3	100.0	
18	株式会社 森昌食品	売上高	793.01075	kg/百万円	100.0	100.0	
19	グリコ栄養食品株式会社	売上高	21.71088	kg/百万円	97.7	100.0	
20	株式会社 Mizkan	売上高	186.44100	kg/百万円	72.8	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:10t) ※食品の重量として
21	株式会社 ヤマダフーズ	売上高	271.24663	kg/百万円	100.0	100.0	
22	株式会社オーカワ	売上高	122.55297	kg/百万円	97.0	96.0	
23	有限会社 みどり食品	売上高	157.36041	kg/百万円	100.0	90.9	
24	三基食品株式会社	売上高	130.60000	kg/百万円	99.2	100.0	
25	株式会社 大潟村あきたこまち生産者協会	売上高	97,696.20253	kg/百万円	100.0	100.0	
26	株式会社 KSP	売上高	100.92156	kg/百万円	61.4	100.0	
27	株式会社タカノフーズ東北工場	売上高	80.03425	kg/百万円	65.1	100.0	
28	株式会社サン・グリーン	売上高	1,452.75888	kg/百万円	100.0	96.6	
29	株式会社 北青中央	売上高	7,171.81467	kg/百万円	100.0	95.0	
30	タカノフーズ九州株式会社	売上高	108.07604	kg/百万円	0.0	92.3	
31	株式会社JAベジアスさが	売上高	1,056.95271	kg/百万円	100.0	96.4	
32	ユニオン商事株式会社	売上高	27.56316	kg/百万円	100.0	95.7	
33	株式会社 マルマサフード	売上高	1,736.44068	kg/百万円	57.3	96.3	
34	くにも農産加工有限会社	売上高	481.38614	kg/百万円	100.0	97.1	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
35	日本ジフィー食品株式会社	売上高	53.49688	kg/百万円	100.0	100.0	
36	株式会社 サンコー食品	売上高	314.46991	kg/百万円	0.0	100.0	
37	株式会社エム・ティ	売上高	26.36998	kg/百万円	100.0	95.7	
38	不二製油株式会社	売上高	791.96116	kg/百万円	99.7	100.0	毎月、弊社各事業所からの廃棄物データを集計し、廃棄物発生状況を把握しております。また、定期的に委託先の監査を実施しており、評価をしております。省エネや水使用量削減も含め、廃棄物の削減を推進する「環境ビジョン会議」等を通じ、各事業所と連携して、削減等の目標管理や改善活動などを実施しております。
39	三栄源エフ・エフ・アイ株式会社	売上高	17.98931	kg/百万円	100.0	100.0	
40	株式会社 田中食品興業所	売上高	66.28929	kg/百万円	97.9	95.7	新規食品残渣処理施設の視察や、継続して商談等を行ない、処理委託の検討を行なっています。
41	タカノフーズ関西株式会社	売上高	1,196.66667	kg/百万円	81.0	100.0	
42	株式会社 共栄	売上高	484.02784	kg/百万円	100.0	77.3	
43	マルキン食品株式会社	売上高	45.65557	kg/百万円	100.0	91.3	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.35t)
44	清水食品株式会社	売上高	638.13641	kg/百万円	100.0	96.2	
45	株式会社 トリイパン粉	売上高	386.42942	kg/百万円	100.0	82.6	
46	旭松食品株式会社	売上高	1,167.27726	kg/百万円	99.4	100.0	・健康食品であるこうや豆腐については「こうや豆腐を1日1枚食べようプロジェクト」に参加している社員に対し、出荷許容期限切れ製品を無償で配布している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.11t)
47	盛田株式会社	売上高	132.74336	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位		設定なし		
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業	再生利用等実施率目標値		95%		

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
48	サトウ食品株式会社	売上高	24.16783	kg/百万円	96.9	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.2 t)
49	アサヒビールモルト株式会社	売上高	240.78780	kg/百万円	100.0	100.0	
50	有限会社 スペース・インダストリー	売上高	320.40073	kg/百万円	100.0	100.0	
51	株式会社 大祐	売上高	593.27122	kg/百万円	88.7	96.0	
52	株式会社ミヤトウ野草研究所	売上高	12.69036	kg/百万円	100.0	100.0	
53	株式会社 ダイム	売上高	16.00524	kg/百万円	76.6	71.4	
54	株式会社ローリー	売上高	18.93688	kg/百万円	100.0	100.0	
55	阿部幸製菓株式会社	売上高	64.98492	kg/百万円	0.0	100.0	
56	株式会社オルト	売上高	1,146.04895	kg/百万円	100.0	100.0	
57	中越酵母工業株式会社	売上高	21,986.27737	kg/百万円	99.2	100.0	社内会議での情報の共有化を図っています。
58	株式会社 たかの	売上高	131.57452	kg/百万円	99.8	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.45t)
59	株式会社雪国まいたけ	売上高	103.57300	kg/百万円	100.0	100.0	
60	たいまつ食品株式会社	売上高	81.96943	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.3 t)
61	株式会社 太陽松食品	売上高	451.34797	kg/百万円	100.0	100.0	
62	株式会社 福岡中央青果	売上高	1,459.50653	kg/百万円	71.6	95.5	廃棄物の見える化システムを導入しており、食品リサイクルに限らず廃棄物を全般的にデータ化。排出拠点ごと、廃棄物の種類ごとに、年度だけでなく月次で排出量やリサイクル率が見える化できているため、今年度以降も引き続き分別・減量・リサイクルの推進に努めていく。
63	株式会社トーカン	売上高	10.54217	kg/百万円	100.0	95.7	
64	城北麺工株式会社	売上高	101.93424	kg/百万円	100.0	95.7	
65	アスナ株式会社	売上高	1,488.85299	kg/百万円	100.0	91.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
66	株式会社フォーシーズンファクトリ	売上高	325.65988	kg/百万円	100.0	100.0	
67	株式会社 美ノ久	売上高	226.39957	kg/百万円	88.2	95.2	
68	アクツフーズ株式会社	売上高	164.76353	kg/百万円	100.0	100.0	
69	株式会社 いかど	売上高	280.70175	kg/百万円	100.0	95.7	
70	京都グレインシステム株式会社	売上高	151.79201	kg/百万円	98.9	95.7	・EA21の取得・環境関連の展示会の利用。再生利用先の開拓。 ・サプライチェーン全体を通しての食料残渣の再利用方法の情報収集。
71	正田食品株式会社	売上高	185.24978	kg/百万円	86.5	95.5	
72	株式会社オリエンタルフーズ	売上高	861.25356	kg/百万円	49.3	95.7	
73	株式会社ノーサンフーズ	売上高	379.15743	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:5t)
74	井村屋フーズ株式会社	売上高	23.78552	kg/百万円	100.0	100.0	
75	アイリスーヤマ株式会社	売上高	163.86234	kg/百万円	97.2	100.0	
76	株式会社タナカバナナ	売上高	45.54096	kg/百万円	100.0	100.0	
77	まるい食品株式会社	売上高	141.01857	kg/百万円	100.0	100.0	
78	三共食品株式会社	売上高	428.67884	kg/百万円	68.1	95.5	
79	太子食品工業株式会社	売上高	1,097.91233	kg/百万円	99.6	100.0	再生利用委託先の現地視察。飼料製造に関する情報収集と委託先開拓
80	株式会社阪急フードプロセス	売上高	28.26400	kg/百万円	100.0	100.0	
81	株式会社 伊藤食品工業	売上高	273.72765	kg/百万円	100.0	97.1	
82	長岡香料株式会社	売上高	33.09453	kg/百万円	100.0	100.0	主に食品素材を製造販売しているため
83	北庄フェーバー株式会社	売上高	3,600.00000	kg/百万円	100.0	96.2	
84	株式会社サナス	売上高	159.75733	kg/百万円	0.0	95.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
85	ブンセン株式会社	売上高	61.66157	kg/百万円	96.9	100.0	
86	大塚食品株式会社	売上高	76.14544	kg/百万円	99.6	100.0	・フードロス量削減を進めるため、年間のフードロス量を集計し必要なデータをHP等に掲載する予定。2021年分よりデータ集計開始。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.3 t)
87	株式会社ウーケ	売上高	27.27609	kg/百万円	95.1	95.8	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.934t)
88	有限会社 佐藤商店	売上高	574.71264	kg/百万円	100.0	100.0	
89	株式会社天一食品商事	売上高	591.81999	kg/百万円	100.0	84.0	
90	三島食品株式会社	売上高	15.73456	kg/百万円	98.0	95.7	
91	アヲハタ株式会社	売上高	47.85201	kg/百万円	100.0	96.0	・弊社従業員に食品廃棄物の分別等の教育を実施し、できる限り焼却埋立を行わず、リサイクル(堆肥化、バイオガス発電原料)に回すよう取り組んでいます。一部商品の賞味期限表示を年月表示に変更し食品ロス削減に取り組んでいます。また、フードバンクへの製品寄贈を行い、食品の有効利用に取り組んでいます。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 2.1t)
92	池田糖化工業株式会社	売上高	61.25109	kg/百万円	80.2	95.5	・廃棄物の分別を行い、動植物性残渣は委託先で土壌改良剤へ再利用している。
93	株式会社 浜乙女	売上高	37.65023	kg/百万円	82.9	87.0	
94	MCエフディフーズ株式会社	売上高	24.63410	kg/百万円	100.0	95.5	
95	メロディアン株式会社	売上高	53.10335	kg/百万円	85.4	100.0	・自社の破袋分別設備を更新し、分別率の向上に努めております
96	大三島果汁工業株式会社	売上高	584.66667	kg/百万円	97.1	100.0	
97	アピ株式会社	売上高	11.12507	kg/百万円	97.2	95.0	
98	ハチ食品株式会社	売上高	23.38321	kg/百万円	97.9	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.8t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
99	有限会社 八百照	売上高	1,410.71429	kg/百万円	0.0	75.0	
100	備前化成株式会社	売上高	38.00288	kg/百万円	100.0	95.5	
101	旭トラストフーズ株式会社	売上高	208.47867	kg/百万円	100.0	95.8	
102	株式会社カネカサンスパイス	売上高	12.24143	kg/百万円	98.8	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量 有償 0t/無償 0t 業務用の上、刺激物が含まれる為、現在は考えていない。 ・輸入原料中の異物除去及び検査技術を探求し、原料異物混入に由来する廃棄を削減に取り組んでいる。
103	株式会社トップフーズ	売上高	1,170.66175	kg/百万円	100.0	100.0	
104	島根県農業協同組合	売上高	115.28359	kg/百万円	36.6	100.0	
105	アルファール食品株式会社	売上高	92.32450	kg/百万円	98.9	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.3t)
106	丸善製薬株式会社	売上高	182.24414	kg/百万円	6.2	80.0	医薬品・化粧・食品添加物及び食品製造で排出された植物抽出物残渣を果実農家及び自社農園の土壌改良材として、有効利用している。現在、特定の有用生薬の栽培を行い、それを抽出する事で部分的ではあるが、リサイクルシステムの構築を継続している。
107	株式会社キセキ関西中部	売上高	68.83044	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:3t)
108	日世株式会社	売上高	31.43448	kg/百万円	100.0	100.0	
109	九州大豆食品株式会社	売上高	219.92126	kg/百万円	100.0	91.3	
110	株式会社マノ	売上高	1,374.63784	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
111	株式会社 カネカ	売上高	1,676.46868	kg/百万円	91.0	100.0	①食品統廃合による製品廃棄量の削減。 ②夏季の長期運休時には再加工用のバターを廃棄していたが冷凍庫保管化により再生利用した。 ③乾燥肥料の拡販(廃棄物の削減)に向け、消臭剤添加による臭気低減プロセスの工程実装化を計画中。
112	株式会社新川食品	売上高	6,792.51701	kg/百万円	100.0	95.7	
113	株式会社フルックス	売上高	275.67710	kg/百万円	100.0	100.0	・社内の安全品質環境委員会において月次の廃棄量を報告し、増減理由を聞き取りし以後の活動に活かしている。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1 t)
114	株式会社福岡フードサプライ	売上高	383.42774	kg/百万円	68.8	95.7	
115	ヤクルトヘルスフーズ株式会社	売上高	107.38450	kg/百万円	100.0	95.2	委託先の定期視察の実施、動植物残渣(粉末)の発生量削減に向けた社内教育の実施、農産原料の搾りかす削減の為の取り組み。
116	株式会社 都城くみあい食品	売上高	167.30353	kg/百万円	100.0	95.7	
117	株式会社ミツヤ	売上高	16.11227	kg/百万円	100.0	95.7	
118	株式会社アドバンス	売上高	349.69447	kg/百万円	100.0	100.0	
119	丸ひし株式会社	売上高	1,353.28233	kg/百万円	100.0	91.3	
120	株式会社 若草食品	売上高	100.00000	kg/百万円	100.0	100.0	
121	サンデイリー株式会社	売上高	1,000.00000	kg/百万円	100.0	91.7	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
122	エスアールジャパン株式会社	売上高	34.12564	kg/百万円	100.0	100.0	「・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償:0t、無償:計量せず)」・近畿大学体育会サッカー部・ラグビー部の選手とともに、食育トレーニングの一環として、フードロス活動を始めました。
123	株式会社おおさか協同物流センター	売上高	434.91865	kg/百万円	82.6	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:7t)
124	藤本食品株式会社	売上高	191.56941	kg/百万円	91.5	100.0	
125	協業組合 パナフーズ	売上高	1,989.41176	kg/百万円	0.0	87.5	
126	九州乳業株式会社	売上高	1,618.08376	kg/百万円	100.0	78.3	
127	日澱化学株式会社	売上高	101.18044	kg/百万円	100.0	100.0	
128	エム・シーシー食品株式会社	売上高	37.88095	kg/百万円	0.3	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.5 t)
129	株式会社清浄野菜普及研究所	売上高	142.97622	kg/百万円	100.0	95.5	
130	株式会社まるみや	売上高	502.06368	kg/百万円	100.0	96.0	
131	株式会社 アレフ	売上高	45.92685	kg/百万円	98.3	100.0	・福祉目的でのフードバンク等への食品提供(有償:0t、無償17.18t)。2021年度 12団体、2022年 21団体。廃食油からバイオディーゼル燃料を製造し、CO ₂ の抑制、ハンドソープの原料としてアップリサイクルしています。また、自社(恵庭市)のバイオガスプラントにおいて、ビールを製造の際の副産物「ビール粕」、生ごみ処理機から排出される生ごみ資材の活用による発電、副産物である「液肥」を牧草生産の際に散布しています。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
132	株式会社 桐越	売上高	341.33965	kg/百万円	100.0	95.2	
133	ヒナタフーズ株式会社	売上高	47.73804	kg/百万円	77.9	95.5	
134	株式会社北栄ファーム	売上高	1,309.46363	kg/百万円	100.0	100.0	
135	株式会社 トップ・ラン	売上高	1,400.54285	kg/百万円	26.2	100.0	
136	生活協同組合コープさっぽろ	売上高	57.10900	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:179.1t)
137	ホクレン農業協同組合連合会	売上高	249.21311	kg/百万円	89.4	94.6	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:6.11t)
138	北空知食品株式会社	売上高	712.42105	kg/百万円	86.1	100.0	
139	日本罐詰株式会社	売上高	4,937.99360	kg/百万円	100.0	100.0	
140	味の素食品北海道株式会社	売上高	1,992.88726	kg/百万円	99.8	100.0	弊社社員に年1回 環境教育を実施、その中で廃棄物資源化啓発や分別の徹底等を教育。
141	株式会社遠軽食品	売上高	2,840.22751	kg/百万円	100.0	100.0	
142	株式会社 フレッシュデポ	売上高	450.15106	kg/百万円	100.0	96.0	
143	株式会社フードレック	売上高	1,086.67871	kg/百万円	95.1	100.0	動植物性残さを発酵メタンガス化し、再生可能エネルギーとして使用する取り組みの推進
144	株式会社 細川食品	売上高	554.89774	kg/百万円	100.0	95.7	
145	香川日清食品株式会社	売上高	95.15472	kg/百万円	100.0	100.0	
146	有限会社 白川冷蔵	売上高	906.76915	kg/百万円	100.0	96.0	
147	有限会社 辻中冷蔵	売上高	729.34363	kg/百万円	58.4	92.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
148	セブンライス工業株式会社	売上高	1,540.80460	kg/百万円	100.0	95.0	行程改善と精選等により商品として販売に努めている。
149	株式会社 シンク・フーズ	売上高	169.07813	kg/百万円	100.0	95.8	
150	馬路村農業協同組合	売上高	126.56587	kg/百万円	100.0	96.3	
151	株式会社 フジデリカ・クオリティ	売上高	965.35714	kg/百万円	93.9	100.0	自社敷地内でバイオマス設備を構築し、食品循環資源のメタン化を実施しています。
152	株式会社JAフーズさが	売上高	44.55782	kg/百万円	83.1	96.0	廃油混焼ボイラーの使用
153	奥本製粉株式会社	売上高	44.33634	kg/百万円	94.7	100.0	
154	株式会社ハチバン	売上高	47.07031	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(地域の子ども食堂へ 無償:0.3t)
155	ロイヤル株式会社	売上高	80.81639	kg/百万円	99.9	95.8	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.44 t)
156	株式会社ベストアグリフーズ	売上高	952.91457	kg/百万円	88.3	96.3	食品リサイクルループの構築を目指し、供給元との連携をはかりさらにリサイクル率の向上に努める。玉葱の外皮の一部を和紙原料として活用、人参の外皮を乗馬施設の飼料としてテスト採用している。
157	株式会社 あじかん	売上高	0.75079	kg/百万円	70.5	100.0	
158	株式会社 ふくれん	売上高	370.57546	kg/百万円	100.0	95.7	
159	株式会社 丸美屋	売上高	2,659.17391	kg/百万円	100.0	95.8	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.12 t)
160	有限会社 一蘭	売上高	656.53489	kg/百万円	96.2	95.7	
161	サン食品株式会社	売上高	1,621.06588	kg/百万円	100.0	95.7	
162	株式会社ゆば将	売上高	1,056.66156	kg/百万円	100.0	95.7	豆乳の使用を無駄のない量で製造を行い、廃棄にまわす豆乳の減量を行い、汚泥の発生量・引き抜き量を減らす。
163	株式会社つえエーピー	売上高	789.20308	kg/百万円	100.0	89.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
164	株式会社プロテック	売上高	616.57579	kg/百万円	100.0	95.5	
165	イシハラフーズ株式会社	売上高	1,908.53659	kg/百万円	100.0	96.6	
166	タヌマフーズ株式会社	売上高	70.10676	kg/百万円	72.8	100.0	食品残渣について再生利用業者を優先して選定している。
167	株式会社田村靖一商店	売上高	285.39576	kg/百万円	100.0	100.0	
168	株式会社インフライトフーズ	売上高	79.37188	kg/百万円	100.0	100.0	
169	株式会社荻野商店	売上高	292.20953	kg/百万円	52.1	100.0	
170	株式会社上原園	売上高	851.83507	kg/百万円	100.0	100.0	
171	マック食品 株式会社	売上高	109.96279	kg/百万円	100.0	100.0	動植物性残渣の乾燥設備の導入
172	仙波糖化工業株式会社	売上高	38.07585	kg/百万円	99.6	100.0	
173	有限会社イズミフーズ	売上高	1,129.52381	kg/百万円	100.0	100.0	
174	日穀製粉株式会社	売上高	53.60510	kg/百万円	100.0	100.0	
175	マルアキフーズ株式会社	売上高	205.41629	kg/百万円	100.0	100.0	
176	株式会社 はくばく	売上高	4.27576	kg/百万円	100.0	100.0	
177	株式会社 日本アグリネットワーク	売上高	452.74867	kg/百万円	100.0	95.2	
178	株式会社 旭物産	売上高	279.52569	kg/百万円	100.0	96.2	
179	フタバ食品株式会社	売上高	48.81683	kg/百万円	97.3	100.0	
180	光和デリカ株式会社	売上高	225.38265	kg/百万円	84.4	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
181	筑波乳業株式会社	売上高	76.06056	kg/百万円	98.8	100.0	生産ラインでの食品廃棄物低減に努めるとともに、朝礼などで分別の徹底を呼び掛け、廃棄物に対する意識向上を図った。
182	サントリーモルティング株式会社	売上高	1,103.91775	kg/百万円	100.0	100.0	
183	グランソールベーカリー株式会社	売上高	127.19368	kg/百万円	100.0	100.0	
184	有限会社埼玉フーズ	売上高	498.12550	kg/百万円	100.0	100.0	
185	株式会社アイエー・フーズ	売上高	56.68826	kg/百万円	33.8	100.0	
186	三生医薬株式会社	売上高	50.56214	kg/百万円	68.2	100.0	H29年3月より新たに特定飼料製造業者と取引を開始し、食品廃棄物の再生利用の推進を図った。
187	長谷川香料株式会社	売上高	75.64201	kg/百万円	96.7	100.0	
188	日本食塩製造株式会社	売上高	113.78030	kg/百万円	0.0	92.3	
189	サンポー食品株式会社	売上高	79.15672	kg/百万円	100.0	100.0	弊社社員に年1回再生利用委託先の見学会を実施
190	はごろもフーズ株式会社	売上高	20.97348	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.96 t)
191	オリジン東秀株式会社	売上高	124.22694	kg/百万円	100.0	92.3	
192	富士食品工業株式会社	売上高	321.38991	kg/百万円	100.0	100.0	
193	株式会社 大倉商事	売上高	338.74762	kg/百万円	100.0	97.5	
194	株式会社 京まろん	売上高	75.73074	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
195	株式会社 吉野家	製造量	17.12520	kg/t	100.0	100.0	・製造工場での野菜の端材について、一部をアップサイクルし、商品化する試みを実施している。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.2 t)
196	株式会社 ウエハラ	売上高	351.80087	kg/百万円	74.4	100.0	
197	キッコーマンフードテック株式会社	売上高	1,007.37705	kg/百万円	100.0	100.0	
198	株式会社セントラルカッティング	売上高	708.50935	kg/百万円	100.0	100.0	
199	オリヒロブランド株式会社	売上高	58.40287	kg/百万円	97.8	100.0	
200	株式会社 磯貝晃三商店	売上高	204.72973	kg/百万円	100.0	100.0	
201	タカノフーズ関東 株式会社	売上高	89.74656	kg/百万円	97.2	100.0	
202	アスザックフーズ株式会社	売上高	12.37762	kg/百万円	96.7	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.04 t)
203	株式会社叙々苑	売上高	145.65225	kg/百万円	89.6	100.0	
204	高砂フードプロダクツ株式会社	売上高	268.79147	kg/百万円	100.0	100.0	
205	尾西食品株式会社	アルファ米生産量	0.05249	kg/kg	92.2	100.0	
206	株式会社金田商店	売上高	287.23404	kg/百万円	100.0	90.0	
207	共栄フード株式会社	売上高	263.32923	kg/百万円	99.9	95.5	
208	磐田ポッカ食品株式会社	売上高	281.69014	kg/百万円	100.0	100.0	
209	寿高原食品株式会社	製造量	77.29979	kg/t	100.0	100.0	
210	日研フード株式会社	売上高	1,820.30651	kg/百万円	100.0	100.0	
211	キサイフーズ工業株式会社	売上高	24.17062	kg/百万円	61.7	100.0	
212	株式会社AFC-HDアムスライフサイエンス	売上高	17.52586	kg/百万円	72.4	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
213	株式会社常磐植物化学研究所	売上高	46.82999	kg/百万円	99.9	100.0	平成21年7月にエコアクション21の認証・登録を締結し、食品廃棄物削減・再生利用の活動を継続している。
214	株式会社 照沼	売上高	547.27273	kg/百万円	100.0	96.2	
215	株式会社 マルモト	売上高	187.46935	kg/百万円	100.0	100.0	対象副産物(飛粉)を原料とした新商品の開発販売
216	株式会社 ヨネカワフーズ	売上高	1197.0075	kg/百万円	100.0	96.3	
217	株式会社小林新次朗商店	売上高	358.4507	kg/百万円	100.0	100.0	
218	富士カプセル株式会社	売上高	145.98071	kg/百万円	100.0	100.0	
219	有限会社 蛸澤物産	売上高	2222.2222	kg/百万円	100.0	88.5	
220	株式会社 川島屋	売上高	235.25735	kg/百万円	100.0	100.0	
221	吉美食品株式会社	売上高	78.02397	kg/t	100.0	95.2	
222	とんでん株式会社	売上高	48.62175	kg/百万円	60.8	100.0	
223	日本レストランシステム株式会社	売上高	113.80417	kg/百万円	99.8	100.0	引き続き、原価・在庫管理を徹底し、適正在庫の確保への取り組み、及び廃油再生利用の取り組み店舗の増加を目指す。また、廃油以外の資源化について検討する。
224	株式会社サンフレッセ	売上高	85.6202	kg/百万円	25.2	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1 t) 子ども食堂等
225	味の素ベーカリー株式会社	売上高	202.80424	kg/百万円	97.9	100.0	
226	味の素食品株式会社	売上高	82.52604	kg/百万円	88.2	100.0	
227	フライスター株式会社	売上高	54.96748	kg/百万円	94.6	100.0	
228	湘南香料株式会社	売上高	374.78686	kg/百万円	97.5	100.0	
229	アクセスフレッシュ加工株式会社	売上高	800.66329	kg/百万円	0.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
230	株式会社宝幸	売上高	3.87858	kg/百万円	100.0	96.0	・水産缶詰・瓶詰製造業にて、さば切り身の未利用部位を発酵させ、さばジャンの製造(検討中) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2.9t)
231	有限会社マルカン	売上高	1804.078	kg/百万円	100.0	100.0	
232	東洋水産株式会社	売上高	12.83035	kg/百万円	99.5	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.57t)
233	株式会社五味八珍	生産高	248.60724	kg/百万円	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.3t)
234	味の素株式会社	売上高	1.32429	kg/百万円	79.4	100.0	
235	日東富士製粉株式会社	製造量	20.60256	kg/t	100.0	100.0	
236	明治ホールディングス株式会社	売上高	12.08107	kg/百万円	96.1	100.0	・全国の生産系事業所に対し、食品廃棄物等再生利用率の目標値を定め、目標値に達していない事業所については状況をヒアリングのうえ、新規再生利用事業者の紹介等を行っている。
237	株式会社サラダクラブ	売上高	489.21187	kg/百万円	100.0	100.0	野菜残渣を発酵してサイレージを作製し、飼料化している。また、自社で残渣を発酵分解して堆肥化し、循環型農業に繋げている。
238	ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社	売上高	24.05697	kg/百万円	99.9	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 4.4 t)
239	株式会社ニッポン	売上高	101.61777	kg/百万円	56.7	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:60t)
240	株式会社ファーマインド	売上高	186.13708	kg/百万円	94.1	100.0	
241	クラシエフーズ株式会社	売上高	15.92969	kg/百万円	99.3	100.0	
242	オリエンタル酵母工業株式会社	売上高	14.30065	kg/百万円	94.2	100.0	
243	アサヒグループ食品株式会社	製造量	19.34819	kg/t	47.8	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償提供)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
244	森永乳業株式会社	売上高	35.86203	kg/百万円	90.5	100.0	・自工場で豆腐製造時に発生するおからは場内で加工し、グループ会社を通じて飼料として販売している。 ・出荷許容期限の過ぎた製品について、事業所内でサンプリングとして消費している。 ・フードバンク、子ども食堂などへの製品、余剰非常食などの提供実施 ・無償でのフードバンクなどへの食品提供を実施しているが、重量単位では把握していない。
245	株式会社 すかいらーくホールディングス	売上高	103.90322	kg/百万円	92.9	100.0	
246	株式会社 リンガーハット	売上高	212.35015	kg/百万円	93.0	100.0	・自社で使用していた商品の販売終了等に伴い、工場・メーカー在庫を寄付。送り先は一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき を経由して様々なひとり親世帯、こども食堂などへ寄付されています。本報告期間中での寄付総量3.8t(3778.4kg) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:3.8t)
247	マルハニチロ株式会社	売上高	69.25171	kg/百万円	91.6	100.0	・バイオマスプラントの安全稼働・増設 詳細はこちらのリンクから (https://www.maruha-nichiro.co.jp/corporate/sustainability/environment/build/) ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 16.867 t)
248	株式会社デルソーレ	売上高	52.48834	kg/百万円	84.1	100.0	
249	モランボン株式会社	売上高	37.41619	kg/百万円	100.0	100.0	・従業員への無償での商品配布 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.1t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
250	昭和産業株式会社	売上高	33.62119	kg/百万円	88.9	100.0	福祉目的でのフードバンク、大学、スポーツチーム等への食品提供量(無償:4.8t)
251	パルシステム生活協同組合連合会	売上高	92.88578	kg/百万円	100.0	92.9	・他に分類されない食料品製造業ではカット野菜と肉・魚等を組み合わせたミールキットを製造していますが、青果・果物卸売業の余剰原料をカット野菜原料として使用し、有効・再生利用を促進しています。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:86.1t)
252	株式会社J-オイルミルズ	売上高	142.94554	kg/百万円	97.1	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:2t)
253	株式会社 徳倉	売上高	14.12259	kg/t	93.8	100.0	
254	株式会社ロジスティクス・ネットワーク	売上高	73.76816	kg/百万円	100.0	100.0	グループの環境目標に連鎖した環境目標(リサイクル率99%以上)を定め、環境保全委員会で実績報告をした
255	株式会社永谷園フーズ	売上高	77.85364	kg/百万円	81.6	100.0	
256	丸美屋食品工業株式会社	売上高	8.00051	kg/百万円	92.7	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:4.5t)
257	日本甜菜製糖株式会社	売上高	39.78873	kg/百万円	100.0	100.0	
258	DM三井製糖株式会社	売上高	7.90743	kg/百万円	70.2	100.0	・副産物として発生する「糖蜜」発生量について、国産糖(さとうきび、ビート)原料を除く輸入原料糖を高糖度原料糖のみで使用しており、発生量を抑制する工程改善努力を行っている。
259	上原食品工業株式会社	売上高	120.79899	kg/百万円	96.1	100.0	・産業廃棄物処理に於いて、適切な再生処理及び、さらなる再生利用向上の為情報収集しております。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.2t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
260	株式会社GFF	売上高	92.35994	kg/百万円	99.6	100.0	
261	株式会社アスコ	売上高	199.35294	kg/百万円	100.0	95.5	
262	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	83.86048	kg/百万円	99.3	100.0	・食品リサイクル対象エリア拡大によるリサイクル実施拡大 ・2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ないバイオガス発電を行なっている処分業者へ委託
263	全国農業協同組合連合会	売上高	58.6357	kg/百万円	83.4	100.0	
264	株式会社ニッスイ	売上高	131.7643	kg/百万円	96.8	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:7.9 t)
265	株式会社 乃久知フーズ	売上高	767.55448	kg/百万円	100.0	95.7	
266	タカノフーズ中四国株式会社	売上高	124.90461	kg/百万円	97.3	90.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	清涼飲料製造業 (茶、コーヒー、果汁など残さが出るものに限る。)

基準発生原単位 429kg/t 又は 421kg/kl

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	菊之露酒造株式会社	売上高	1,750.00000	kg/KL	100.0	93.9	
2	株式会社ジーエスフード	製造数量	177.37412	kg/kl	70.0	95.7	
3	株式会社東京めいらく	生産量	33.88311	kg/t	100.0	96.3	廃棄物削減委員会活動において、従業員教育による廃棄物の分別化
4	プラム食品株式会社	製造量	21.37840	kg/t	100.0	100.0	年1回再生利用委任先の見学を実施。
5	相馬村農業協同組合りんご加工センター	製造量	314.94857	kg/t	100.0	100.0	
6	沖縄コカ・コーラボトリング株式会社	製造数量	66.36338	kg/KL	100.0	95.0	
7	請福酒造有限会社	製造数量	2,000.00000	kg/KL	100.0	100.0	
8	沖縄森永乳業株式会社	売上高	246.99018	kg/百万円	100.0	100.0	
9	大東乳業株式会社	製造量	11.00450	kg/t	100.0	95.5	
10	中央製乳株式会社	製造量	27.64242	kg/t	100.0	95.5	
11	有限会社ゴールド農園	製造量	167.07022	kg/t	100.0	94.4	
12	有限会社 八重泉酒造	製造高	259.10931	kg/KL	100.0	93.9	
13	津軽果工株式会社	製造業	1,313.38162	kg/t	92.7	100.0	
14	沖縄ポッカ食品株式会社	製造量	25.54819	kg/t	91.4	100.0	
15	株式会社チェリオ中部	製造量	2.48575	kg/t	100.0	95.7	製品はできるキガリ残さが発生しないようにエキスなど使用するようになっています。

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	清涼飲料製造業 (茶、コーヒー、果汁など残さが出るものに限る。)

基準発生原単位 429kg/t 又は 421kg/kl

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
16	和歌山ノーキョー食品工業株式会社	製造量	39.07396	kg/t	100.0	90.9	海南工場で発生した抽出残渣(茶粕やコーヒー粕など)を乾燥させず(水分含量60～70%程度)に燃焼し、その排熱から蒸気を作るバイオマスボイラーを設置し2023年5月から稼働させました。発生した蒸気はそのまま生産設備に送気し蒸気として利用します。
17	マルサンアイ株式会社	製造量	143.95305	kg/t	99.9	91.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 61.91t)
18	サクラ食品工業株式会社	売上高	41.78723	kg/百万円	68.2	100.0	
19	山形食品株式会社	製造数量	155.25199	kg/t	100.0	100.0	
20	南海果工株式会社	製造量	482.02636	kg/t	99.3	100.0	梅果実の搾汁粕である種子を炭化処理できる廃棄物処理施設にて処理を依頼している
21	ティーエムパック株式会社	製造数量	27.76974	kg/t	100.0	100.0	
22	日本果実加工株式会社	製造量	269.92925	kg/t	100.0	100.0	
23	丸菱食品株式会社	製品重量(お茶・珈琲)	30.91080	kg/t	97.8	100.0	
24	有限会社 佐藤宇一郎商店	製造数量	3,655.91398	kg/kl	100.0	96.9	
25	キンキサイン株式会社	製造量	34.98324	kg/t	87.1	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.3t)
26	株式会社メセナ食彩センター	製造量	406.81699	kg/t	100.0	91.3	残渣を肥料にしたり、餌に混ぜて使用している (有償: 30 t)
27	大塚食品株式会社	製造量	27.29268	kg/t	99.8	100.0	・フードロス量削減を進めるため、年間のフードロス量を集計し必要なデータをHP等に掲載する予定。2021年分よりデータ集計開始。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.3 t)
28	青森アップルジュウス(株)	売上高	706.08610	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	清涼飲料製造業 (茶、コーヒー、果汁など残さが出るものに限る。)

基準発生原単位 429kg/t 又は 421kg/kl

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
29	株式会社ホームコーポレーション	製造数量	116.93636	kg/kl	100.0	90.5	
30	ニッソービバレッジ株式会社	製造数量	22.58602	kg/kL	100.0	95.7	・再生業者への定期監査の実施(2回/年予定) ・茶滓脱水設備による廃棄物の脱水
31	楠原壺罐詰工業株式会社	製造量	95.58482	kg/t	100.0	85.7	
32	熊本県果実農業協同組合連合会	製造数量	31.85973	kg/kl	100.0	95.7	
33	宝積飲料株式会社	製造量	4.17248	kg/t	100.0	100.0	
34	株式会社ヒロシマ・コープ	売上高	789.86989	kg/百万円	100.0	83.3	柑橘搾汁残渣は極力飼料として販売しております、その他の廃棄物については堆肥化にして循環型に努めております。
35	日本果実工業株式会社	製造量	31.40702	kg/t	69.6	94.7	
36	株式会社青研	製造量	266.58064	kg/t	100.0	100.0	
37	マルサンアイ鳥取株式会社	売上高	1,849.88545	kg/百万円	100.0	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.89t)
38	株式会社キューサイファーム島根	製造量	443.78876	kg/t	94.7	95.7	
39	株式会社チェリオコーポレーション	製造数量	23.22788	kg/kl	100.0	95.7	フードバンクへの登録(契約)は完了したが、現在はまだ提供実績はありません。
40	中野BC株式会社	売上高	474.00000	kg/百万円	0.0	90.9	
41	株式会社ジェイエイフーズおおい	製造量	95.37405	kg/t	100.0	96.7	
42	サカイキャニング株式会社	製造量	9,801.65289	kg/t	100.0	90.9	
43	株式会社 伊藤農園	製造量	2,223.82671	kg/t	100.0	100.0	
44	株式会社ミルクの郷	売上高	0.00000	kg/t	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	清涼飲料製造業 (茶、コーヒー、果汁など残さが出るものに限る。)

基準発生原単位 429kg/t 又は 421kg/kl

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
45	北海道コカ・コーラプロダクツ株式会社	製造量	62.72395	kg/t	100.0	95.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	清涼飲料製造業 (茶、コーヒー、果汁など残さが出るものに限る。)

基準発生原単位 429kg/t 又は 421kg/kl

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
46	株式会社 中村商店	製造量	2,250.53259	kg/t	100.0	66.7	
47	日本アスパラガス株式会社	製造量	12.86758	kg/t	100.0	100.0	
48	株式会社 マルハニチロ北日本	製造量	10.28404	kg/t	100.0	100.0	
49	四国化工機株式会社	製造量	95.96655	kg/t	100.0	95.7	・大豆1kgあたりから取れる豆乳の収率アップや、製造時におけるロス削減のための機械調整などにより、食品廃棄物の発生を抑える取組(コストダウン)を継続して実施。 ・乾燥おから製品(おからパウダー)や、割れ・欠けなどが発生してしまったお豆腐を別のお惣菜商品の原料として使用し食品廃棄物の発生を抑制。
50	株式会社えひめ飲料	製造量	39.29354	kg/t	99.8	95.0	
51	四国乳業株式会社	売上高	8.10442	kg/百万円	100.0	95.7	
52	株式会社 グリーンヒル	製造量	267.12843	kg/t	93.7	96.9	
53	株式会社クリエイト伊方	製造量	1,221.05263	kg/t	37.0	84.2	
54	UCC上島珈琲株式会社	製造量	31.64484	kg/t	100.0	100.0	
55	株式会社ジェイエビパレッジ佐賀	製造量	98.65326	kg/t	100.0	95.8	
56	株式会社匠美	製造量	207.23733	kg/t	100.0	91.3	
57	株式会社 ふくれん	製造量	50.53846	kg/t	99.6	95.7	
58	株式会社ハイピース	製造量	29.61498	kg/t	100.0	79.2	
59	宮崎県農協果汁株式会社	製造量	21.77380	kg/t	100.0	96.4	植物性残渣の有価物化の促進
60	九星飲料工業株式会社	製造数量	31.68147	kg/kl	100.0	97.3	
61	株式会社 トライアルカンパニー	製造量	19.99182	kg/t	100.0	96.0	
62	神奈川柑橘果工株式会社	製造量	10.87128	kg/kl	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	清涼飲料製造業 (茶、コーヒー、果汁など残さが出るものに限る。)

基準発生原単位 429kg/t 又は 421kg/kl

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
63	ハルナプロデュース株式会社	製造量	15.64679	kg/t	87.3	100.0	当社で排出している食品循環資源は茶殻のみであり、フードバンクには該当しないため。
64	株式会社エルビー	売上高	159.80053	kg/百万円	100.0	100.0	
65	サントリーコーヒーロースタリー株式会社	製造数量	407.46615	kg/t	100.0	100.0	
66	株式会社 アルプス	製造量	68.81029	kg/t	100.0	95.7	
67	日本デルモンテ株式会社	製造量	62.16451	kg/t	100.0	100.0	
68	トモエ乳業株式会社	製造量	86.02137	kg/t	73.6	95.5	
69	信濃高原食品株式会社	製造量	18.89366	kg/t	100.0	100.0	
70	株式会社YCL	製造量	31.82308	kg/t	100.0	100.0	
71	ジャパンフーズ株式会社	製造数量	35.37338	kg/KL	100.0	100.0	毎年委託先の産業廃棄物業者及び収集運搬業者へ定期巡視訪問を実施する。
72	丸源飲料工業株式会社	製造数量	49.41191	kg/kl	100.0	100.0	
73	株式会社 長野サンヨーフーズ	売上高	172.11316	kg/百万円	100.0	100.0	野菜の残渣低減化として搾汁だけでなくピューレ状の製品に取り組み中です。(コロナ禍でブランド様との打合せが出来ず来季も継続課題とします。)
74	丸善食品工業株式会社	製造量	74.91554	kg/t	99.2	100.0	
75	信州ビバレッジ株式会社	製造量	19.24995	kg/t	100.0	100.0	
76	寿高原食品株式会社	製造量	292.81392	kg/t	100.0	100.0	
77	守山乳業株式会社	生産量	47.54160	kg/t	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	清涼飲料製造業 (茶、コーヒー、果汁など残さが出るものに限る。)

基準発生原単位 429kg/t 又は 421kg/kl

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用 等実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
78	株式会社 ホテイフーズコーポレーション	製造量	39.31571	kg/t	95.9	100.0	
79	メトロ株式会社	製造数量	146.39467	kg/kl	100.0	100.0	
80	キッコーマンソイフーズ株式会社	大豆使用量	1,157.17526	kg/t	95.3	100.0	排出されたおからを乾燥し、肥料や飼料用途に使ってきましたが、近年は新たに乾燥機を導入し、食品用途に販売しています。
81	静岡ローストシステム株式会社	売上高	86.62745	kg/百万円	100.0	95.2	
82	湘南香料株式会社	製造量	614.57010	kg/t	89.7	100.0	
83	株式会社 ニッセー	売上高	591.11131	kg/百万円	100.0	100.0	
84	エスエスケイフーズ株式会社	生産量	102.33259	kg/t	100.0	100.0	
85	静岡ミツウロコフーズ株式会社	製造数量	30.78124	kg/t	100.0	100.0	
86	株式会社 伊藤園	製造量	0.00000	kg/t	100.0	100.0	・定期的な処理場視察と情報交換で、より有効的な処理方法を持つ取引先選定。 ・ISO14001の目標に廃却削減を掲げ、各営業単位で取り組んでいる。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:15.6 t)
87	サントリー株式会社	製造数量	10.93520	kg/kL	100.0	100.0	
88	ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社	製造量	56.55764	kg/t	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 4.4 t)
89	株式会社サーフビバレッジ	製造数量	17.873	kg/t	100.0	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位	429kg/t 又は 421kg/kl			
業種	清涼飲料製造業 (茶、コーヒー、果汁など残さが出るものに限る。)	再生利用等実施率目標値	95%			

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
90	森永乳業株式会社	製造数量	27.42789	kg/t	72.1	100.0	・自工場で豆腐製造時に発生するおからは場内で加工し、グループ会社を通じて飼料として販売している。 ・出荷許容期限の過ぎた製品について、事業所内でサンプリングとして消費している。 ・フードバンク、子ども食堂などへの製品、余剰非常食などの提供実施 ・無償でのフードバンクなどへの食品提供を実施しているが、重量単位では把握していない。
91	キリンビバレッジ株式会社	製造量	14.87243	kg/KL	98.6	100.0	
92	ジェーシーボトリング株式会社	製造量	32.03091	kg/t	100.0	95.0	
93	サントリープロダクツ株式会社	製造数量	19.74605	kg/kl	96.5	100.0	緑の食糧戦略システムの実現に寄与できるように、植物残渣の再生利用に関して検討を行っている。環境への関心が高まってきており、各社より、飲料残渣の再生利用の提案を頂いており、現在はその情報を精査・検討している。
94	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社	製造数量	44.90273	kg/kl	97.6	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:296t)
95	興真乳業株式会社	製造数量	21.9984	kg/KL	100.0	100.0	
96	アサヒ飲料株式会社	製造数量	31.24337	kg/kl	93.3	100.0	
97	株式会社日本キャンパック	製造量	35.35971	kg/t	67.1	100.0	再生利用している委託業者の作業が適正かを確認目的とした、業者現地確認を年1回以上実施
98	ゴールドパック株式会社	製造量	18.37981	kg/t	100.0	100.0	
99	協同乳業株式会社	製造高	26.36644	kg/t	100.0	95.7	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:11.5t)
100	アサヒビール株式会社	製造数量	101.13091	kg/kl	100.0	100.0	
101	三井農林株式会社	売上高	277.92096	kg/t	100.0	100.0	
102	全国農業協同組合連合会	売上高	1315.16588	kg/百万円	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	清涼飲料製造業 清涼飲料製造業(その他)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	まさひろ酒造株式会社	売上高	178.26087	kg/KL	100.0	100.0	
2	忠孝酒造株式会社	製造数量	203.70370	kg/KL	100.0	76.2	
3	沖縄森永乳業株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	
4	株式会社 久米島の久米仙	製造数量	0.00000	kg/KL	0.0	92.3	
5	和歌山ノーキョー食品工業株式会社	製造量	0.00000	kg/t	0.0	90.9	海南工場で発生した抽出残渣(茶粕やコーヒー粕など)を乾燥させず(水分含量60~70%程度)に燃焼し、その排熱から蒸気を作るバイオマスボイラーを設置し2023年5月から稼働させました。発生した蒸気はそのまま生産設備に送気し蒸気として利用します。
6	盛田株式会社	製造数量	0.00000	kg/kl	100.0	100.0	
7	株式会社ミヤトウ野草研究所	製造数量	516.17541	kg/kl	90.5	100.0	
8	ヤマモリ株式会社	製造量	11.37055	kg/t	100.0	100.0	・発生量削減として生産性向上改善の一つとして歩留まり向上改善を推進している。 ・食品リサイクルループの導入 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 1.8 t)
9	トース株式会社	製造量	21.01396	kg/t	100.0	100.0	
10	三和缶詰株式会社	売上高	304.97295	kg/百万円	100.0	100.0	
11	井村屋フーズ株式会社	製造量	0.12887	kg/t	100.0	100.0	
12	キンキサイン株式会社	製造量	0.00000	kg/t	0.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:1.3t)
13	ハウスウェルネスフーズ株式会社	製造量	46.89253	kg/t	91.9	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	清涼飲料製造業 清涼飲料製造業(その他)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
14	みちのくコカ・コーラボトリング株式会社	製造数量	18.93275	kg/kl	100.0	100.0	①流通大手チェーンストアへのいわゆる【賞味期限 1/3ルール】の見直し要請を継続しています。多くのチェーンストアでは【1/2】へのルール変更を受け入れていただいておりますが、一部チェーンにおいては継続交渉中です。 ②岩手フードバンク・秋田フードバンクへの製品提供を実施。対象は、賞味期限が近い製品を主としており、賞味期限切れの発生削減に努めております。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 2.4t)
15	大塚食品株式会社	製造量	2.55344	kg/t	97.5	100.0	・フードロス量削減を進めるため、年間のフードロス量を集計し必要なデータをHP等に掲載する予定。2021年分よりデータ集計開始。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.3 t)
16	江崎グリコ株式会社	売上高	5.01087	kg/百万円	91.2	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:8.1t)
17	株式会社ホームコーポレーション	製造数量	0.00000	kg/kl	0.0	90.5	
18	北陸コカ・コーラプロダクツ株式会社	製造数量	24.55569	kg/kl	100.0	100.0	製品歩留まり向上やベバレッジロスの削減に関する改善活動の実施
19	ネスレ日本株式会社	製造量	0.00000	kg/t	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 124.8t)
20	ハウス食品株式会社	売上高	11.00214	kg/百万円	85.5	100.0	
21	アピ株式会社	製造量	0.12508	kg/t	99.7	95.0	
22	中荻総合印刷株式会社食品事業部マルサンフーズ工場	製造数量	11.52431	kg/kl	90.6	96.0	
23	札幌酒精工業株式会社	製造数量	40.76739	kg/KL	100.0	96.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	清涼飲料製造業 清涼飲料製造業(その他)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
24	伊賀屋食品工業株式会社	売上高	454.54545	kg/百万円	100.0	95.7	製品の外観に関する基準を緩め、従来廃棄となっていた製品を良品として扱うようにした。基準外となった油揚げについては刻んだものを刻みあげとして製品化し販売を実施した。月1回以上実施している定例会議において、食品ロス量・製品化量、発生量の増減の原因を追究し、情報を共有している。
25	株式会社大塚製薬工場	製造量	1.79071	kg/t	64.9	95.5	
26	馬路村農業協同組合	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	96.3	
27	株式会社ジェイエイビバレッジ佐賀	製造量	0.88614	kg/t	0.0	95.8	
28	株式会社 篠崎	製造量	1.20621	kg/t	86.7	95.7	
29	九星飲料工業株式会社	製造数量	0.00000	kg/kl	0.0	97.3	
30	トモエ乳業株式会社	製造量	0.00000	kg/t	0.0	95.5	
31	信濃高原食品株式会社	製造量	1.21433	kg/t	100.0	100.0	
32	安曇野食品工房株式会社	売上高	101.40222	kg/百万円	99.9	100.0	
33	ジャパンフーズ株式会社	製造数量	0.42341	kg/KL	100.0	100.0	毎年委託先の産業廃棄物業者及び収集運搬業者へ定期巡視訪問を実施する。
34	キリンディスティラリー株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	96.7	
35	丸善食品工業株式会社	製造量	0.44011	kg/t	100.0	100.0	
36	信州ビバレッジ株式会社	製造量	0.00000	kg/t	0.0	100.0	
37	株式会社トッパンパッケージングサービス	売上高	42.53040	kg/百万円	97.5	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	清涼飲料製造業 清涼飲料製造業(その他)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
38	株式会社 ホテイフーズコーポレーション	製造量	0.00000	kg/t	0.0	100.0	
39	日清ヨーク株式会社	製造量	3.73460	kg/t	100.0	100.0	再生利用委託先の視察を定期的に行っています。
40	株式会社 ヤクルト本社	売上高	1.51382	kg/百万円	100.0	100.0	
41	大塚製薬株式会社	製造数量	0.33727	kg/t	100.0	100.0	
42	明治ホールディングス株式会社	売上高	9.28925	kg/百万円	97.4	100.0	全国の生産系事業所に対し、食品廃棄物等再生利用率の目標値を定め、目標値に達していない事業所については状況をヒアリングのうえ、新規再生利用事業者の紹介等を行っている。
43	ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社	製造量	0.00000	kg/t	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 4.4 t)
44	テルモ株式会社	売上高	69.96200	kg/百万円	100.0	100.0	食品再生利用の委託先を1回/年、訪問し処分方法と適正処理について確認を行っている
45	森永乳業株式会社	製造数量	1.02296	kg/t	100.0	100.0	・自工場で豆腐製造時に発生するおからは場内で加工し、グループ会社を通じて飼料として販売している。 ・出荷許容期限の過ぎた製品について、事業所内でサンプリングとして消費している。 ・フードバンク、子ども食堂などへの製品、余剰非常食などの提供実施 ・無償でのフードバンクなどへの食品提供を実施しているが、重量単位では把握していない。
46	キリンビバレッジ株式会社	製造量	0.00000	kg/KL	100.0	100.0	
47	サッポロビール株式会社	製造数量	52.40469	kg/kl	100.0	100.0	
48	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社	製造数量	0.23145	kg/kl	94.3	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:296t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	清涼飲料製造業 清涼飲料製造業(その他)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
49	アサヒ飲料株式会社	製造数量	11.6632	kg/kl	20.3	100.0	
50	日本コカ・コーラ株式会社	製造量	5.08081	kg/t	100.0	100.0	
51	株式会社ニッスイ	売上高	5.71653	kg/百万円	0.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:7.9 t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒類製造業 果実酒製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	株式会社高畠ワイナリー	製造数量	499.86859	kg/kl	100.0	100.0	
2	本坊酒造株式会社	製造数量	215.60976	kg/kl	100.0	95.5	
3	宝酒造株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	焼酎製造に発生する焼酎粕の飼料化設備を自社内に設置して飼料化を行っている。
4	札幌酒精工業株式会社	製造数量	489.36170	kg/KL	100.0	96.0	
5	北海道ワイン株式会社	製造数量	246.21379	kg/kl	100.0	100.0	
6	三和酒類株式会社	製造数量	247.97002	kg/kl	100.0	97.1	
7	株式会社 篠崎	製造数量	294.11765	kg/kl	100.0	95.7	
8	雲海酒造株式会社	製造数量	359.13313	kg/kl	100.0	97.6	工場別に月ごとの食品廃棄物の発生量を集計している。ネットワーク上で管理することで情報共有化を図り、再生利用等実施率の維持に取り組んでいる。
9	マンズワイン株式会社	製造数量	32.02382	kg/kl	100.0	94.1	
10	株式会社 アルプス	製造数量	71.17647	kg/kl	100.0	95.7	
11	キリンディスティラリー株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	96.7	
12	メルシャン株式会社	製造数量	6.74486	kg/kl	64.1	100.0	ブドウ粕の堆肥化、単式蒸留酒の粕の飼料化
13	サントリー株式会社	製造数量	188.97819	kg/kL	98.2	100.0	
14	サッポロビール株式会社	製造数量	9.16217	kg/kl	100.0	100.0	
15	ニッカウヰスキー株式会社	製造数量	153.7784	kg/kL	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒類製造業 ビール類製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	オリオンビール株式会社	製造量	102.61236	kg/kl	100.0	100.0	・弊社産業廃棄物である麦芽粕を肥料とした大麦栽培が行われており、生産された大麦を弊社商品であるビール類の副原料として使用し循環型製造を行っている。 ・弊社産業廃棄物である麦芽粕を餌に利用した「琉大ミーバイ(ヤイトハタ)」を、2022年4月1日よりオリオンホテルモトブリゾート&スパにて提供している。
2	ヘリオス酒造株式会社	製造数量	175.82418	kg/KL	100.0	95.2	発生する食品廃棄物は自社清涼飲料水の原料として使用することを主に、自社系列農場及周辺農家さんへ土壌改良用(肥料等)として無償にて提供している。
3	エチゴビール株式会社	製造数量	213.23511	kg/kl	99.4	100.0	
4	黄桜株式会社	製造数量	124.21209	kg/KL	100.0	95.2	
5	薩摩酒造株式会社	製造数量	166.66667	kg/kl	100.0	96.6	各種講演会参加
6	北海道ワイン株式会社	製造数量	242.26804	kg/kl	100.0	100.0	
7	三和酒類株式会社	製造数量	338.23529	kg/kl	100.0	97.1	
8	雲海酒造株式会社	製造数量	271.42857	kg/kl	100.0	97.6	工場別に月ごとの食品廃棄物の発生量を集計している。ネットワーク上で管理することで情報共有を図り、再生利用等実施率の維持に取り組んでいる。
9	霧島酒造株式会社	製造数量	324.32432	kg/kl	100.0	97.1	焼酎製造工程において発生する副産物(焼酎粕、芋くず)については自社で処理し、発生したバイオガスを焼酎製造で使用するボイラー燃料として利用している

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒類製造業 ビール類製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
10	藤居醸造合資会社	製造数量	428.57143	kg/kl	100.0	85.0	大分県酒造組合や大分県産業技術センターの講習に参加し、再生利用等の促進に取り組んでいます。
11	GKB株式会社	製造数量	300.00000	kg/kl	100.0	100.0	
12	株式会社木内酒造1823	製造数量	268.3602	kg/kl	100.0	100.0	
13	株式会社 協同商事	製造数量	237.52381	kg/kl	92.2	100.0	
14	麒麟麦酒株式会社	製造量	103.19326	kg/kl	99.5	100.0	
15	サントリー株式会社	製造数量	93.75514	kg/kL	99.9	100.0	
16	サッポロビール株式会社	製造数量	83.61172	kg/kl	100.0	100.0	
17	アサヒビール株式会社	製造数量	70.67309	kg/kl	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒類製造業 清酒製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	白鶴酒造株式会社	製造数量	9.60140	kg/kL	89.8	100.0	神戸市バイオガス事業が休止となったが、民間のバイオエタノール事業へ変更し従来どおり再生利用を実施した
2	関谷醸造株式会社	製造数量	622.94807	kg/kl	100.0	96.6	
3	日本盛株式会社	製造数量	1,747.86869	kg/kl	97.5	96.0	酒類の廃棄は、バイオエタノールとして利用
4	株式会社 杜の蔵	製造数量	0.00000	kg/kl	0.0	95.5	
5	盛田株式会社	製造数量	10.00065	kg/kl	100.0	100.0	
6	朝日酒造株式会社	製造数量	88.13638	kg/kl	97.5	94.4	
7	菊水酒造株式会社	製造数量	78.31681	kg/kl	97.8	95.7	
8	菊正宗酒造株式会社	販売数量	47.78362	kg/KL	88.9	96.3	・市場より返却され、廃棄する酒類は、バイオエタノールの原料として提供しているが、製造計画を綿密に行うことで発生量抑制を継続している。 ・酵母菌保全のために廃棄していた酒粕について、2021年度からドライコンバーター設備を導入することで肥料として再利用できるようにした。
9	清洲桜醸造株式会社	製造数量	70.64474	kg/kℓ	22.9	95.7	
10	月桂冠株式会社	製造数量	21.24038	kg/kl	84.8	100.0	
11	西酒造株式会社	製造数量	196.96970	kg/kl	100.0	95.2	
12	黄桜株式会社	製造数量	33.08675	kg/KL	100.0	95.2	
13	八鹿酒造株式会社	製造数量	0.00000	kg/kl	0.0	95.7	
14	藤井酒造株式会社	製造数量	5,149.20949	kg/kl	87.9	83.3	
15	酒井酒造株式会社	製造数量	2,334.11765	kg/KL	0.0	93.8	
16	八百新酒造株式会社	製造数量	2,468.48739	kg/kl	18.3	93.8	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒類製造業 清酒製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
17	大谷酒造株式会社	売上高	1,252.92740	kg/百万円	64.7	95.7	
18	瑞鷹株式会社	製造数量	175.36705	kg/kl	100.0	81.8	
19	株式会社 井上酒造	製造数量	0.00000	kg/kl	0.0	95.7	
20	宝酒造株式会社	売上高	127.30342	kg/百万円	100.0	100.0	焼酎製造に発生する焼酎粕の飼料化設備を自社内に設置して飼料化を行っている。
21	酔鯨酒造株式会社	製造数量	6,698.75463	kg/kl	0.4	91.3	
22	三和酒類株式会社	製造数量	82.05128	kg/kl	100.0	97.1	
23	株式会社 篠崎	製造数量	13.51351	kg/kl	100.0	95.7	
24	雲海酒造株式会社	製造数量(20%換算)	65.78947	kg/kl	100.0	97.6	工場別に月ごとの食品廃棄物の発生量を集計している。ネットワーク上で管理することで情報共有化を図り、再生利用等実施率の維持に取り組んでいる。
25	藤居酒造株式会社	製造数量	0	kg/Kℓ	100.0	95.0	
26	福德長酒類株式会社	製造数量	54.51788	kg/kl	100.0	100.0	当社久留米工場で発生する焼酎粕の大部分はバイオマス原料や肥飼料として再生利用していますが、一部はその性状や保存性の問題から再生利用できず産業廃棄物として処理してきました。これらの課題を解決するために乾燥設備を導入し、飼料等への再生利用の促進に取り組んでいます。(令和5年度より稼働)
27	合同酒精株式会社	製造数量	60.18957	kg/KL	100.0	85.7	・構内処理を一部行っている。 ・アルコール製品の廃棄に伴う不可飲処置について、現在認められている塩を添加する方法以外に廃水汚泥を添加し不可飲可することを交渉していたが認められなかった。塩を添加する方法は処理が難しく、リサイクル率が上がらない要因となっているため引き続き交渉していく。
28	株式会社木内酒造1823	製造数量	161.34454	kg/kl	100.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	小鹿酒造株式会社	製造数量	2,368.36735	kg/kl	100.0	76.2	
2	太久保酒造株式会社	製造数量	2,978.26087	kg/kl	100.0	89.3	
3	菊之露酒造株式会社	売上高	1,053.13693	kg/KL	100.0	93.9	
4	株式会社恒松酒造本店	製造数量	1,497.36380	kg/kl	100.0	97.1	
5	高橋酒造株式会社	製造数量	989.00063	kg/kl	100.0	95.7	
6	有限会社比嘉酒造	製造数量	1,278.66667	kg/kl	100.0	100.0	
7	まさひろ酒造株式会社	売上高	2,483.38870	kg/KL	100.0	100.0	
8	深野酒造株式会社	製造数量	1,532.27633	kg/kl	93.2	95.2	
9	有限会社森伊蔵酒造	製造数量	2,400.00000	kg/kl	100.0	81.0	
10	久米仙酒造株式会社	製造数量	4,000.00000	kg/KL	100.0	0.0	
11	西吉田酒造株式会社	製造数量	2,246.01299	kg/kl	100.0	95.5	
12	老松酒造株式会社	製造数量	1,090.61297	kg/kl	100.0	85.7	
13	ヘリオス酒造株式会社	製造数量	2,906.97674	kg/KL	100.0	95.2	発生する食品廃棄物は自社清涼飲料水の原料として使用することを主に、自社系列農場及周边農家さんへ土壌改良用(肥料等)として無償にて提供している。
14	瑞穂酒造株式会社	製造数量	1,796.01990	kg/KL	100.0	100.0	蒸留粕を用いた商品開発、もろみ酢製造など
15	請福酒造有限会社	製造数量	1,530.84196	kg/KL	100.0	100.0	
16	宮乃露酒造株式会社	製造数量	2,154.78754	kg/kl	100.0	85.7	
17	壱岐の蔵酒造株式会社	製造数量	1,956.76319	kg/kl	100.0	95.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
18	忠孝酒造株式会社	製造数量	1,480.53424	kg/KL	100.0	76.2	
19	瑞泉酒造株式会社	製造量	1,790.63604	kg/kl	100.0	94.4	
20	株式会社 奄美大島にしかわ酒造	製造数量	1,010.98269	kg/kl	100.0	95.2	
21	有限会社 金武酒造	製造数量	1,576.64234	kg/KL	100.0	95.7	
22	有限会社 八重泉酒造	製造高	1,104.27136	kg/KL	100.0	93.9	
23	国分酒造株式会社	製造数量	1,550.01516	kg/kl	100.0	95.2	
24	白玉醸造株式会社	製造数量	1,913.04348	kg/kl	100.0	95.2	
25	株式会社 久米島の久米仙	製造数量	156.17530	kg/KL	100.0	92.3	
26	若潮酒造株式会社	製造数量	1,983.57181	kg/kl	100.0	97.2	
27	オガタマ酒造株式会社	製造数量	2,357.34393	kg/kl	100.0	95.2	
28	四元酒造株式会社	製造数量	2,675.98344	kg/kl	100.0	95.5	
29	喜界島酒造株式会社	製造数量	1,694.33705	kg/kl	100.0	95.2	
30	田崎酒造株式会社	製造数量	1,859.26450	kg/kl	99.0	95.5	
31	研醸株式会社	製造数量	2,468.08511	kg/kl	100.0	95.5	
32	池間酒造有限会社	売上高	1,909.09091	kg/百万円	100.0	86.4	
33	神楽酒造株式会社	製造数量(25%換算)	1,319.47141	kg/kl	77.5	96.2	
34	明石酒造株式会社	製造数量	1,936.09023	kg/kl	98.1	91.7	
35	四ッ谷酒造有限会社	製造数量	2,890.99217	kg/kl	100.0	95.2	
36	大隅酒造株式会社	製造数量	1,744.56053	kg/kl	100.0	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
37	関谷醸造株式会社	製造数量	2,040.81633	kg/kl	100.0	96.6	
38	村尾酒造 合資会社	製造数量	2,203.79147	kg/kl	100.0	95.7	
39	相良酒造株式会社	売上高	2,352.54563	kg/kl	100.0	95.5	
40	有限会社山の守酒造場	製造数量	1,239.66942	kg/kl	100.0	95.2	
41	玄海酒造株式会社	製造数量	1,243.58974	kg/kl	100.0	95.2	
42	指宿酒造株式会社	製造数量	2,206.02679	kg/kl	100.0	95.2	
43	株式会社 杜の蔵	製造数量	1,469.71202	kg/kl	100.0	95.5	
44	株式会社 都城酒造	製造数量	994.47206	kg/kl	100.0	96.2	
45	株式会社 杜氏の里笠沙	製造数量	2,308.99609	kg/kl	100.0	95.5	
46	菊正宗酒造株式会社	販売数量	5,406.25000	kg/KL	100.0	96.3	・市場より返却され、廃棄する酒類は、バイオエタノールの原料として提供しているが、製造計画を綿密に行うことで発生量抑制を継続している。 ・酵母菌保全のために廃棄していた酒粕について、2021年度からドライコンバーター設備を導入することで肥料として再利用できるようにした。
47	清洲桜醸造株式会社	製造数量	168.74748	kg/kℓ	100.0	95.7	
48	株式会社 白岳酒造研究所	製造数量	945.41502	kg/kl	99.6	95.8	
49	有限会社南酒造	製造数量	3,483.33333	kg/kl	100.0	95.2	
50	種子島酒造株式会社	製造数量	2,363.63636	kg/kl	100.0	96.0	
51	京屋酒造有限会社	製造数量	1,348.41629	kg/kl	81.7	95.7	
52	西酒造株式会社	製造数量	2,842.15784	kg/kl	100.0	95.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
53	本坊酒造株式会社	製造数量	1,968.90452	kg/kl	100.0	95.5	
54	株式会社岩倉酒造	製造数量	2,110.18364	kg/kl	100.0	95.5	
55	出水酒造 株式会社	製造数量	2,041.09589	kg/kl	100.0	96.0	
56	黄桜株式会社	売上高	80.00000	kg/百万円	100.0	95.2	
57	濱田酒造株式会社	製造数量	1,370.90096	kg/kl	100.0	95.5	
58	織月酒造株式会社	製造数量	869.58597	kg/kl	100.0	95.7	
59	株式会社 紅乙女酒造	製造数量	1,907.43089	kg/kl	96.5	95.2	
60	八鹿酒造株式会社	製造数量	1,566.59751	kg/kl	73.4	95.7	
61	佐藤焼酎製造場株式会社	製造数量(ALC25%換算)	1,064.28571	kg/kl	100.0	95.2	
62	塩田酒造株式会社	製造数量	2,040.81633	kg/kl	100.0	95.2	
63	二階堂酒造有限会社	製造数量	1,422.57582	kg/kl	100.0	95.0	
64	合資会社弥生焼酎醸造所	製造数量	1,960.47431	kg/kl	100.0	100.0	
65	靱酛酒造株式会社	製造数量	1,644.09290	kg/kl	96.9	90.5	
66	縣屋酒造株式会社	製造数量	1,893.34931	kg/kl	100.0	80.0	
67	株式会社 やまや蒸留所	製造数量	2,054.54545	kg/kl	6.2	95.7	
68	小牧醸造株式会社	製造数量	3,709.50888	kg/kl	100.0	95.2	
69	大谷酒造株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	95.7	
70	房の露株式会社	製造量	2,307.69231	kg/KL	100.0	80.0	
71	瑞鷹株式会社	製造数量	1,499.00200	kg/kl	100.0	81.8	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
72	株式会社 井上酒造	製造数量	1,915.30945	kg/kl	100.0	95.7	
73	株式会社 甲斐商店	製造数量	2,309.24709	kg/kl	100.0	95.5	代表者に対し年1回、委託業者から食品廃棄物に関する研修を実施している。
74	株式会社 尾込商店	製造数量	2,046.26866	kg/kl	100.0	95.2	
75	高良酒造有限会社	製造数量	2,583.33333	kg/kl	100.0	95.2	
76	高崎酒造株式会社	製造数量	1,923.07692	kg/kl	100.0	95.5	
77	吹上焼酎株式会社	製造数量	1,874.58564	kg/kl	100.0	100.0	
78	神酒造株式会社	製造数量	3,627.79553	kg/kl	100.0	95.2	
79	薩摩酒造株式会社	製造数量	2,119.88399	kg/kl	100.0	96.6	各種講演会参加
80	有限会社 中村酒造場	売上高	2,106.19048	kg/kl	100.0	95.2	
81	常楽酒造 株式会社	製造数量	1,403.55975	kg/kl	100.0	95.7	
82	宝酒造株式会社	売上高	2,136.75762	kg/百万円	67.2	100.0	焼酎製造に発生する焼酎粕の飼料化設備を自社内に設置して飼料化を行っている。
83	櫻の郷酒造株式会社	製造数量	3,152.00118	kg/kl	100.0	95.7	年2回、委託先の工場を視察する。
84	白金酒造株式会社	製造数量	2,181.83657	kg/kl	100.0	93.3	酪農の乳牛飼料用途
85	柳田酒造合名会社	製造数量	2,005.50206	kg/KL	99.5	96.0	
86	奄美大島酒造株式会社	製造数量	1,234.18803	kg/kl	100.0	90.9	
87	札幌酒精工業株式会社	製造数量	7,382.97872	kg/KL	100.0	96.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
88	株式会社 奄美大島開運酒造	製造数量	85.21971	kg/kl	100.0	96.6	
89	知覧醸造株式会社	製造数量	2,110.97708	kg/kl	100.0	95.5	
90	株式会社 楽丸酒造	製造数量	1,704.27553	kg/kl	100.0	95.2	
91	寿海酒造株式会社	製造数量	2,361.40622	kg/kl	4.8	96.2	
92	佐藤酒造有限会社	製造数量	3,326.64298	kg/kl	100.0	95.5	
93	三和酒類株式会社	製造数量	1,837.91447	kg/kl	84.3	97.1	
94	鹿児島酒造株式会社	製造数量	2,300.00000	kg/kl	100.0	95.5	
95	上妻酒造株式会社	製造数量	3,057.85124	kg/kl	100.0	95.5	
96	中俣酒造株式会社	製造数量	2,243.82208	kg/kl	97.7	95.7	
97	宮内酒造株式会社	製造数量	3,265.71897	kg/kl	97.8	95.5	
98	井上酒造株式会社	製造数量	1,945.12099	kg/kl	52.1	95.0	
99	古澤醸造合名会社	製造数量	2,088.00000	kg/kl	31.3	95.0	
100	株式会社 篠崎	製造数量	2,026.28697	kg/kl	100.0	95.7	
101	すき酒造株式会社	製造数量	1,961.19403	kg/kl	100.0	95.7	
102	大海酒造株式会社	製造数量	2,366.06507	kg/kl	100.0	95.5	
103	長山酒造有限会社	製造数量	2,319.71831	kg/kl	100.0	95.5	
104	南洲酒造株式会社	製造量	2,083.56331	kg/kl	100.0	97.1	
105	新平酒造株式会社	製造数量	963.79465	kg/kl	100.0	90.5	
106	大口酒造株式会社	製造数量	2,482.51239	kg/kl	96.3	95.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
107	雲海酒造株式会社	製造数量(25%換算)	556.44852	kg/kl	100.0	97.6	工場別に月ごとの食品廃棄物の発生量を集計している。ネットワーク上で管理することで情報共有化を図り、再生利用等実施率の維持に取り組んでいる。
108	株式会社 祁答院蒸溜所	製造数量	2,287.67123	kg/kl	100.0	95.7	
109	松露酒造株式会社	製造数量	3,494.72097	kg/kl	100.0	95.5	
110	霧島酒造株式会社	製造数量	2,065.77936	kg/kl	100.0	97.1	焼酎製造工程において発生する副産物(焼酎粕、芋くず)については自社で処理し、発生したバイオガスを焼酎製造で使用するボイラー燃料として利用している
111	株式会社 尾鈴山蒸溜所	製造数量	1,565.83818	kg/kl	100.0	95.5	
112	株式会社 黒木本店	製造数量	1,230.65693	kg/kl	96.4	97.3	
113	岩川醸造株式会社	製造数量	1,938.81125	kg/kl	100.0	95.2	
114	高千穂酒造株式会社	製造数量	1,149.05278	kg/kl	95.3	96.8	飼料としての品質の安定と保持を図るため、焼酎粕の乳酸発酵を継続して実施してきた。
115	白露酒造株式会社	製造数量	2,462.05684	kg/kl	100.0	95.5	
116	有限会社 大山甚七商店	製造数量	2,069.03991	kg/kl	100.0	95.7	
117	軸屋酒造株式会社	製造数量	2,470.58824	kg/kl	100.0	95.2	
118	有限会社 佐多宗二商店	製造数量	3,383.82900	kg/kl	100.0	95.2	
119	大石酒造株式会社	製造数量	2,192.73984	kg/kl	100.0	95.5	
120	株式会社 鳥飼酒造	製造数量	1,160.24759	kg/kl	100.0	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
121	宇都酒造株式会社	製造数量	1,138.64307	kg/kl	100.0	95.2	
122	小玉醸造合同会社	製造数量	2,362.50000	kg/kl	78.2	95.5	
123	有限会社 万膳酒造	製造数量	2,231.42857	kg/kl	100.0	85.7	
124	杉本酒造株式会社	製造数量	2,161.74184	kg/kl	100.0	95.2	
125	田村合名会社	製造数量	1,121.31148	kg/kl	100.0	95.5	
126	藤居醸造合資会社	製造数量	2,265.62500	kg/kl	100.0	85.0	大分県酒造組合や大分県産業技術センターの講習に参加し、再生利用等の促進に取り組んでいます。
127	山都酒造株式会社	製造数量	4,873.51779	kg/kl	100.0	95.5	
128	農業法人 八千代伝酒造株式会社	製造数量	3,471.21346	kg/kl	97.6	95.2	
129	小正醸造株式会社	製造数量	2624.8237	kg/kl	100.0	95.5	
130	藤居酒造株式会社	製造数量	2095.58467	kg/Kl	32.9	95.0	
131	株式会社 酒蔵王手門	売上高	2831.41762	kg/KL	100.0	95.7	
132	丸西酒造株式会社	製造数量	2044.53441	kg/kl	100.0	95.2	
133	天星酒造株式会社	製造数量	4392.85714	kg/KL	100.0	95.2	
134	田苑酒造株式会社	製造数量	1411.56377	kg/kl	100.0	95.2	
135	福德長酒類株式会社	製造数量	1074.71967	kg/kl	97.0	100.0	当社久留米工場で発生する焼酎粕の大部分はバイオマス原料や肥飼料として再生利用していますが、一部はその性状や保存性の問題から再生利用できず産業廃棄物として処理してきました。これらの課題を解決するために乾燥設備を導入し、飼料等への再生利用の促進に取り組んでいます。(令和5年度より稼働)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
136	合同酒精株式会社	製造数量	634.31373	kg/KL	100.0	85.7	・構内処理を一部行っている。 ・アルコール製品の廃棄に伴う不可飲処置について、現在認められている塩を添加する方法以外に廃水汚泥を添加し不可飲可することを交渉していたが認められなかった。塩を添加する方法は処理が難しく、リサイクル率が上がらない要因となっているため引き続き交渉していく。
137	株式会社木内酒造1823	製造数量	368.42105	kg/kl	100.0	100.0	
138	メルシャン株式会社	製造数量	727.55194	kg/kl	64.6	100.0	ブドウ粕の堆肥化、単式蒸留酒の粕の飼料化
139	ニッカウヰスキー株式会社	製造数量	5510.71665	kg/kL	97.5	100.0	
140	三岳酒造株式会社	製造数量	2245.45223	kg/kl	100.0	96.3	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	酒類製造業 蒸留酒・混成酒製造業(単式蒸留焼酎製造業を除く。)

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	プラム食品株式会社	製造数量	142.47208	kg/kl	100.0	100.0	年1回再生利用委任先の見学を実施。
2	深野酒造株式会社	製造数量	0.00000	kg/kl	0.0	95.2	
3	西吉田酒造株式会社	製造数量	0.00000	kg/kl	0.0	95.5	
4	老松酒造株式会社	製造数量	0.00000	kg/kl	0.0	85.7	
5	佐藤食品工業株式会社	出荷数量	0.00000	kg/t	0.0	95.0	再生利用率100%を目指している。
6	壱岐の蔵酒造株式会社	製造数量	0.00000	kg/kl	0.0	95.2	
7	瑞泉酒造株式会社	製造量	0.00000	kg/kl	100.0	94.4	
8	白玉醸造株式会社	製造数量	0.00000	kg/kl	0.0	95.2	
9	サントリー知多蒸溜所株式会社	製造数量	1,990.37698	kg/kl	95.0	100.0	
10	若潮酒造株式会社	製造数量	117.64706	kg/kl	100.0	97.2	
11	株式会社Mizkan	製造数量	0.00000	kg/KL	0.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:10t) ※食品の重量として
12	研醸株式会社	製造数量	0.00000	kg/kl	0.0	95.5	
13	神楽酒造株式会社	製造数量(25%換算)	0.00000	kg/kl	0.0	96.2	
14	大隅酒造株式会社	製造数量	4,151.35135	kg/kl	100.0	95.5	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位	設定なし
業種	酒類製造業 蒸留酒・混成酒製造業(単式蒸留焼酎製造業を除く。)	再生利用等実施率目標値	95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
15	和歌山ノーキョー食品工業株式会社	製造数量	0.00000	kg/kl	0.0	90.9	・海南工場で発生した抽出残渣(茶粕やコーヒー粕など)を乾燥させず(水分含量60～70%程度)に燃焼し、その排熱から蒸気を作るバイオマスボイラーを設置し2023年5月から稼働させました。発生した蒸気はそのまま生産設備に送気し蒸気として利用します。
16	関谷醸造株式会社	製造数量	0.00000	kg/kl	100.0	96.6	
17	株式会社 杜の蔵	製造数量	444.44444	kg/kl	100.0	95.5	
18	盛田株式会社	製造数量	0.36827	kg/kl	100.0	100.0	
19	株式会社ミヤトウ野草研究所	製造数量	0.00000	kg/kl	0.0	100.0	
20	菊正宗酒造株式会社	販売数量	84.32631	kg/KL	100.0	96.3	・市場より返却され、廃棄する酒類は、バイオエタノールの原料として提供しているが、製造計画を綿密に行うことで発生量抑制を継続している。 ・酵母菌保全のために廃棄していた酒粕について、2021年度からドライコンバーター設備を導入することで肥料として再利用できるようにした。
21	清洲桜醸造株式会社	製造数量	359.64912	kg/kℓ	100.0	95.7	
22	京屋酒造有限会社	製造数量	2,472.72727	kg/kl	100.0	95.7	
23	西酒造株式会社	製造数量	6,834.70674	kg/kl	100.0	95.2	
24	本坊酒造株式会社	製造数量	1,385.45828	kg/kl	100.0	95.5	
25	黄桜株式会社	製造数量	131.99627	kg/KL	100.0	95.2	
26	八鹿酒造株式会社	製造数量	0.00000	kg/kl	0.0	95.7	
27	佐藤焼酎製造場株式会社	製造数量(ALC40%換算)	5,857.14286	kg/kl	100.0	95.2	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位	設定なし
業種	酒類製造業 蒸留酒・混成酒製造業(単式蒸留焼酎製造業を除く。)	再生利用等実施率目標値	95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
28	北陸コカ・コーラプロダクツ株式会社	製造数量	2.20497	kg/kl	100.0	100.0	製品歩留まり向上やベバレッジロスの削減に関する改善活動の実施
29	叡醂酒造株式会社	製造数量	29.41176	kg/kl	100.0	90.5	
30	大谷酒造株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	95.7	
31	瑞鷹株式会社	製造数量	19.75236	kg/kl	100.0	81.8	
32	株式会社 井上酒造	製造数量	0	kg/kl	0.0	95.7	
33	チョーヤ梅酒株式会社	製造数量	79.75704	kg/kl	99.2	100.0	・漬け梅の商品開発 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(有償: 0t、無償: 0t)(アルコールを含んでいるため取り扱いに慎重なため)
34	薩摩酒造株式会社	製造数量	6760.71429	kg/kl	100.0	96.6	各種講演会参加
35	常楽酒造 株式会社	製造数量	1401.90476	kg/kl	100.0	95.7	
36	宝酒造株式会社	売上高	89.92327	kg/百万円	17.3	100.0	焼酎製造に発生する焼酎粕の飼料化設備を自社内に設置して飼料化を行っている。
37	櫻の郷酒造株式会社	製造数量	250	kg/kl	100.0	95.7	・年2回、委託先の工場を視察する。
38	白金酒造株式会社	製造数量	0	kg/kl	0.0	93.3	酪農の乳牛飼料用途
39	札幌酒精工業株式会社	製造数量	1503.06748	kg/KL	100.0	96.0	
40	株式会社 奄美大島開運酒造	製造数量	0	kg/kl	0.0	96.6	
41	三和酒類株式会社	製造数量	0	kg/kl	0.0	97.1	
42	井上酒造株式会社	製造数量	0	kg/kl	0.0	95.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位		設定なし	
業種	酒類製造業 蒸留酒・混成酒製造業（単式蒸留焼酎製造業を除く。）	再生利用等実施率目標値		95%	

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
43	株式会社 篠崎	製造数量	1824.87374	kg/kl	91.1	95.7	
44	株式会社 ふくれん	製造量	8.33793	kg/t	99.6	95.7	
45	雲海酒造株式会社	製造数量	0	kg/kl	0.0	97.6	工場別に月ごとの食品廃棄物の発生量を集計している。ネットワーク上で管理することで情報共有化を図り、再生利用等実施率の維持に取り組んでいる。
46	小正嘉之助蒸溜所株式会社	製造数量	5372.43151	kg/kl	100.0	95.5	
47	霧島酒造株式会社	製造数量	2066.66667	kg/kl	100.0	97.1	焼酎製造工程において発生する副産物(焼酎粕、芋くず)については自社で処理し、発生したバイオガスを焼酎製造で使用するボイラー燃料として利用している
48	株式会社 尾鈴山蒸留所	製造数量	2884.19118	kg/kl	56.1	95.5	
49	有限会社大山甚七商店	製造数量	60	kg/kl	0.0	95.7	
50	有限会社 佐多宗二商店	製造数量	0	kg/kl	100.0	95.2	
51	小正醸造株式会社	製造数量	1388.32487	kg/kl	100.0	95.5	
52	株式会社山鹿蒸溜所	製造数量(純ア)	12323.5564	kg/kl	100.0	95.5	
53	有限会社津崎商事	製造数量	1312.5	kg/kl	100.0	82.6	
54	ワールドリカー株式会社	製造数量	11481.4815	kg/kl	100.0	95.2	
55	天星酒造株式会社	製造数量	6000	kg/KL	100.0	95.2	
56	信濃高原食品株式会社	製造量	0	kg/t	0.0	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績	基準発生原単位		設定なし	
業種	酒類製造業 蒸留酒・混成酒製造業(単式蒸留焼酎製造業を除く。)	再生利用等実施率目標値		95%	

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
57	流山キッコーマン株式会社	製造量	23.56758	kg/KL	100.0	100.0	・年1回、再生利用の委託先の实地確認を実施(肥料製造工程見学等) ・再生利用100%を維持する為の委託先の確保(新たな委託先の検討等)
58	キリンディスティラリー株式会社	製造量(純Alc.)	2239.85925	kg/kl	99.5	96.7	
59	合同酒精株式会社	製造数量	25.24291	kg/KL	24.9	85.7	・構内処理を一部行っている。 ・アルコール製品の廃棄に伴う不可飲処置について、現在認められている塩を添加する方法以外に廃水汚泥を添加し不可飲可することを交渉していたが認められなかった。塩を添加する方法は処理が難しく、リサイクル率が上がらない要因となっているため引き続き交渉していく。
60	丸善食品工業株式会社	製造量	13.96914	kg/t	100.0	100.0	
61	木内酒造株式会社	製造数量	1323.2582	kg/kl	100.0	100.0	
62	株式会社木内酒造1823	製造数量	155.33981	kg/kl	100.0	100.0	
63	メルシャン株式会社	製造数量	0.05136	kg/kl	87.7	100.0	ブドウ粕の堆肥化、単式蒸留酒の粕の飼料化
64	サントリー株式会社	製造数量	114.10969	kg/kL	98.7	100.0	
65	サッポロビール株式会社	製造数量	98.17506	kg/kl	100.0	100.0	
66	ニッカウヰスキー株式会社	製造数量	400.15507	kg/kL	99.8	100.0	
67	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社	製造数量	46.70255	kg/kl	100.0	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:296t)

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	茶・コーヒー製造業(清涼飲料を除く。)製茶業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率 (%)	表14におけ る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	福玉米粒麦株式会社	製造量	34.55966	kg/t	100.0	90.5	
2	AGF鈴鹿株式会社	製造量	3,176.90267	kg/t	95.5	100.0	・再生利用委託先の視察を実施(1回/年) ・全従業員へ再生利用や分別に関する教育を実施(1回/年)
3	株式会社ミヤトウ野草研究所	製造量	0.00000	kg/t	0.0	100.0	
4	伊藤園産業株式会社	製造量	38.16473	kg/t	80.1	100.0	
5	株式会社 伊藤園	製造量	2.92794	kg/t	82.9	100.0	・定期的な処理場視察と情報交換で、より有効的な処理方法を持つ取引先選定。 ・ISO14001の目標に廃却削減を掲げ、各営業単位で取り組んでいる。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 15.6 t)
6	三井農林株式会社	売上高	15.98423	kg/t	93.6	100.0	

食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者一覧

年度	令和4年度実績
業種	茶・コーヒー製造業(清涼飲料を除く。) コーヒー製造業

基準発生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	表14における適の割合(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位			
1	AGF鈴鹿株式会社	製造量	1,475.56900	kg/t	95.9	100.0	・再生利用委託先の視察を実施(1回/年) ・全従業員へ再生利用や分別に関する教育を実施(1回/年)
2	関西アライドコーヒーロースターズ株式会社	製造量	36.94137	kg/t	55.4	100.0	
3	ネスレ日本株式会社	製造量	1,943.99386	kg/t	97.9	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 124.8t)
4	UCC上島珈琲株式会社	製造量	24.85451	kg/t	99.2	100.0	
5	AGF関東株式会社	生産量	42.11769	kg/t	90.8	100.0	
6	サントリーコーヒーロースター株式会社	製造数量	18.45977	kg/t	100.0	100.0	
7	東京アライドコーヒーロースターズ株式会社	製造量	8.88928	kg/t	81.8	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:0.157t)
8	高砂珈琲株式会社	製造量	2,017.01779	kg/t	87.2	100.0	・CSR活動: 堆肥化したものを公共施設、花の会、NPO法人等に配布。 ・グループ会社で取り組む事となったバイオマスボイラー設備(一般社団法人 新エネルギー導入推進協議会の再生可能エネルギー熱利用加速化支援対策費補助金助成を受けた設備)でコーヒーグラウンズを再生燃料として多く使用。
9	株式会社 伊藤園	製造量	1.09122	kg/t	86.4	100.0	・定期的な処理場視察と情報交換で、より有効的な処理方法を持つ取引先選定。 ・ISO14001の目標に廃却削減を掲げ、各営業単位で取り組んでいる。 ・福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償:15.6 t)
10	キーコーヒー株式会社	製造量	15.78163	kg/t	99.6	100.0	福祉目的でのフードバンク等への食品提供量(無償: 0.87t)

11	株式会社ドトールコーヒー	製造量	27.67467	kg/t	100.0	100.0	食品ロスを削減する取り組みちして、ドトールコーヒーショップでは、当日賞味期限切れが予測される商品を割引販売を行い食品ロスを削減に推進しています。また、もう1つ業態エクセルシオールカフェでは、店内調理品などを賞味期限切れをよそくしてインターネット「TABATE(食べて)」を導入して食品ロスに貢献しています。あわせて、物流上発生した余剰食材をフードバンクに寄付しています。
12	株式会社ユニカフェ	製造量	16.21151	kg/t	100.0	100.0	